

# コミュニティ重視型の ペトラ地域観光開発プロジェクト

## 事業完了報告書

平成30年11月  
(2018年)

独立行政法人  
国際協力機構 (JICA)

株式会社 国際開発センター  
日本工営 株式会社  
株式会社 エイチ・アイ・エス

基盤
JR
18-123

# コミュニティ重視型の ペトラ地域観光開発プロジェクト

## 事業完了報告書

平成30年11月  
(2018年)

独立行政法人  
国際協力機構 (JICA)

株式会社 国際開発センター  
日本工営 株式会社  
株式会社 エイチ・アイ・エス

JICA 月次換算レート (2018 年 11 月)

JOD 1 = JPY 159.118, USD 1 = JPY 112.201

ヨルダン国  
コミュニティ重視型のペトラ地域観光開発プロジェクト

## 事業完了報告書

## 目次

略号表

要約

1	プロジェクトの概要.....	1
1.1	プロジェクトの背景.....	1
1.2	プロジェクトの目的と範囲.....	2
1.3	プロジェクトの枠組み.....	3
2	プロジェクトの実施内容.....	5
2.1	成果-1：ステークホルダーの連携体制が構築される.....	5
2.2	成果-2：観光プロモーションの実施能力が強化される.....	9
2.3	成果-3：住民を巻き込む観光開発実施能力が強化される.....	16
2.4	成果-4：ペトラ博物館の開館に必要な機能が確立する.....	24
3	プロジェクトの管理・運営.....	30
3.1	実施体制.....	30
3.2	投入実績.....	32
3.3	本邦研修及びヨルダン国内研修.....	34
3.4	広報.....	35
4	技術移転の成果.....	36
4.1	上位目標、プロジェクト目標、成果に対する達成状況.....	36
4.2	5項目評価.....	39
4.3	課題、工夫、教訓.....	42
4.4	上位目標達成へ向けての提言.....	46
5	付録.....	51
	付録-1 Project Design Matrix (PDM) and Plan of Operation (PO) (Version 1.1.1)	
	付録-2 Work Breakdown Structure (WBS) as of October 17, 2018	
	付録-3 Final Manning Schedule of Japanese Experts	
	付録-4 List of Participants in the Training in Japan	
	付録-5 List of Equipment	
	付録-6 Minutes of Meetings of JCC (1st JCC to 7th JCC)	
	付録-7 Organization Chart of PDTRA as of Feb 2018	

## 図表目次

表 1.2.1	コミュニティの人口 .....	2
表 2.1.1	一連のステークホルダーワークショップ .....	5
表 2.1.2	ステークホルダーワークショップの結果概要 .....	6
表 2.2.1	ペト라의観光プロモーションの実績 .....	9
表 2.2.2	ヨルダンとペト라의観光客数の推移 .....	10
表 2.2.3	ペトラ遺跡入場者数の市場別推移 .....	10
表 2.2.4	観光プロモーション計画（2016） .....	11
表 2.2.5	観光プロモーション計画（2017） .....	11
表 2.2.6	観光プロモーション計画（2018） .....	12
表 2.2.7	観光プロモーションに必要な素材案 .....	13
表 2.2.8	プロジェクト Facebook で配信した観光プロモーション映像作品 .....	13
表 2.2.9	プロジェクトで実施・支援した観光プロモーションキャンペーン .....	14
表 2.2.10	観光プロモーション人材育成計画（概要） .....	15
表 2.2.11	ペトラ遺跡観光客数の推移 .....	15
表 2.3.1	ペトラ地域の主要なコミュニティ組織の概要 .....	16
表 2.3.2	ペトラ遺跡公園内のトレイル一覧 .....	18
表 2.3.3	ペトラ遺跡外の観光ルートの提案 .....	19
表 2.3.4	エルジービレッジに対する支援の経緯 .....	21
表 2.3.5	投資セミナープログラム .....	22
表 2.3.6	協同組合の会員数と収入の推移 .....	23
表 2.4.1	ペトラ博物館のコンセプト、ビジョン、ミッション .....	24
表 2.4.2	博物館の主要な運営規則 .....	24
表 2.4.3	ペトラ博物館の展示・説明資料 .....	26
表 2.4.4	ペトラ博物館映像コンテンツ一覧 .....	27
表 2.4.5	ペトラ博物館デジタルサイネージ一覧 .....	27
表 2.4.6	ペトラ博物館職員研修 .....	28
表 2.4.7	ペトラ博物館イベント .....	28
表 3.1.1	合同調整委員会（JCC）の構成 .....	30
表 3.1.2	合同調整委員会（JCC）の実施経過 .....	30
表 3.1.3	ヨルダン側の主要実施体制 .....	31
表 3.1.4	JICA プロジェクトチーム（JPT）の構成 .....	31
表 3.2.1	専門家派遣実績 .....	32
表 3.2.2	現地業務費及び本邦研修費実績 .....	32
表 3.2.3	供与資機材 .....	32
表 3.2.4	携行機材 .....	32
表 3.2.5	技術協力成果品 .....	33
表 3.2.6	再委託業務 .....	33

表 3.3.1	本邦研修の概要.....	34
表 3.3.2	プロジェクトで研修員を派遣した課題別研修.....	35
表 3.3.3	現地研修の概要.....	35
表 4.1.1	上位目標、プロジェクト目標、成果に対する達成度.....	36
表 4.4.1	市場に応じた観光プロモーションの必要性.....	47
表 4.4.2	ペトラブランドの展開.....	48
表 4.4.3	ペトラブランド（個別）の認証基準（例）.....	48
表 4.4.4	ペトラブランドの製品・サービスの範囲（例）.....	48
表 4.4.5	ペトラ博物館の館内・館外活動（例）.....	49
図 1.2.1	プロジェクト対象地域.....	2
図 1.3.1	プロジェクト全体の枠組み.....	3
図 1.3.2	プロジェクト全体の流れ.....	4
図 2.1.1	ステークホルダーワークショップ.....	5
図 2.1.2	ペトラ地域の観光開発・地域開発のための調整メカニズム（案）.....	7
図 2.1.3	調整メカニズムの第1回会合.....	8
図 2.2.1	ペトラの観光客の訪問回数、滞在日数、情報源.....	10
図 2.2.2	ペトラブランド戦略の立案.....	12
図 2.2.3	プロジェクト Facebook で配信した観光プロモーション映像例.....	13
図 2.2.4	プロジェクトで実施・支援した観光プロモーションキャンペーン.....	14
図 2.3.1	観光商品多様化のためのヨルダン国内研修.....	17
図 2.3.2	ペトラブランドのロゴとビジターセンター前の販売店.....	17
図 2.3.3	PAP トレイルマップ.....	18
図 2.3.4	PAP 優先トレイルの標識改善.....	19
図 2.3.5	ペトラ遺跡外の観光ルート.....	19
図 2.3.6	エルジービレッジの位置と施設構成.....	20
図 2.3.7	エルジービレッジの現状.....	20
図 2.3.8	エルジービレッジでのパイロット活動の様子（ペトラフェスティバル）.....	21
図 2.3.9	PDTRA 作成の投資マップ（部分）.....	22
図 2.4.1	ペトラ博物館組織図.....	25
図 2.4.2	ビジターセンターと博物館の役割分担.....	26
図 2.4.3	映像コンテンツとデジタルサイネージ案.....	27
図 2.4.4	博物館イベント.....	28
図 2.4.5	博物館パンフレット.....	29
図 3.1.1	合同調整委員会（JCC）の開催.....	30
図 3.3.1	本邦研修の実施風景.....	34
図 4.3.1	ペトラ地域のコミュニティによる観光への関与の違い.....	42

図 4.3.2	ペトラの観光ビジネスの違い .....	42
図 4.3.3	ペトラの主要な観光市場 .....	43
図 4.3.4	ペトラ地域の主な工芸品・民芸品.....	44
図 4.3.5	ビジターセンター展示コーナー .....	45
図 4.4.1	将来的な観光サプライチェーンのイメージ.....	46

## 略号表

B2B	Business to Business	ビジネス向けアプローチ
B2C	Business to Customer	消費者向けアプローチ
CBT	Community-Based Tourism	コミュニティツーリズム
DOA	Department of Antiquities	ヨルダン観光遺跡省考古局
EIA	Environmental Impact Assessment	環境影響評価
EU	European Union	欧州連合
FIT	Free Individual Tourists	個人観光客
GOJO	Government of Jordan	ヨルダン国政府
GOJP	Government of Japan	日本国政府
HRD	Human Resource Development	人材開発
IFC	International Finance Corporation	国際金融公社
JCC	Joint Coordinating Committee	合同調整委員会
JICA	Japan International Cooperation Agency	独立行政法人 国際協力機構
JOD	Jordan Dinar	ヨルダン・ディナール
JPT	JICA Project Team	JICA プロジェクトチーム
JTB	Jordan Tourism Board	ヨルダン政府観光局
M/M	Minutes of Meetings	会議議事録
MOPIC	Ministry of Planning and International Cooperation	計画国際協力省
MOTA	Ministry of Tourism and Antiquities	観光遺跡省
NA	Not Applicable or Not Available	該当なし
NGO	Non-Governmental Organization	NGO
ODA	Official Development Assistance	政府開発援助
PAP	Petra Archaeological Park	ペトラ遺跡公園
PCM	Project Cycle Management	プロジェクトサイクル管理
PDCA	Plan – Do – Check – Act	PDCA サイクル
PDM	Project Design Matrix	PDM
PDTRA	Petra Development and Tourism Region Authority	ペトラ開発観光庁
PO	Plan of Operation	活動計画表
QIC	Quarantine, Immigration and Custom	入国手続き（検疫、入国審査、税関）
R/D	Record of Discussions	討議議事録
SMP	Strategic Master Plan for Petra Region	ペトラ地域戦略マスタープラン
SNS	Social Networking Service	ソーシャルネットワーク
SWOT	Strengths, Weaknesses, Opportunities and Threats	SWOT 分析
TBD	To Be Determined	未定
TOR	Terms of Reference	業務範囲、取決事項
UNESCO	UN Educational, Scientific and Cultural Organization	国連教育科学文化機関
UNWTO	World Tourism Organization	世界観光機関
USAID	United States Agency for International Development	米国国際開発庁
VFR	Visiting Friends and Relatives	家族・友人訪問
WBS	Work Breakdown Structure	作業分解図

## 要約

## 1 プロジェクトの概要

本プロジェクトの実施機関、プロジェクト期間、対象地域は以下のとおりである。

実施機関： ペトラ開発観光庁（PDTRA）  
 プロジェクト期間： 2015年11月～2018年10月（3年間）  
 対象地域： PDTRAが管轄する6つのコミュニティ（ワディムサ、タイベ、ウムサイフン、バイダ、ラジフ、ドラガ）

本プロジェクトは、JICA と PDTRA で合意されたプロジェクト目標と上位目標の達成を目的として実施された。

上位目標： ペトラ地域でコミュニティ重視型の地域/観光開発が持続的に実施される。  
 プロジェクト目標： コミュニティ重視型の持続的な地域/観光開発を行うためのペトラ開発観光庁の実施能力が強化される。

そして、プロジェクト目標達成のため、4項目の成果の発現が求められた。

成果-1： 地域/観光開発を実施するためのステークホルダーの連携体制が構築される。  
 成果-2： 観光プロモーション計画を策定し、実施する能力が強化される。  
 成果-3： 地域住民を巻き込んで観光商品を計画し、実施する能力が強化される。  
 成果-4： ペトラ博物館の開館時に必要な博物館機能が確立する。

それぞれの成果の下には、一連の活動の実施が合意された。

成果-1： 1-1 関係機関の役割と責任の定義  
 1-2 ステークホルダー間の調整メカニズムの構築  
 1-3 進捗モニタリング及び評価  
 成果-2： 2-1 観光プロモーションにかかる現状分析  
 2-2 新市場開拓を含むプロモーション計画の立案  
 2-3 ペトラのブランド戦略の立案  
 2-4 観光プロモーションに必要な素材作成  
 2-5 観光プロモーションキャンペーンの立案  
 2-6 映画業界等へのプロモーション  
 2-7 観光プロモーション人材育成計画の立案  
 2-8 進捗モニタリング及び評価  
 成果-3： 3-1 観光商品の多様化を図る計画の立案  
 3-2 ペトラ遺跡内のトレイルマップ等の作成  
 3-3 ペトラ博物館を含む観光ルートの提案  
 3-4 歴史計画地区カルチャーセンター  
 3-5 投資プロモーションに必要な素材作成  
 3-6 観光/地域開発に関する統計データベース構築  
 3-7 進捗モニタリング及び評価  
 成果-4： 4-1 ビジョン及びミッションの策定  
 4-2 運営及びマネジメント規則の策定  
 4-3 博物館職員の職務分担の作成  
 4-4 ビジターセンターと博物館の役割分担明確化  
 4-5 展示と説明資料の制作  
 4-6 展示コンテンツの制作  
 4-7 職員研修（運営、メンテナンス、教育ガイド）  
 4-8 パンフレットの制作

## 2 プロジェクトの実施内容

### 成果-1：ステークホルダーの連携体制が構築される

#### 【1-1】関係機関の役割と責任の定義

プロジェクト開始直後から、ステークホルダーを招いたワークショップを開催し、各ステークホルダーの関心、リソースと権限等に基づき、役割と責任を明確する目的で関係者分析を行った。

#### 【1-2】ステークホルダー間の調整メカニズム構築

ワーキンググループ会合の開催と並行して、PDTRA と共に、関連公共セクター、協同組合、観光産業、NGO 等を含むステークホルダー間の調整メカニズムを検討した。

その結果、スイスのマッターホルンの登山基地となっている保養地ツェルマットの例を参考に、全コミュニティを代表する組織（Nabataean Capital Association）と代表的同業者組合をメカニズムの核とすることで合意した。

#### 【1-3】進捗モニタリング及び評価

調整メカニズムは2017年8月に初回の会議が招集され、10～11月に実施予定の域内シャトルバスの試行について意見を交換した。続いて2017年11月にはエルジービレッジの活用について意見を交換した。2017年9月～2018年7月には、投資セミナーの開催計画にあたり調整メカニズムで関係者が度々意見を交換した。

### 成果-2：観光プロモーションの実施能力が強化される

#### 【2-1】観光プロモーションにかかる現状分析

プロジェクト開始後から、PDTRA と政府観光局（JTB）によるペトラの観光プロモーションの実績を年代別に整理・分析した。

#### 【2-2】新市場開拓を含むプロモーション計画の立案

活動2-1の分析結果を参考に、2016年、2017年、2018年の観光プロモーション計画の策定支援を行った。

#### 【2-3】ペトラのブランド戦略の立案

欧米や日本等の従来からの市場に加え、中国、東南アジア、東ヨーロッパ、南米等の新規市場を狙ったブランディングを議論し、戦略策定を支援した。

#### 【2-4】観光プロモーションに必要な素材作成

活動2-1～活動2-3の結果に基づき、観光プロモーションに必要な素材を検討し、ワディムサ観光マップ、PAPトレイルマップ、歳時カレンダー等の策定を支援した。

#### 【2-5】観光プロモーションキャンペーンの立案

活動2-1～活動2-4での議論に基づき、観光プロモーションキャンペーンを検討・立案し、ペトラフェスティバル、メディアトリップ等を実施した。

#### 【2-6】映画業界等へのプロモーション

佐賀県フィルムコミッション等の参考事例を用いPDTRA と協議した後、Royal Film Commission

との協力で撮影誘致することを提案した。

#### 【2-7】観光プロモーション人材育成計画の立案

JPT と PDTRA は、観光プロモーションに必要な技能と PDTRA 職員のギャップ分析に基づき、研修ニーズを特定した上で、2017年11月、観光プロモーション人材育成計画を策定した。

#### 【2-8】進捗モニタリング及び評価

ヨルダンの観光客数、ペトラ遺跡公園の入場者数の推移を集計・分析し、観光プロモーションに係る成果-2の進捗モニタリング及び評価を継続的に行った。

### 成果-3：住民を巻き込む観光開発実施能力が強化される

#### 【3-1】観光商品の多様化を図る計画の立案

プロジェクト開始後、ペトラ地域の協同組合へのインタビューを行い、活動内容、プロダクトを把握すると共に、長所・短所の分析に基づく改善へ向けた研修を継続的に実施した。

#### 【3-2】ペトラ遺跡内のトレイルマップ等の作成

大半の観光客はメイントレイルのみで遺跡訪問を終えており、雄大な景観が楽しめるトレイルが観光に十分に利用されていない。PDTRA と共に遺跡内の全トレイルを踏査し、ガイドなしでも散策できる優先トレイルを選定した。その上で、トレイルマップと案内標識の改善を行った。

#### 【3-3】ペトラ博物館を含む観光ルートの提案

観光客の滞在期間延長と満足度向上を目的とし、ペトラ遺跡外の観光ルートの提案を行った。提案は、主に車で移動することを前提とした広域ルートと、ペトラ地域各コミュニティ内の散策ルートの2種類を検討し、それぞれのマップを作成した。

#### 【3-4】歴史景観地区カルチャーセンター

ドバイや熊本をはじめとする世界の優良事例の紹介、エルジービレッジを活用したペトラフェスティバルの試行等の活動を積み重ね、計画を具体化する支援を行った。

#### 【3-5】投資プロモーションに必要な素材作成

当初、投資プロモーションに必要なパンフレットと映像素材の作成支援が想定されていたが、PDTRA は既に独自予算で25案件から成る投資マップと優先5案件のCGを作成済であった。PDTRA と協議の上、投資手続きを説明するハンドブックと、それらの素材を活用する投資セミナーの開催を支援することとした。

#### 【3-6】観光/地域開発に関する統計データベース構築

PDTRA と統計データベースの具体的なニーズや利用法について協議し、投資家やディベロッパーに役立つ情報の提供を目的に掲げた。PDTRA が入場券から得られる情報(国籍、人数、滞在時間)と他機関から得られる統計データを分析できるシステムとすることで合意した。

#### 【3-7】進捗モニタリング及び評価

ペトラにおける住民を巻き込む観光開発の実施能力は、協同組合の会員数や収入の推移をフォローすることでモニタリングと評価を行った。

成果-4：ペトラ博物館の開館に必要な機能が確立する

**【4-1】ビジョン及びミッションの策定**

ペトラ博物館のビジョン、ミッションの提案に基づき、PDTRA はペトラ博物館のコンセプト、ビジョン、ミッションを策定した。

**【4-2】運営及びマネジメント規則の策定**

ペトラ博物館の運営規則の提案に基づき、PDTRA はペトラ博物館の運営規則を策定した。

**【4-3】博物館職員の職務分担の作成**

ペトラ博物館の組織及び職務分担の提案に基づき、PDTRA はペトラ博物館の組織及び職務分掌を決定した。

**【4-4】ビジターセンターと博物館の役割分担明確化**

ペトラ博物館の開館後のビジターセンターの展示スペースの効果的な活用方法を検討し、PDTRA へ提案した。PDTRA は、提案に基づき、博物館の開館までに方針を決定する。

**【4-5】展示と説明資料の制作**

PDTRA と共にペトラ博物館の展示品リストを最終化し、必要な説明資料を検討した。

**【4-6】展示コンテンツの制作**

JPT は、4名のヨルダン人考古学者をタスクフォースチームとして雇用し、PDTRA 学芸員、JPT との協働によって基本ストーリーを作成した後、ヨルダン及び日本の再委託業者によって 6本の映像コンテンツ、22セットのモニターで提供されるデジタルサイネージの制作を行った。

**【4-7】職員研修（運営、メンテナンス、教育ガイド）**

JPT は、博物館職員研修を、1) JICA 課題別研修（3ヶ月間）、2) フセイン大学とヨルダン博物館との協力で実施するヨルダン国内研修（12週間）、3) 第3回カウンターパート研修「博物館コース」（2週間）の3種類を計画し、実施した。

**【4-8】パンフレットの制作**

ペトラ博物館の案内パンフレットを検討し、アラビア語、英語、日本語で作成した。

### 3 プロジェクトの管理・運営

プロジェクトの意思決定機関としてヨルダン側、日本側の関係者で構成された合同調整委員会 (JCC) が組織され、プロジェクト期間中に計7回が開催された。

ヨルダン側は、PDTRA 副長官を Project Director、文化資源管理部長を Project Manager、プロジェクト部長を Project Coordinator として、関連職員から成るカウンターパートチームを組織した。加えて、プロジェクトオフィス、博物館展示コンテンツ制作のための作業スペース、関係職員の人件費等を提供した。

日本側は、8名の専門家、2名の博物館アドバイザーに加え、ヨルダン人スタッフ10名以上に上る JICA プロジェクトチームを組織し、プロジェクトの管理・運営にあたった。加えて、博物館に必要な資機材の調達、映像とマルチメディアによる展示コンテンツ制作費等を負担した。また、既述の4つの成果に沿った活動の他、日本とヨルダン国内における研修を実施した。

プロジェクトでは、「ODA 見える化サイト」にプロジェクトウェブサイトを設置して日本国内向けの広報を行うと共に、現地ではプロジェクト Facebook を設置し、毎月のニュースレターも発行しプロジェクト活動の共有に努めた。

### 4 技術移転の成果

本プロジェクトの上位目標、プロジェクト目標、成果について、PDM で合意された検証可能な各指標の達成状況は高かった。

また、プロジェクトの結果を1) 妥当性、2) 有効性、3) 効率性、4) インパクト、5) 持続性の5つの観点から定性的評価を行い、全ての観点で高いことが確認された。

本プロジェクトの実施を通じて遭遇した課題、実践した創意工夫、学んだ教訓を4つの成果に沿って取りまとめた。最後に、プロジェクト終了後の2020年までの上位目標達成に向けた提言を、4つの成果ごとに行った。



## 1 プロジェクトの概要

### 1.1 プロジェクトの背景

ヨルダンには、観光資源としてローマ時代、十字軍、オスマン時代等の文化遺産が豊富に存在しているだけでなく、死海をはじめとする固有の自然景観にも恵まれている。ヨルダンにおける観光業は、GDPの12.3%（2013年、中央銀行）を占め、構造的な貿易赤字を抱える同国にとって外貨獲得のための主要産業となっている。また、失業率が12.6%（2013年、政府統計局）である同国に於いて、失業者の66.3%（2013年、政府統計局）を占める青年層（39歳以下）の雇用の受け皿として成長が期待されている。

ペトラは、ヨルダンが誇る世界遺産のひとつであり、2014年の同国への年間訪問者数532万人のうち、60万人が訪れる同国最大の観光地のひとつである（観光遺跡省）。しかし、ペトラは遺跡観光が中心で、遺跡以外に観光客を魅了する地域観光の整備が不十分なことから、観光客の平均滞在期間が1.2日と非常に短い。また、中東地域の政治情勢による周辺国の不安定化により、ヨルダンへの観光客は大きく減少しており、観光客一人あたりの経済効果を増大させる方策が必要となっている。このように、ペトラ地域では、観光による経済効果をより大きくするために、魅力的な環境整備や地域開発に関わる行政職員の人材育成が大きな課題である。

このような状況の下、わが国は、無償資金協力でペトラ地域における集客施設として同地域の歴史を紹介する博物館の建設支援を行うことを決定し、2014年3月に贈与契約を締結した。これに加え、ヨルダン政府は、同博物館の運営及びペトラ地域の総合的な開発に携わる人材の育成を目的とした技術協力をわが国に要請した。

JICAは要請の必要性及び妥当性を確認するため、2015年3月に詳細計画策定調査団を派遣し、技術協力プロジェクトの枠組みについてヨルダン側と合意した。合意に従い、2015年8月11日、JICAとペトラ開発観光庁（PDTRA）の間でR/D（討議議事録）が署名され、プロジェクトの開始が決定された。

## 1.2 プロジェクトの目的と範囲

### 1.2.1 プロジェクト目標と成果

本プロジェクトは、R/D で合意されたプロジェクト目標及び上位目標の達成を目的とする。

#### ■ 上位目標

ペトラ地域でコミュニティ重視型の地域/観光開発が持続的に実施される。

#### ■ プロジェクト目標

コミュニティ重視型の持続的な地域/観光開発を行うためのペトラ開発観光庁 (PDTRA) の実施能力が強化される。

そして、上記のプロジェクト目標達成のため、以下の4項目の成果の発現が求められている。

成果-1: 地域/観光開発を実施するためのステークホルダーの連携体制が構築される。

成果-2: 観光プロモーション計画を策定し、実施する能力が強化される。

成果-3: 地域住民を巻き込んで観光商品を計画し、実施する能力が強化される。

成果-4: ペトラ博物館の開館時に必要な博物館機能が確立する。

### 1.2.2 プロジェクトの対象地域

プロジェクトはペトラ開発観光庁 (PDTRA) が管轄する6つのコミュニティ (ワディムサ、タイベ、ウムサイフン、ベイダ、ラジフ、ドラガ) を含む右図の範囲を対象とする。

6つのコミュニティは、古代から、エジプトと地中海東岸を南北に結んでいた交易路 (Kings Highway) の沿線上に位置している。各コミュニティの人口規模は下表のとおりである。

表 1.2.1 コミュニティの人口

コミュニティ	人口 (2012年)
ワディムサ	18,238
タイベ	6,107
ウムサイフン	1,741
ベイダ	428
ラジフ	1,788
ドラガ	1,531
合計	29,833

出典: PDTRA

図 1.2.1 プロジェクト対象地域

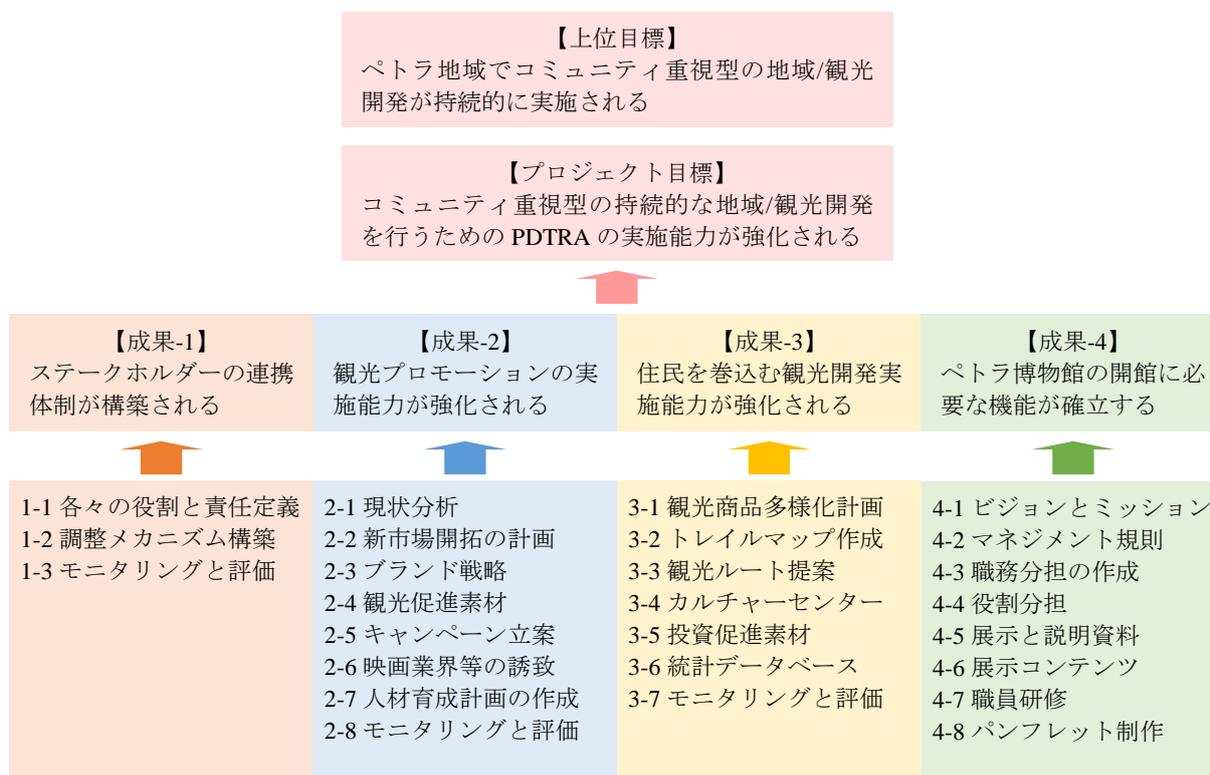


### 1.3 プロジェクトの枠組み

#### 1.3.1 プロジェクト全体の枠組み

本プロジェクトは、一連の活動を通して4つの成果をもたらし、それによりプロジェクト目標を達成するというフレームワークが設定されている。

図 1.3.1 プロジェクト全体の枠組み



註： ここでは略称を用いた

出典： PDM Version 1.1.1 (2016年11月更新)

成果-1「ステークホルダーの連携体制構築」は、他の3つの成果の活動のベースとなり、持続的かつ自立発展的にペトラ地域の観光開発を推進していくためのプラットフォームとなる。他の3つの成果の活動に先行して着手するが、他の3つの成果の活動の実践により成果-1も強化されていくという相互関係にある。

成果-2「観光プロモーションの実施能力強化」と成果-3「住民を巻き込んだ観光開発の実施能力強化」は、成果-1の連携体制による地域発信型の観光振興に必要な、需要サイドと供給サイド各々へ向けたアクションの実施能力の強化と考えることができる。PDCAサイクルの実践により継続的に改善・強化されていくことが求められる。

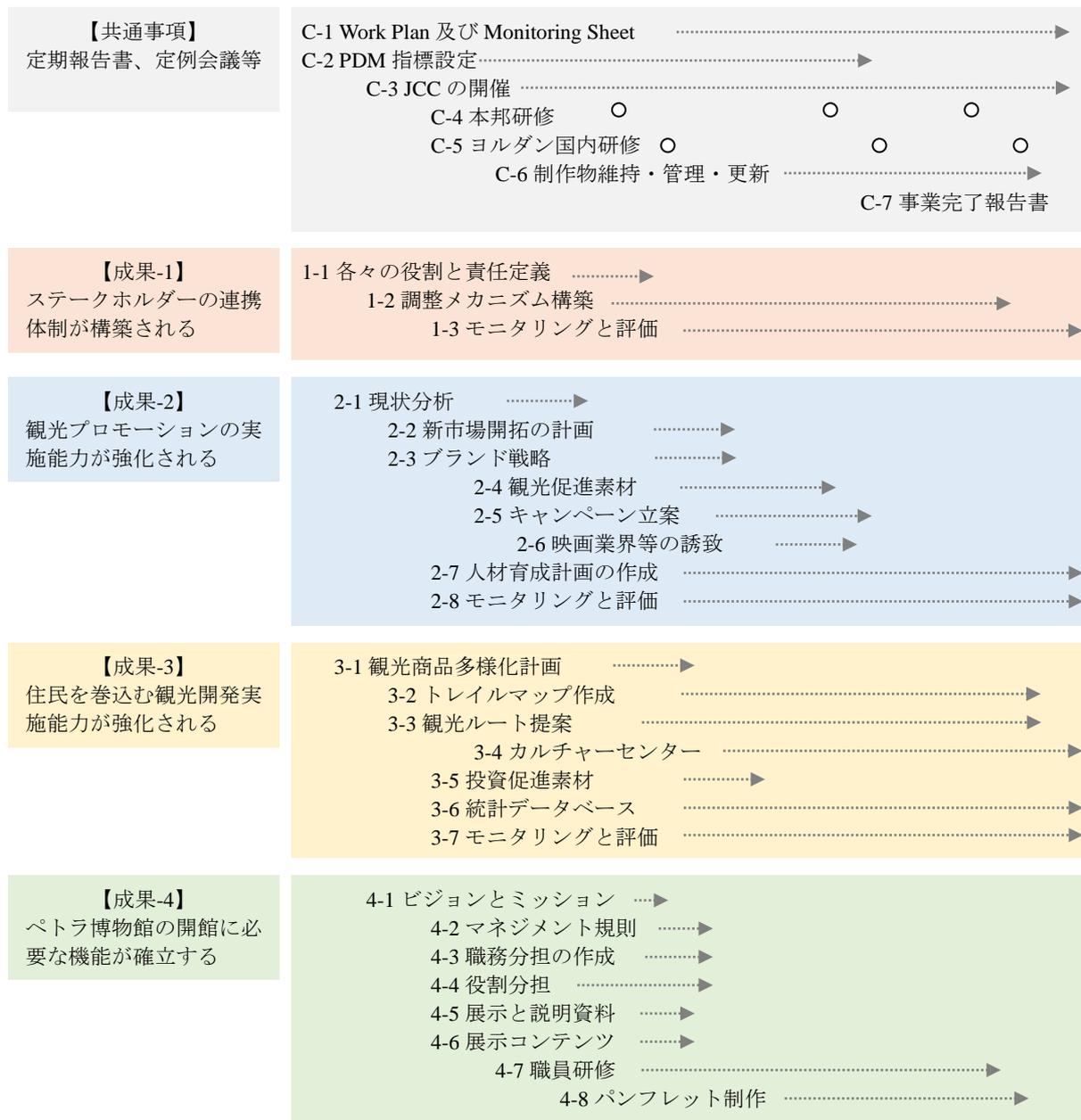
成果-4「博物館開館に必要な機能の確立」は、他の3つの成果から独立した活動が多くなるが、もたらされる成果を有効にプロジェクト目標に生かすことが求められる。本プロジェクトでは、「開館に必要な機能」に留まらず、「持続的な運営能力」の定着を目指した。

2016年11月の第3回合同調整委員会(JCC)で更新された、本プロジェクトの最終のPDM (Version 1.1.1)を付録-1に添付する。

### 1.3.2 プロジェクト全体の流れ

これらの4つの成果の下の活動に加え、定期報告書、定例会議等の共通した項目を加えてプロジェクト全体の流れを下図に示す。

図 1.3.2 プロジェクト全体の流れ



註： ここでは略称を用いた

出典： PO Version 1.1.1 (2016年11月更新)

2016年11月の第3回合同調整委員会(JCC)で更新された、本プロジェクトの現行のPO (Version 1.1.1) を付録-1に添付する。

## 2 プロジェクトの実施内容

本章では、本プロジェクトで実施した活動を詳説する。また、詳細な活動フローの計画と実績は付録-2に添付するWBS（Work Breakdown Structure）に記載した。

### 2.1 成果-1：ステークホルダーの連携体制が構築される

#### 【1-1】関係機関の役割と責任の定義

プロジェクトの開始当初から、ステークホルダーを招集した一連のワークショップを開催し、各ステークホルダーの関心、動員できるリソースと権限、弱点に基づき、役割と責任を明確にする目的で関係者分析を行った。

表 2.1.1 一連のステークホルダーワークショップ

回	日程	ワークショップ参加者	内容
1	2015年12月	ホテル協会、旅行代理店協会、馬主協会、ガイド協会、レストラン協会、PDTRA	ペトラの観光ビジネスの同業者組合代表者を招き、プロジェクトの紹介に加え、観光開発及び観光イベントの現状と展望について意見を交換した。
2	2016年1月	Nabataean Capital, Wadi Musa Widows and Family Development Association, Wadi Musa Ladies Association, Nabataean Ladies Cooperative, Petra Pottery Association, Al Rajif Special Education, Al Rajif Non-Profit Association, Silver Hands Society, Umm Sayhoun Community Development Center, Bait Al Anbat, Wadi Musa Ladies Center, PDTRA	ペトラ地域の11の協同組合の基礎情報を収集の上で訪問し、運営管理能力の分析を目的に、各組合でワークショップを行った。
3	2016年1月	Dr. Maram Al Frehat, Dr. Mohammad Ali Farajat (Al Husein Bin Talal University), PDTRA	ペトラにキャンパスのある国立フセイン大学の文化人類学教授、観光学教授とコミュニティに裨益する観光開発に関して意見を交換した。
4	2016年2月	Nabataean Capital Association, Petra Pottery Association, Wadi Musa Ladies Association, Umm Sayhoun Community Development Center, PDTRA	上記ワークショップの意見交換と結果の分析に基づき、コミュニティと協同組合代表者を中心に、関係者分析を行った。

出典： JPT

図 2.1.1 ステークホルダーワークショップ



写真左：第1回（2015年12月）、写真中：第4回（2016年2月）、写真右：第4回（2016年2月）

出典： JPT

2016年2月の第4回ワークショップでは、参加者のコミュニティ開発と観光開発に対する意識や姿勢、組織間の協力体制についての意見を交換し、官民のステークホルダーの果たすべき役割を初歩的な関係者分析により明らかにした。加えて、参加者へのアンケートにより、能力開発に関するPDM指標に沿ったベースラインデータを収集した。

第4回ワークショップの結果の概要を下表に示す。

表 2.1.2 ステークホルダーワークショップの結果概要

コミュニティ開発・観光開発のキーワード

キーワード	頻度（参加者の考える重要度）
サービスの質	40
町の清潔さ	35
地元住民の態度やホスピタリティ	30
美味しい食事	25
域内交通	20
家族	16
安全	16
固有で多様な自然	8
明快な地図	4
水をテーマにした観光（海、川）	4
旅行	3
登山	1

初歩的な関係者分析

分野	最終目的	民間セクターの役割	公共セクターの役割
食品	美味しい食事を提供する	レストランを維持する <ul style="list-style-type: none"> <li>清潔</li> <li>多様なメニュー</li> <li>適正な値段</li> </ul>	監視する <ul style="list-style-type: none"> <li>清潔さ</li> <li>値段の適正さ</li> </ul>
衛生・清潔 コミュニティ	街を清潔に保つ 生計の持続的な向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>NA</li> <li>観光客からの搾取を止める</li> <li>観光ガイドの役割の向上</li> <li>児童就労を止める</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ごみ箱を設置する</li> <li>啓発活動を行う</li> <li>業者の改善を促す</li> </ul>
域内交通	タクシーにメーターを普及させる	<ul style="list-style-type: none"> <li>会社はメーターを設置する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>許認可で管理する</li> <li>条例を制定する</li> <li>陸運局と協力する</li> </ul>
観光サービス	観光客の満足度の向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>英会話学校を設置する</li> <li>GPSを活用する</li> <li>アプリを作る</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ペトラ遺跡バックロードを整備する</li> <li>道路の維持管理をする</li> </ul>

出典： JPT

関係者分析を初めて経験した参加者が大半であったことからワークショップの結果は初歩的であったが、官民の協力と協働が必要という認識を培ったことは重要である。今後、活動毎のワーキンググループを組織し、ワーキンググループ会合を頻繁に開催することで、ステークホルダー間の連携体制を継続的に支援することとした。

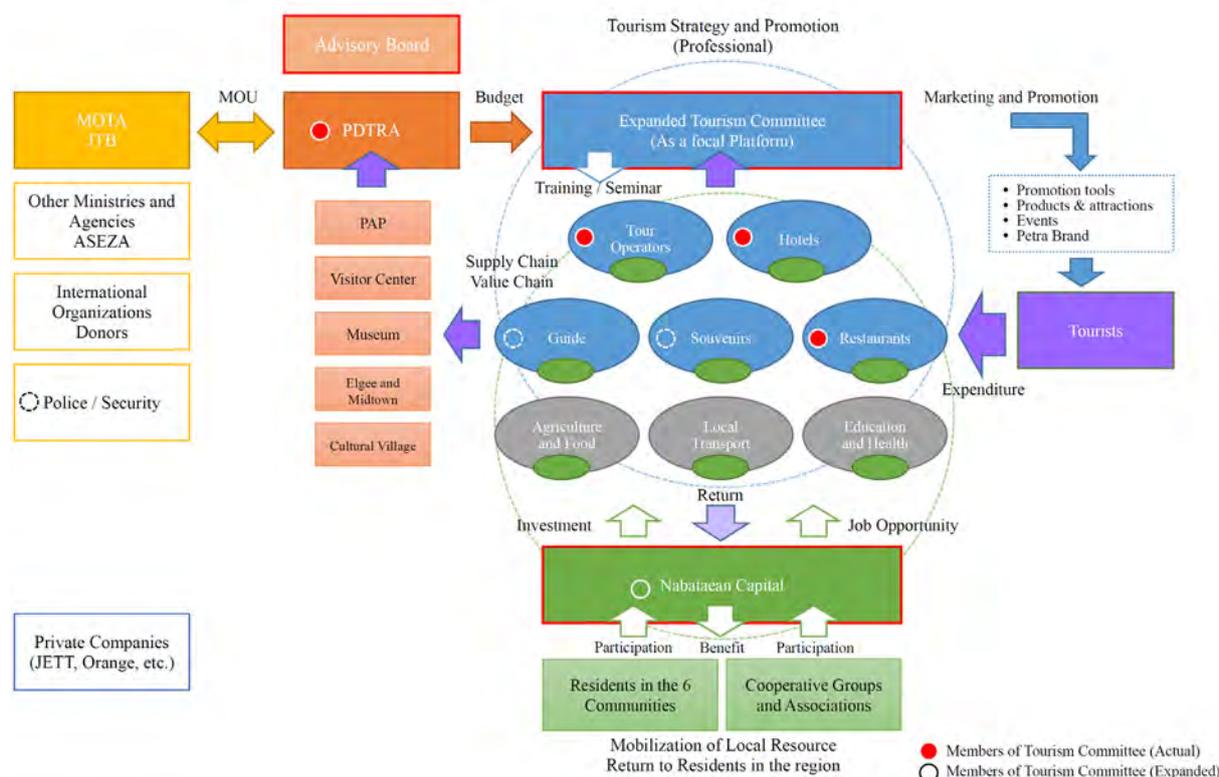
【1-2】ステークホルダー間の調整メカニズム構築

成果-2 及び成果-3 の下で、活動ごとに頻繁にワーキンググループ会合を継続した。その経験をベースに、PDTRA と共に、関連公共セクター、協同組合、観光産業、NGO 等を含むステークホルダー間の調整メカニズム（協議会）を検討した。

PDTRA は、調整メカニズムが PDTRA 管内 6 つのコミュニティ、協同組合、観光関連ビジネス等のしばしば利益が相反するステークホルダー間でも秩序を保ち、公平に意見調整ができることを強く望んだ。また、PDTRA は、MOTA や DOA 等の中央官庁、ヨルダン南部の観光地間の協力（アカバ、ワディラム）も調整メカニズムに含むべきだと主張したが、政府中央や地域間の協力を調整することは正に PDTRA の役割であり、地域発信型の観光振興の調整メカニズムとは区別する必要があることを説得した。

その結果、スイスのマッターホルンの登山基地となっている保養地ツェルマット<sup>1</sup>の例を参考に、全コミュニティを代表する組織（Nabataean Capital Association）と代表的同業者組合をメカニズムの核とすることで合意した。合意された調整メカニズムの概念図を下図に示す。また、関係資料を付属 CD-ROM に収録する。

図 2.1.2 ペトラ地域の観光開発・地域開発のための調整メカニズム（案）



出典： JPT

<sup>1</sup> スイスのツェルマットでは、ツェルマット観光局とブルガーゲマインデ（Bürgergemeinde）が中核となり観光振興に向けた地域ぐるみの活動を展開している。ブルガーゲマインデは役所ではなく住民主体の組織で、ペトラでは Nabataean Capital にその役割を担うことが期待される。

図 2.1.3 調整メカニズムの第 1 回会合



出典： JPT

### 【1-3】進捗モニタリング及び評価

調整メカニズム（協議会）は 2017 年 8 月に初回の会議が招集され、10～11 月に実施予定の域内シャトルバスの試行について意見を交換した。続いて 2017 年 11 月にはエルジービレッジの活用について意見を交換した。2017 年 9 月～2018 年 7 月には、投資セミナーの開催計画にあたり調整メカニズムで関係者が度々意見を交換した。

調整メカニズムの構築を目的に頻繁に開催されてきたワーキンググループ参加者には、2016 年 2 月のステークホルダーワークショップでのベースライン調査に対応する形で、2018 年 4～5 月にかけて、プロジェクトへの参加をとおして意識や協力関係の変化を測るため、PDM 指標に沿ったエンドライン調査を実施した。その結果は 4.1 章に記載すると共に、付属の CD-ROM にエンドライン調査報告書を収録する。

## 2.2 成果-2：観光プロモーションの実施能力が強化される

### 【2-1】観光プロモーションにかかる現状分析

プロジェクト開始後、まず、PDTRA、ヨルダン政府観光局（JTB）によるペトラの観光プロモーションの実績を年代別に整理した。

表 2.2.1 ペトラの観光プロモーションの実績

	PDTRA	JTB
印刷物	<ul style="list-style-type: none"> <li>• Petra map “Capital of the Nabataean” (2012)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• Jordan Visitors’ Guide (2006)</li> <li>• Jordan Eco and Nature (2006)</li> <li>• Jordan History and Culture (2006)</li> <li>• Jordan Leisure and Wellness (2006)</li> <li>• Jordan Fun and Adventure (2006)</li> <li>• Jordan Religion and Faith (2006)</li> <li>• Jordan Meetings (2006)</li> <li>• Jordan Excursion Map (2007)</li> <li>• 99 Things to Do in Amman (2012)</li> </ul>
ウェブサイト	<ul style="list-style-type: none"> <li>• Visitpetra.jo (Eng, Ara) (2012)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• visitjordan.com (12 languages) (2012)</li> <li>• visitjordan.com (smartphone) (ditto) (2012)</li> </ul>
SNS	<ul style="list-style-type: none"> <li>• Facebook (2013) 13,000 followers</li> <li>• Youtube (2013) 5 video</li> <li>• Twitter (2013) 128 followers</li> <li>• Instagram</li> <li>• Pinterest</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• Facebook (2011) 376,278 followers</li> <li>• Youtube (2008) 9 video, 8,300 followers</li> <li>• Twitter (2009) 172,460 followers</li> <li>• Instagram 45,000 followers</li> <li>• Pinterest</li> </ul>
観光フェア	<ul style="list-style-type: none"> <li>• JATA (NA)</li> <li>• ITB (2012, 2013, 2014)</li> <li>• FITUR (2012)</li> <li>• WTM (2012, 2013)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• JATA (2011, 2012, 2013, 2014, 2015)</li> <li>• ITB (2011, 2012, 2013, 2014, 2015)</li> <li>• FITUR (2012, 2015)</li> <li>• WTM (2012, 2013)</li> </ul>
政府観光局支局		<ul style="list-style-type: none"> <li>• Palestine</li> <li>• USA</li> <li>• Canada</li> <li>• UK</li> <li>• Australia</li> <li>• Denmark</li> <li>• Netherland</li> <li>• Germany</li> <li>• Italy</li> <li>• Spain</li> <li>• France</li> <li>• Brazil</li> <li>• India</li> <li>• China (Contracted)</li> </ul>

註： JATA：日本、ITB：ドイツ、FITUR：スペイン、WTM：中国

出典： PDTRA、JTB（Feb, 2016）

政府観光局である JTB が PDTRA を凌駕するのは当然にしても、JTB は地域発信型の観光情報を作成することはないため、PDTRA が行うべき観光プロモーションの余地は大きい。

これら観光プロモーションの投入に対する結果である、ペトラへの観光客数の推移、観光客の滞在日数、観光客の国籍や特性を、観光遺跡省（MOTA）と PDTRA の観光統計及びベースライン観光客調査（2016年4月）により分析した（付属 CD-ROM に関係資料を収録）。

表 2.2.2 ヨルダンとペトラの観光客数の推移

	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	平均
ヨルダン全国	8,247,135	6,812,426	6,314,250	5,388,918	5,326,501	6,417,846
ペトラ	918,136	596,032	599,288	574,729	551,491	647,935

出典： MOTA、PDTRA

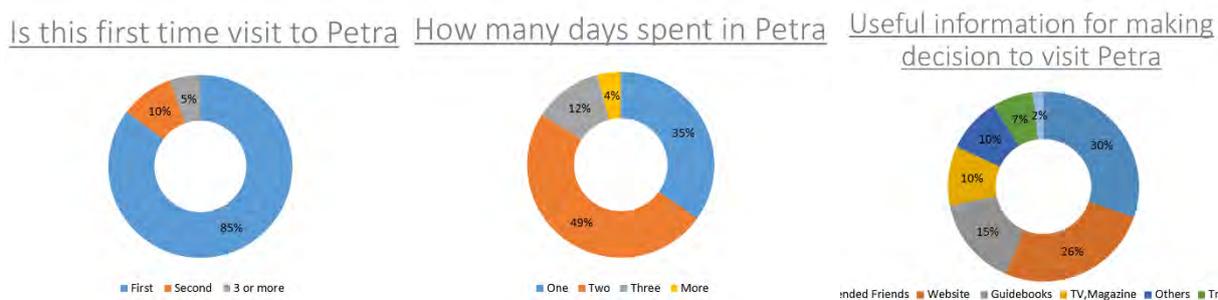
表 2.2.3 ペトラ遺跡入場者数の市場別推移

国籍	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	平均	比率
フランス	95,966	58,129	58,022	50,818	48,519	62,291	9.6%
イギリス	77,039	40,061	55,027	44,638	44,720	52,297	8.1%
スペイン	75,345	32,203	43,885	49,807	42,714	48,791	7.5%
イタリア	63,405	42,490	49,539	53,828	40,121	49,877	7.7%
ドイツ	68,925	33,908	31,498	52,612	32,309	43,850	6.8%
欧州合計	644,700	371,594	379,377	380,895	327,687	420,851	65.0%
米国	75,580	42,931	46,354	41,695	44,336	50,179	7.7%
カナダ	11,568	9,176	7,299	6,423	8,471	8,587	1.3%
米州合計	117,525	69,045	72,206	63,893	70,188	78,571	12.1%
韓国	-	-	7,152	6,327	7,267	6,915	1.1%
インド	-	-	1,582	1,624	6,082	3,096	0.5%
中国	-	-	2,481	1,901	3,376	2,586	0.4%
日本	13,986	7,706	5,767	4,970	7,024	7,891	1.2%
アジア合計	8,1973	43,102	42,096	30,982	43,085	48,248	7.4%
ヨルダン	53,077	84,901	88,698	83,685	93,545	80,781	12.5%
その他合計	73,938	111,931	105,609	98,959	110,531	100,193	15.5%
世界合計	918,136	595,672	599,288	574,729	551,491	647,863	100.0%

註： 国籍は、団体の場合、観光ガイドの申請によるため、必ずしも正確ではない。

出典： PDTRA

図 2.2.1 ペトラの観光客の訪問回数、滞在日数、情報源



出典： JPT（観光客調査 2016年4月）

欧州各国は距離的にも近く、ペトラの認知度も高いため、伝統的に多くの観光客が訪れてきた。しかし、リピーターが少ないという結果は、リピーターを増やす工夫を怠るとその維持が難しくなる可能性を示唆している。一方、近年、ペトラの認知度が高まってきたアジア、東欧、南米は、新規の市場として有望であろう。

以上のプロモーションの供給と需要の分析からは、伝統的市場に対するリピーターや滞在日数の延長を誘うプロモーション活動、新規市場に対するプロモーション活動の異なるアプローチの必要性が示唆された。前者に対してはより旅行者自身への働きかけが必要であり（B2C）、後者に対しては対象市場の旅行代理店等への働きかけ（B2B）が効果的である。

## 【2-2】新市場開拓を含むプロモーション計画の立案

PDTRA が既に作成していた観光プロモーション計画（2016）に基づき、活動 2-1 の分析結果を考慮して本プロジェクトの活動を加え、カウンターパートと共に観光プロモーション計画（2016）を策定した。

表 2.2.4 観光プロモーション計画（2016）

No.	分類	活動	財源/予算 (JOD)	スケジュール
1	Event	Online magazine "Petra This Month"	PDTRA (0)	Feb - Sep
2	Promotion	Campaign "share your feedback with us"	PDTRA (1,500)	Mar - Apr
3	Promotion	Internet VISA card / online	PDTRA (500)	Feb - Sep
4	Event	Contest for the "best photo of this week" online	PDTRA (0)	Mar - Sep
5	Marketing	Release new statistics	PDTRA (4,000)	NA
6	Training	Training course in JTB for 2 employees	PDTRA (200)	Feb - Mar
7	Promotion	Make VIDEO for tourism promotion	JICA (5,000)	Mar - Aug
8	Promotion	Gifts packages	PDTRA (7,000)	Apr
9	Promotion	Make new brochures	JICA (5,000)	Mar - May
10	Promotion	Print new brochures	PDTRA (4,000)	Mar - Apr
11	Promotion	Required amendments of website "visit Petra"	PDTRA (4,000)	Mar - May
12	Event	Participation international travel trade fairs	PDTRA (65,000)	Mar, Apr, Jun, Sep, Nov
13	Event	FAM trip	JICA (TBD)	Jul
14	Promotion	Trail map of PAP	JICA (5,000)	Apr - Jun
15	Event	Petra Festival	PDTRA (5,000)	Oct
16	Promotion	Contact international magazines	PDTRA (TBD)	Throughout the year

註： 網掛は実施されたプロモーション活動

出典： PDTRA、JPT

PDTRA カウンターパートと共に観光プロモーション計画（2016）の実施結果をモニタリングの上、2017年3月、観光プロモーション計画（2017）を改定した。

表 2.2.5 観光プロモーション計画（2017）

No.	分類	活動	財源/予算 (JOD)	スケジュール
1	Event	Participation international travel trade fairs	PDTRA (65,000)	Mar, Apr, Jun, Sep, Nov
2	Promotion	Campaign "share your feedback with us"	PDTRA (1,500)	May - Jul
3	Event	Contest for the "best photo of this week" online	PDTRA (0)	Jul - Oct
4	Event	Petra Festival	PDTRA (TBD)	Sep - Oct
5	Promotion	Contact international magazines	PDTRA (TBD)	Apr - Dec
6	Training	Training course in JTB for PDTRA staff	PDTRA (200)	May - Oct
7	Promotion	Seasonal Calendar	JICA (1,000)	Feb - Mar
8	Promotion	Develop a new Brand for Petra	JICA (1,000)	Mar - May
9	Promotion	Visit Petra website in Japanese	JICA (0)	Apr - May
10	Promotion	Make VIDEO for tourism promotion	JICA (20,000)	Jun - Sep
11	Promotion	Revision of "Petra Official Tourist Map"	JICA (1,000)	Jul - Aug
12	Promotion	Promotion event for film industry	JICA (10,000)	May - Aug
13	Event	Promotion event	JICA (TBD)	Oct - Nov

註： 網掛は実施されたプロモーション活動

出典： PDTRA、JPT

同様に、PDTRA カウンターパートと共に観光プロモーション計画（2017）の実施結果をモニタリングの上、2018年3月、観光プロモーション計画（2018）の改定を支援した。

表 2.2.6 観光プロモーション計画 (2018)

No.	分類	活動	財源/予算 (JOD)	スケジュール
1	Event	Participation international travel trade fairs	PDTRA (65,000)	Jan, Mar, Apr, Sep
2	Promotion	Campaign "share your feedback with us"	PDTRA (1,500)	May - Jul
3	Event	Contest for the "best photo of this week" online	PDTRA (0)	Jul - Oct
4	Event	Petra Festival	PDTRA (TBD)	Sep - Oct
5	Promotion	Contact international magazines	PDTRA (TBD)	Apr - Dec
6	Training	Training course in JTB for PDTRA staff	PDTRA (200)	May - Oct
7	Promotion	Develop a new Brand for Petra	PDTRA (0)	Mar - May
8	Promotion	Visit Petra website in Japanese	PDTRA (0)	Apr - May
9	Promotion	Promotion event for film industry	PDTRA (0)	May - Aug

註： 網掛は実施されたプロモーション活動

出典： PDTRA, JPT

【2-3】 ペトラのブランド戦略の立案

PDTRA は、プロジェクト開始直後の 2015 年 11 月 17 日、トルコ航空と相互協力協定を調印し、PDTRA はトルコ航空利用客の入場料を割引く一方、トルコ航空は PDTRA のマーケティング戦略実施を支援することとなった。

JPT と PDTRA は、2016 年 5 月よりペトラのブランディングについて議論を重ね、トルコ航空がデザインや制作を支援する予定のロゴ、シンボル、スローガンの具体案検討を行った。

また、2017 年 2 月より、それまでの議論をベースに、欧米や日本等のペトラ遺跡を訪れる従来からの市場に加え、中国、東南アジア、東ヨーロッパ、南米の新規市場を狙ったブランディングを集中して議論し、その策定を支援した（付属 CD-ROM に関係資料を収録）。

図 2.2.2 ペトラブランド戦略の立案

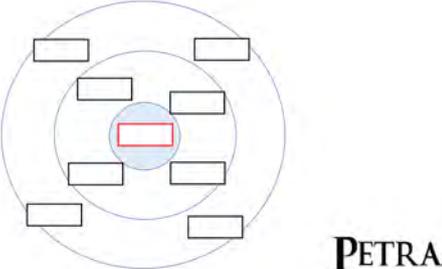
(Example 1) **STARBACKS COFFEE**

**Catch phrase:** to inspire and nurture the human spirit – one person, one cup, and one neighborhood at a time.

**Logo:** Starbucks is named after the first mate in Herman Melville's *Moby Dick*. Our logo is also inspired by the sea – featuring a twin-tailed siren from Greek mythology.

**Color:** Green



出典： JPT

## 【2-4】観光プロモーションに必要な素材作成

活動 2-1～活動 2-3 の結果に基づき、観光プロモーションに必要な素材を検討した。映像素材は JTB や地元メディアによって数多く作られており、同じものを制作するのではなく、整理・分類した上で多くの潜在的観光客に見てもらえるよう配信することを優先した。

表 2.2.7 観光プロモーションに必要な素材案

プロモーション素材	メディア	内容
ワディムサ観光マップ	印刷物及び PDF	観光客がペトラ遺跡外の街を散策でき、グルメやショッピングを誘発するような地図
PAP トレイルマップ	印刷物及び PDF	いくつもの見晴らしの良いペトラ遺跡の遊歩道を楽しめ、観光客の滞在時間を延ばすことに寄与する地図
歳時カレンダー	印刷物及び PDF	年間を通したイベント、草花、果物がわかり、リピーターを誘発するカレンダー
郷土料理のパンフレット	印刷物及び PDF	観光客が地元の郷土料理を楽しむことができ、地元のコミュニティにも裨益が期待できるようなパンフレット

出典： JPT

制作したワディムサ観光マップ、歳時カレンダー（郷土料理を含む）を付属 CD-ROM に収録する。但し、PAP トレイルマップは成果-3 の成果品に含めた。

表 2.2.8 プロジェクト Facebook で配信した観光プロモーション映像作品

タイトル	制作者	制作年月	時間	内容
Attraction Place Irresistible Magic	Hamza Photo	Sep, 2017	02:31	Wadi Musa, sunset, etc.
Petra 1918	Maan VR	1918	05:05	Historical scene of PAP
Petra 1955	British Pathe	1955	03:10	Historical scene of PAP
Al Hai Village	Petra City	Feb, 2016	03:15	Ancient village near Petra
Wadi Musa by Google Earth	Hamza Photo	2016	01:37	Wadi Musa aerial view
Love the Land More	Petra City	Sep, 2017	02:43	Daily life in Wadi Musa
Unique Sculpture of Artist	Petra City	Sep, 2017	00:32	Stone sculpture
Petra a World Wonder	Alpha CM	2017	03:37	PAP main trail
Drawing the Camel in a Sand Bottle	WJFDMB	Oct, 2017	01:00	Making a sand bottle
Mansaf	WJFDMB	Oct, 2017	00:43	A traditional dish of Jordan
Go Jordan	Joshua Morin	Oct, 2017	02:34	Wadi Rum, Petra, Amman, etc.
Jordanian Grills and Mezze	WJFDMB	NA	00:16	Jordanian cuisine
Shaumari Wildlife Reserve	Wild Jordan	Oct, 2017	01:42	Shaumari reserve
Little Petra Promotion	Sabri Fdool	Nov, 2017	01:30	A promotion event in Petra
Petra Magic	UNDP	Oct, 2017	07:50	Walking in PAP
Women for Heritage	Visit Petra	2017	01:40	Women in PAP
Antique Altar Teacher	Jordan TV	2017	02:04	Walking in PAP
Petra by Night	Bucket List	Nov, 2017	00:13	Petra by Night
Sheikh Happy and Radio	Petra City	NA	01:04	Bedouin meeting

出典： JPT

図 2.2.3 プロジェクト Facebook で配信した観光プロモーション映像例



註： 左： Petra Magic、中： Little Petra Promotion、右： Petra 1918

出典： JPT

また、本邦の民放 TV 局のロケを支援し、ペトラ紹介番組の制作に貢献した（BS-TBS 地球絶景紀行ヨルダン）。同番組は 2017 年 10 月に放映された。加えて、PDTRA が運営・管理する Visit Petra ウェブサイトの日本語ページの作成を支援した（付属 CD-ROM に日本語ページ内容を収録）。

**【2-5】観光プロモーションキャンペーンの立案**

活動 2-1～活動 2-4 での議論に基づき、欧米や日本等のペトラを訪れる従来からの市場に加え、中国、東南アジア、東ヨーロッパ、南米の新規市場を狙った観光プロモーションキャンペーンを検討・立案した。一方で、それらの実施を支援した。

表 2.2.9 プロジェクトで実施・支援した観光プロモーションキャンペーン

キャンペーン	実施時期・期間	内容等
ペトラフェスティバル	2016 年 5 月（3 日間）	エルジービレッジを利用し、地元協同組合の産品を紹介
メディアトリップ	2016 年 3 月（2 日間）	JTB 招待の日本人トラベルジャーナリスト 2 名を受入れ
Petra Desert Marathon	2016 年 8 月（1 日間）	ペトラ～リトルペトラの雄大な景色を背景にしたマラソン
ペトラフェスティバル	2016 年 11 月（3 日間）	エルジービレッジを利用した 2 回目の試行
Petra Desert Marathon	2017 年 8 月（1 日間）	ペトラ～リトルペトラの雄大な景色を背景にしたマラソン

出典： JPT

図 2.2.4 プロジェクトで実施・支援した観光プロモーションキャンペーン



註： 写真左：ペトラフェスティバル、写真中：ペトラフェスティバル、写真右：Petra Desert Marathon  
出典： JPT

**【2-6】映画業界等へのプロモーション**

JPT は、ペトラにある撮影支援会社の現状把握、PAP 内での撮影条件を規定した PDTRA 内規のレビューを行った上で、タイから映画やドラマの誘致に成功した佐賀県フィルムコミッションの事例を取りまとめ、映画業界等へのプロモーションの基本方針を PDTRA と討議した（付属 CD-ROM に関係資料を収録）。

また、PDTRA 単独の撮影誘致活動は非効率であることから、ヨルダンの映画振興を目的とする Royal Film Commission と協議を行い、ペトラでの撮影誘致についての協力関係を確認した。

## 【2-7】観光プロモーション人材育成計画の立案

JPT は、観光プロモーションに求められる技能を抽出し、PDTRA 職員のギャップ分析を行い、研修ニーズを特定した。それを基に PDTRA と協議を重ね、PDTRA の年間研修計画（2016）とも整合するフォームで、2017 年 11 月、下表の研修計画を提案した（付属 CD-ROM に人材育成計画を収録する）。

表 2.2.10 観光プロモーション人材育成計画（概要）

研修項目	対象	頻度
PDTRA の組織と職務分掌	新入職員	入職時 1 度
担当職務、問題解決、将来ビジョンに対する理解	通常職員クラス	年 1～2 回
担当課の戦略策定方法	課長クラス	年 1～2 回
担当部の戦略策定方法	部長クラス	年 1 回
観光	全職員	年 1 回
危機管理	全職員	年 1 回
観光マーケティング	全職員	年 1～2 回
観光プロモーション	全職員	年 1～2 回
顧客とのコミュニケーション、ステークホルダーとの協働	全職員	年 1 回
ICT、SNS を用いた宣伝・マーケティング	全職員	年 1～2 回
統計	全職員	年 1 回

出典： JPT

## 【2-8】進捗モニタリング及び評価

2011 年からのシリア危機を受け、2010 年の半数以下まで落ち込んだ観光客数も、2016 年以降、回復傾向にある。また、欧米や日本等のペトラを訪れる従来からの市場に加え、滞在期間のより短い団体客が中心となっている中国、東南アジア、東ヨーロッパ、南米からの観光客の比重が増えている。2017 年のアジア各国からの観光客の増加は、前年比 180%増と特に顕著である。

表 2.2.11 ペトラ遺跡観光客数の推移

市場別観光客数の推移と前年比

	欧州合計		米州合計		アジア合計		その他合計		世界合計	
2015 年	172,018	-	43,752	-	47,699	-	146,902	-	410,371	-
2016 年	192,577	112%	63,976	146%	54,330	114%	153,271	104%	464,154	113%
2017 年	272,937	142%	95,029	149%	97,588	180%	154,050	101%	619,604	133%

チケット種別観光客の推移と構成比

	外国人			アラブ人・ヨルダン人	合計
	1 日券	2 日券	3 日券		
2015 年	264,796 (64.53%)	26,148 (6.37%)	2,582 (0.63%)	116,845 (28.47%)	410,371 (100%)
2016 年	280,673 (60.47%)	33,015 (7.11%)	4,101 (0.88%)	146,363 (31.53%)	464,154 (100%)
2017 年	412,511 (66.58%)	47,659 (7.69%)	6,686 (1.08%)	152,748 (24.65%)	619,604 (100%)

出典： PDTRA の統計を基に JPT が再集計

また、1 日入場券に対し、2 日券、3 日券を購入する観光客の比率が順調に増えており、プロジェクトによる観光プロモーションや PAP トレイルマップと標識の整備によって、より長い時間、ペトラ遺跡を楽しむ観光客が着実に増えてきているものと考えられる。

## 2.3 成果-3：住民を巻き込む観光開発実施能力が強化される

### 【3-1】観光商品の多様化を図る計画の立案

2015年12月より、ペトラ地域の協同組合、NGOをはじめとするコミュニティに根付いた組織の訪問調査を開始し、活動内容、プロダクトについてヒアリングを行った。

表 2.3.1 ペトラ地域の主要なコミュニティ組織の概要

組織	概要	活動・プロダクト
Nabatean Capital Association	<ul style="list-style-type: none"> <li>2012年設立</li> <li>会員4,000家族25,000人</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ビジターセンターのレストラン、土産物店を運営</li> </ul>
Wadi Musa Widows and Family Development Association	<ul style="list-style-type: none"> <li>2013年設立</li> <li>会員78人</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>菓子、パン、石鹸、料理教室等</li> </ul>
Wadi Musa Ladies Association	<ul style="list-style-type: none"> <li>1993年設立</li> <li>会員120人</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>モザイク、民芸品、伝統衣装、じゅうたん、土産物店、幼稚園運営</li> </ul>
Nabatean Ladies Cooperative	<ul style="list-style-type: none"> <li>1996年設立</li> <li>会員60人</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>銀製品、奨学金、国際交流等</li> </ul>
Petra Pottery Association	<ul style="list-style-type: none"> <li>2003年設立</li> <li>会員55人</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>モザイク工芸、陶芸、石像等</li> <li>ホテル、土産物店へ卸</li> </ul>
Al Rajif Association for Special Education	<ul style="list-style-type: none"> <li>1999年設立</li> <li>会員60人</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>インクルーシブ教育支援、母子家庭支援、大学との連携等</li> </ul>
Al Rajif Non Profit Association	<ul style="list-style-type: none"> <li>1867年設立</li> <li>会員91人</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>農業と女性の事業へ融資、研修実施、貧困家庭支援、幼稚園運営</li> </ul>
Silver Hands Women Society	<ul style="list-style-type: none"> <li>2012年設立</li> <li>会員30人</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>手作り銀製品の制作・販売</li> </ul>
Umm Sayhoun Community Development Center	<ul style="list-style-type: none"> <li>2014年設立</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>社会教育、英会話教室、軽職業訓練、農業指導、家庭内暴力撲滅啓発等</li> </ul>
Bait Al Anbat	<ul style="list-style-type: none"> <li>1997年設立</li> <li>会員120人</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ナバティアン関連図書の出版、児童労働禁止キャンペーン等</li> </ul>
Wadi Musa Ladies Center	<ul style="list-style-type: none"> <li>1989年設立</li> <li>会員50人</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>パン、菓子の研修（販売は個人の責任で行う）、語学教室、啓発活動等</li> </ul>

出典：各コミュニティ組織からのヒアリング（2015年12月時点）

ヒアリングからは、民芸品・工芸品の制作・販売を中心として観光と関連をもつ組織が多いが、プロダクトが限定的であること、良い物を作りさえすれば売れるはずという意識が強く、観光客の嗜好、パッケージング、ディスプレイ、販売チャンネル等のマーケティング感覚の欠如が課題として把握された。また、ペトラという強力なブランド力を十分に活用していないだけでなく、活用しようという意識がないことも課題であった。

2016年4月には地元ブランドを立ち上げたサルトで現地研修を実施し、2016年11月には研修と販売促進支援からなる観光商品多様化計画（技術協力成果品として付属CD-ROMに収録）を策定した。同案に従い、協同組合を中心とした組織を対象としたブランディング研修（2017年2月）、SNSマーケティング研修（2017年3月）、アンマン・デザインウィーク視察（2017年10月）、有望なプロダクトの商標登録を目的としたペトラブランド研修（2018年5月）等を実施した。

図 2.3.1 観光商品多様化のためのヨルダン国内研修



註： 写真上段左、中：サルト研修、写真上段右：ペトラブランド研修、写真下段左：SNS マーケティング研修、写真下段右：アンマン・デザインウィーク視察

出典： JPT

以上の活動結果に基づき PDTRA は、ビジターセンターの 3 ユニットをペトラブランド販売店に割当て、NGO 等中立的な運営母体の選定を開始すると共に、産業貿易省へのペトラブランドとロゴの商標登録、ペトラブランドとして登録される個別の商品・サービスの認証基準（地域との関連性、品質基準、地域の歴史・文化・デザインの継承、エコ基準等）の策定を開始した。

図 2.3.2 ペトラブランドのロゴとビジターセンター前の販売店



註： ペトラブランド販売店は、現在、観光ガイドの受付となっている 1 ユニットを含め、ビジターセンターとペトラ博物館の間にある 3 ユニットが予定されており、既に家具とレジは設置済である。

出典： PDTRA

【3-2】 ペトラ遺跡内のトレイルマップ等の作成

活動 2-1（観光プロモーションにかかるとの現状分析）では、観光客の滞在期間が短い、リピーターが少ないことが主要な課題として把握された。ペトラ遺跡内での観光活動に限れば、ほとんどの観光客がメイントレイルのみの訪問で終えており、せつかくの雄大な景観が楽しめるトレイルが観光に十分に利用されていない。

JPT は、プロジェクト開始直後から、ビジターセンターで紹介されているトレイルを PDTRA と共に踏査し、ガイドなしでも散策できる優先ルートを選定した。

表 2.3.2 ペトラ遺跡公園内のトレイル一覧

トレイル名称	起点	終点	距離	所要時間	難易度
メイントレイル	ビジターセンター	カスル・ビント	4.0 km	1.5～2.0	一般
エド・ディル	カスル・ビント	エド・ディル	1.5 km	1.0～1.5	一部中級
フブサ	メイントレイル	エル・ハズネ展望台	1.6 km	1.0～1.5	上級
犠牲祭壇・ファラサ	メイントレイル	カスル・ビント	3.0 km	3.5～4.0	上級
ウム・アルビヤラ	カスル・ビント	ウム・アルビヤラ	2.0 km	1.5～2.0	上級
ハルーン山	カスル・ビント	ハルーン山	7.5 km	2.5～3.0	上級
サブラ	カスル・ビント	ワディサブラ	10.0 km	3.0～3.5	中級
マドラス	ダム	マドラス	1.5 km	1.5	中級

註： 距離と時間は片道、網掛のフブサと犠牲祭壇トレイルは整備されている優先ルート  
 出典： PDTRA、JPT

これらのトレイルをペトラ遺跡の観光マップに記載すると共に、選定された 2 つの優先ルートに設置されている標識の改善を行った。PAP トレイルマップと改善された標識の関連資料付属 CD-ROM へ収録する。

図 2.3.3 PAP トレイルマップ



出典： JPT

図 2.3.4 PAP 優先トレイルの標識改善



註： 写真左、中、右共に、フズサトレイルのサイン改善  
 出典： JPT

【3-3】ペトラ博物館を含む観光ルートの提案

観光客の滞在期間延長と満足度向上を目的とし、ペトラ遺跡外の観光ルートの提案を行った。提案は、主に車で移動することを前提とした広域ルートと、ペトラ地域各コミュニティ内の散策ルートの2種類を検討し、それぞれのマップを作成した（付属CD-ROMにマップを収録）。

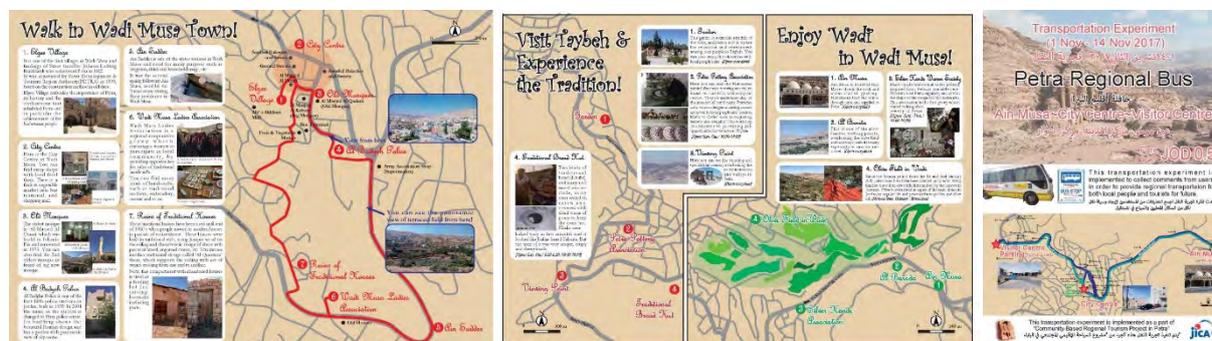
表 2.3.3 ペトラ遺跡外の観光ルートの提案

分類	名称	内容	作成時期
広域観光ルート	北部広域ルート	Baidha, Umm Sayhoun, Wadi Musa	2016年8月
	南部広域ルート	Wadi Musa, Taybeh, Rajif, Dlagha	2016年8月
コミュニティ内散策ルート	Wadi Musa City Trail	Elgee Village, City Center, old mosque, Wadi Musa Ladies Association, Ain Musa, viewing point, etc.	2017年8月
	Taybeh City Trail	Petra Pottery Association, viewing point, traditional bread hut, As Seeq Association	2017年10月
	Umm Sayhoun City Trail	SELA, Bedouin products, musicians, etc.	2018年5月
	Baidha City Trail	Bedouin camp, Little Petra, etc.	2018年5月
	Rajif City Trail	Roman cistern, old village, olive products, etc.	2018年5月
	Dlagha	Olive farm, viewing point, etc.	2018年5月

出典： JPT

また、ペトラ遺跡と各コミュニティの回遊性を高めるため、成果-1の調整メカニズムを用いた関係者、関係機関と協議の結果、2017年11月の2週間、ビジターセンター～ワディムサ市内～アインムサ間のシャトルバスの試験的運行を行った（付属CD-ROMに關係資料を収録）。

図 2.3.5 ペトラ遺跡外の観光ルート



註： 左：Wadi Musa City Trail、中：Taybeh & Wadi Musa City Trail、右：Wadi Musa Shuttle Bus Trial  
 出典： JPT

【3-4】 歴史景観地区カルチャーセンター

この地方の伝統的集落を伝えているエルジービレッジは、ワディムサの旧市街に位置している。1998年に世銀の資金で修復され、2005年からのUSAID支援の観光プロジェクトでは、カフェ、案内所、土産物店を含む文化観光の拠点として提案された。2011年に策定されたペトラ地域戦略マスタープラン（SMP）もそのコンセプトを継承している。

図 2.3.6 エルジービレッジの位置と施設構成



出典： PDTRA

図 2.3.7 エルジービレッジの現状



出典： JPT

プロジェクトでは、ドバイや熊本をはじめとする世界の優良事例の紹介、エルジービレッジを活用したペトラフェスティバルの試行等の活動を積み重ね、計画を具体化する支援を行った。

表 2.3.4 エルジービレッジに対する支援の経緯

時期	活動	内容
2016年4月	サルトでの地域観光研修	協同組合等のコミュニティ組織の参加の下、サルト博物館、サルトブランド等を視察した。
2016年5月	ペトラフェスティバル試行-1	エルジービレッジを活用し、協同組合等による民芸品、地元製品の展示・販売を試行した。
2016年5月	エルジービレッジ計画資料	エルジービレッジの運営維持組織の設立、テナント募集にも役立つ運営改善計画案を作成した。
2016年8月	エルジービレッジ計画資料改訂版	上記の改訂版を作成した。
2016年9月	第1回カウンターパート研修	カウンターパート研修で日光江戸村を視察・体験した。
2016年11月	ペトラフェスティバル試行-2	エルジービレッジでのフェスティバルを再び開催した。
2017年9月	第2回カウンターパート研修	カウンターパート研修で日光江戸村を視察・体験した。
2017年10月	エルジービレッジ計画資料改訂版	調整メカニズムが構築され、運営主体が Nabataean Capital Association になったことから計画案を改定した。
2017年11月	現地調査と実施に向けた協議	PDTRA、Nabataean Capital Association 他と現地調査を行い、その上でパイロット実施に向けた協議を行った。
2017年12月	エルジービレッジ運営計画作成	Nabatean Capital が PDTRA チーフコミッショナーへのプレゼンテーションのための運営計画を作成した。
2018年4月	第3回カウンターパート研修	カウンターパート研修で日光江戸村を視察・体験した。

出典： JPT

図 2.3.8 エルジービレッジでのパイロット活動の様子（ペトラフェスティバル）



出典： JPT

エルジービレッジの計画資料と最終運営計画（アラビア語版）を技術協力成果品として付属 CD-ROM に収録する。

【3-5】投資プロモーションに必要な素材作成

当初、プロジェクトのR/Dで投資プロモーションに必要なパンフレットと映像素材の作成支援が想定されていたが、PDTRAは、既に独自予算で25案件から成るパンフレット（投資マップ）と優先5案件の映像素材（CG）を作成済みであった。PDTRAカウンターパートと協議の結果、それら作成済みの投資プロモーション素材を活用した投資セミナーの開催と投資マップには含まれていない「投資手続ハンドブック」の作成に変更することで2016年11月に合意した（付属CD-ROMに投資手続ハンドブックを収録する）。

図 2.3.9 PDTRA 作成の投資マップ（部分）



出典： PDTRA

その後 PDTRA は、庁内での合意形成の上、2017年7月に投資誘致に関心のある地元ステークホルダーを集めたニーズ聴取と意見交換のための会議を開き、PDTRAの監督省庁である首相府へ同意と協力を要請した。しかし、2018年1月のチーフコミッショナーの交代に伴い延期となり、再スタートの上、2018年9月、下記のプログラムで実施された。同セミナーには国内外の観光セクターと投資家を含め85名が参加し、JPTも本プロジェクトやペトラ博物館の紹介を行った。

表 2.3.5 投資セミナープログラム

日程	時間	プログラム
第1日 2018年9月17日	14:00 - 18:00 18:00 20:30 22:30	アンマンからペトラへバスで移動 参加者受付とホテルの割当・チェックイン Petra by Night 鑑賞 ホテルへ
第2日 2018年9月18日	09:00 - 10:00 10:00 - 10:45 10:45 - 11:15 11:15 - 12:35 12:35 - 14:00 14:00 - 15:00 15:00 - 15:30 15:30 - 16:30 16:30 - 17:00 19:00 - 22:00	セミナー受付 開会の辞（チーフコミッショナー、JICAヨルダン事務所長他） 休憩 セッション1：世界遺産と観光開発 投資と世界遺産、JICAプロジェクト、ヨルダン投資委員会の役割他 昼食 セッション2：優良投資案件 Wadi Araba Development Company、AYLA 他 休憩 セッション3：ペトラ観光の将来 ペトラの将来計画、観光投資制度 まとめ 夕食会
第3日 2018年9月19日	09:00 - 11:00 11:00	ホテルチェックアウト アンマンへ向けてバスで出発

出典： PDTRA、JPT

### 【3-6】観光/地域開発に関する統計データベース構築

2016年3月より、PDTRAと統計データベースの具体的なニーズや利用方法について意見交換を開始した。

その結果、PDTRAはデータベースを、投資家やディベロッパーに役立つ情報を提供することを目的とし、PDTRAがチケットの販売から得られる情報（国籍、人数、滞在時間等）と他機関から得られる統計データ（MOTA、国家統計局等）を分析できるシステムを構築したいと考えている。JPTは、今後、PDTRAが仕様書を作成する一助としてデータベースで扱うデータを特定する資料を作成した（付属CD-ROMに關係資料を収録）。

### 【3-7】進捗モニタリング及び評価

ペトラにおける住民を巻き込む観光開発の実施能力は、下表に示す協同組合の会員数や収入が増加傾向にあることから、着実に向上していると理解できる。

表 2.3.6 協同組合の会員数と収入の推移

会員数

協同組合	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年
1 Nabataean Capital Association	2,345	2,360	2,348	2,354	2,396
2 Bait Al Anbat	-	-	-	120	-
3 Wadi Musa Widows	80	85	86	78	87
4 Wadi Musa Ladies Association	112	115	118	120	121
5 Petra Pottery Association	49	54	50	55	50
6 Al Rajif Association for Special Education	-	-	-	60	-
7 At Tyabeh Center for Young Women	500	550	600	600	600
8 Nabataean Ladies Association	-	-	30	31	41
Total (1+3+4+5)	2,586	2,614	2,602	2,607	2,654

収入（単位 JOD）

協同組合	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年
1 Nabataean Capital Association	11,279	57,599	81,770	24,994	39,941
2 Bait Al Anbat	-	-	-	-	-
3 Wadi Musa Widows	240	255	258	234	261
4 Wadi Musa Ladies Association	15,461	15,540	19,256	23,880	24,145
5 Petra Pottery Association	6,160	10,732	7,138	6,180	6,070
6 Al Rajif Association for Special Education	-	-	-	-	-
7 At Tyabeh Center for Young Women	-	-	-	-	-
8 Nabataean Ladies Association	-	-	-	-	-
Total I (1+3+4+5)	33,140	84,126	108,422	55,288	70,417

出典：各協同組合からのヒアリングを基に JPT が集計

2016年からは、ペトラの観光客数も回復傾向にあることから、プロジェクトで実施した活動や試行を継続していくことで、持続的な観光商品の多様化とそれらによるコミュニティへの裨益の増大が期待される。

## 2.4 成果-4：ペトラ博物館の開館に必要な機能が確立する

### 【4-1】ビジョン及びミッションの策定

ペトラ博物館のビジョン、ミッション、中心的価値を検討し、2017年3月までにPDTRAへ提案した（付属D-ROMに関係資料を収録）。

その後PDTRAは、2018年7月3日にIbrahim Farajat氏を正式に博物館館長に任命した。同氏とペトラ遺跡・観光分野担当のコミッショナーDr. Suleiman A. D. Farajat氏により、ペトラ博物館のコンセプト、ビジョン、ミッションを以下のとおり定めた。

表 2.4.1 ペトラ博物館のコンセプト、ビジョン、ミッション

コンセプト	ビジョン	ミッション
<ul style="list-style-type: none"> <li>The Petra Museum displays archaeological objects which are found in and around the Petra Archaeological Park.</li> <li>The artifacts are derived from different civilizations which Petra has fostered since the Early Stone Age to the present day with a focus on the Nabataean Civilization.</li> <li>The Petra Museum contains eight galleries each of which present specific theme.</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>The vision of the Petra Museum is to be the landmark to all visitors and the social education center for all six communities in Petra Region.</li> </ul>	<ol style="list-style-type: none"> <li>Documentation and restoration of archaeological objects.</li> <li>Education for all people, especially for students, through organization of museum events and activities.</li> <li>Exhibition of civilizations in Petra Region.</li> </ol>

出典： PDTRA

### 【4-2】運営及びマネジメント規則の策定

ペトラ博物館の運営規則を検討し、2017年3月までにPDTRAへ提案した。提案した運営規則は付属CD-ROMに収録する。

その後、博物館長のIbrahim Farajat氏、ペトラ遺跡・観光分野担当コミッショナーのDr. Suleiman A. D. Farajat氏により、ペトラ博物館の主要な運営規則を下記のとおり定め、2018年8月までにPDTRAコミッショナーボードで承認された。

表 2.4.2 博物館の主要な運営規則

項目	概要
開館日・休館日	<ul style="list-style-type: none"> <li>定期休館日なし</li> <li>施設の点検のため年2日、展示室の燻蒸のため年4日の計6日を維持管理のために休館とする</li> </ul>
開館時間	<ul style="list-style-type: none"> <li>夏期（4月～10月）：08:30～20:30</li> <li>冬期（11月～3月）：08:30～19:30</li> </ul>
入館許可・入館料等	<ul style="list-style-type: none"> <li>入館料：無料（PAP入場料に含まれる）</li> </ul>
撮影・貸出し等の許可	<ul style="list-style-type: none"> <li>展示品はDOA所有であり、撮影・貸出し許可の基準、破損した場合等の対応はDOAの基準に沿う</li> </ul>
委託業者等	<ul style="list-style-type: none"> <li>旧博物館に準じ、ミュージアムショップは外部委託を予定する</li> <li>清掃は、ビジターセンターに準じ、契約職員を雇用する</li> </ul>

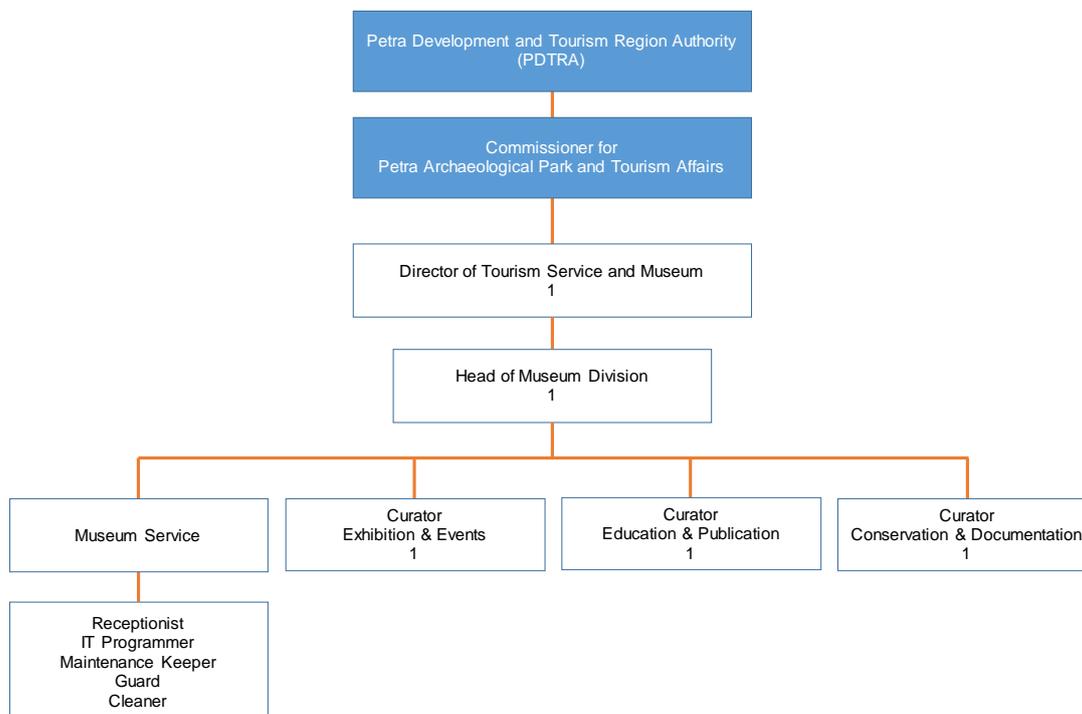
出典： PDTRA

#### 【4-3】博物館職員の職務分担の作成

ペトラ博物館の組織及び職務分担を検討し、2017年3月までにPDTRAへ提案した。提案した博物館職員の職務分担は付属CD-ROMに収録する。

その後、PDTRAは下図のように学芸員の職務に応じた組織体制とした。

図 2.4.1 ペトラ博物館組織図



出典： PDTRA

開館準備では、本プロジェクトの期間中に、JICA 課題別研修の「博物館とコミュニティ開発」、フセイン大学とヨルダン博物館による「ヨルダン国内博物館研修」、第3回 CP 研修「博物館コース」に参加した多くの PDTRA 学芸員と関係部局の職員が関与することが予定されている。研修参加者は、遺物の修復保存、ファーストエイド・クリーニング、博物館運営、博物館マルチメディア保守 (IT)、コミュニティ開発への活用や啓発教育等の多様な分野を習得しており、実践により技能が発揮され、向上するであろう。なお、博物館の人員体制は、開館後も適材適所の博物館職員が柔軟に追加されることが必要である。

【4-4】 ビジターセンターと博物館の役割分担明確化

ペトラ博物館開館後のビジターセンター展示スペースの効果的な活用方法を検討し、2017年3月までにPDTRAへ提案した。提案した役割分担は付属CD-ROMに収録する。

図 2.4.2 ビジターセンターと博物館の役割分担



出典： JPT

PDTRAは、JPTの提案を考慮しつつ、博物館の公式開館までにビジターセンターとの役割分担をコミッションボードで決定する。

【4-5】 展示と説明資料の制作

PDTRAと共にペトラ博物館の展示品リストを最終化し、必要な説明資料等を検討した。

表 2.4.3 ペトラ博物館の展示・説明資料

展示と説明資料	内容
1. グラフィックパネル	博物館内に設置される文字、イラスト、写真等で構成されるグラフィックパネル18セットの素案を作成した。それを基に、PDTRAが業者に発注し制作した。
2. 展示ラベル	PDTRAによる展示品リスト作成を支援した。展示品サイズに応じた複数の展示ラベルフォーム（品名、年代、場所、説明等）を作成した。
3. マウンティング	旧博物館、ビジターセンター展示エリアで使われている既存マウンティングを再利用するが、新規に必要なものを特定し、PDTRAが業者に発注して作成する。

出典： JPT

【4-6】 展示コンテンツの制作

2016年3月から着手し、4名のヨルダン人考古学者（現地傭人）によるタスクフォースチーム、PDTRA学芸員、JPTの協働により、ペトラ博物館で展示される6本の映像コンテンツ、2台セットで22ヶ所に設置される液晶画面のデジタルサイネージコンテンツの素案を作成した。

作成された素案に基づき、PDTRAの学芸員はデジタルサイネージに用いるビジュアルデータ（写真、地図、グラフィック）を収集した。JPTは、素案に基づいた脚本を含む映像コンテンツをヨルダン国内業者、素案に基づいたテキストとビジュアルデータを使ったデジタルサイネージを本邦業者へ再委託し制作した。

表 2.4.4 ペトラ博物館映像コンテンツ一覧

No.	映像コンテンツ	場所	言語	時間 (分)
P-01	Endless Tides of Nabataea	ギャラリー3 (円形)	アラビア語、英語	9:02
P-02	Buried Secrets of Al Khazna	ギャラリー4	アラビア語、英語	6:01
P-03	Nabataean Inscriptions	ギャラリー6	アラビア語、英語	4:35
P-04	The Petra Memoir	ギャラリー8	アラビア語、英語	5:17
M-01	The Power of Water	ギャラリー1	アラビア語、英語	8:31
M-02	Local People	ギャラリー8	アラビア語、英語	16:15

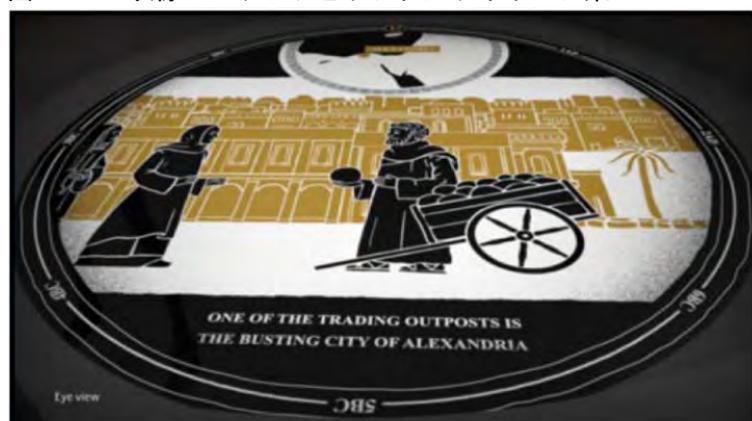
出典： JPT

表 2.4.5 ペトラ博物館デジタルサイネージ一覧

No.	デジタルサイネージ	場所	言語
D-01	Nature of Petra	ギャラリー2	アラビア語、英語
D-02	Petra in the Early Stone Ages	ギャラリー2	アラビア語、英語
D-03	Petra in the Later Stone Ages	ギャラリー2	アラビア語、英語
D-04	Beginnings of Recorded History	ギャラリー2	アラビア語、英語
D-05	Nabataean People	ギャラリー3	アラビア語、英語
D-06	Cultural Interaction	ギャラリー3	アラビア語、英語
D-07	Raqmu-Petra and Egypt	ギャラリー3	アラビア語、英語
D-08	Main Temples of Raqmu-Petra	ギャラリー3	アラビア語、英語
D-09	Nabataean Façade Tombs	ギャラリー4	アラビア語、英語
D-10	The Nabataean Funeral	ギャラリー4	アラビア語、英語
D-11	Nabataean Daily Life	ギャラリー5	アラビア語、英語
D-12	The Nabataean House	ギャラリー5	アラビア語、英語
D-13	The Nabataean Kingdom	ギャラリー6	アラビア語、英語
D-14	Nabataean Language and Writings	ギャラリー6	アラビア語、英語
D-15	Trade and Caravans	ギャラリー6	アラビア語、英語
D-16	Nabataea and Rome	ギャラリー7	アラビア語、英語
D-17	Petra under the Romans	ギャラリー7	アラビア語、英語
D-18	Christian Petra	ギャラリー7	アラビア語、英語
D-19	Early Islamic Petra	ギャラリー7	アラビア語、英語
D-20	Medieval Petra	ギャラリー7	アラビア語、英語
D-21	Ottoman Petra	ギャラリー8	アラビア語、英語
D-22	Living Heritage in Petra	ギャラリー8	アラビア語、英語

出典： JPT

図 2.4.3 映像コンテンツとデジタルサイネージ案



註： 左：ギャラリー3 (円形) の映像コンテンツ、右：デジタルサイネージのインターフェース

出典： JPT

【4-7】職員研修（運営、メンテナンス、教育ガイド）

博物館職員研修は、1) JICA 課題別研修「博物館とコミュニティ開発」、2) フセイン大学とヨルダン博物館で実施する「ヨルダン国内博物館研修」、3) 第3回 CP 研修「博物館コース」の3種類を計画し、実施した。

表 2.4.6 ペトラ博物館職員研修

職員研修	実績・参加者人数
JICA 課題別研修「博物館とコミュニティ開発」	2015年9月～12月（1名）、2016年9月～12月（1名）、2017年9月～12月（1名）
フセイン大学、ヨルダン博物館「国内博物館研修」	2018年6月～2018年9月（12週間）（16名+6名）
第3回 CP 研修「博物館コース」	2018年4月（2名）

註： JICA 課題別研修の初回は本プロジェクト前に開始されていた。

出典： JPT

研修の成果を生かし、異なる対象者向けの博物館イベントをビジターセンター等で通算3回、開催した。第2回博物館イベントで用いたペトラの絵本を付属 CD-ROM に収録する。

表 2.4.7 ペトラ博物館イベント

回数	時期	博物館イベント	対象者
1	2017年5月 (3日間)	「ナバタイ人の土器に絵を描いてみよう」 (ペトラ陶芸協会の協力)	ペトラを訪問した各地からの子ども
2	2017年11月 (約1ヶ月)	ペトラの絵本「Laila and Habib: Glen the Brummie Tortoise Visit Petra」の読み聞かせ	6つのコミュニティの低学年児童 ペトラを訪問した各地からの子ども
3	2018年7～8月 (4週間)	夏休みを利用した「子ども教室」 工作、絵画、写真撮影、遺跡への遠足等	6つのコミュニティの7～14歳の子ども で合計約300人

出典： JPT

図 2.4.4 博物館イベント



註： 上段：「ナバタイ人の土器に絵を描いてみよう」、下段：ペトラの絵本の読み聞かせ

出典： JPT

【4-8】パンフレットの制作

ペトラ博物館の案内パンフレット（英語、アラビア語、日本語）を検討・作成した。付属 CD-ROM に制作したパンフレットを収録する。

図 2.4.5 博物館パンフレット



出典： JPT

### 3 プロジェクトの管理・運営

#### 3.1 実施体制

##### 3.1.1 合同調整委員会（JCC）

プロジェクトの意思決定機関として合同調整委員会（JCC: Joint Coordinating Committee）が組織され、プロジェクト期間中に計7回が開催された。JCC 会議議事録（M/M）を付録-4に掲載する。

表 3.1.1 合同調整委員会（JCC）の構成

分類	担当	ポジション
ヨルダン側	議長	PDTRA 長官 (PDTRA Chief Commissioner)
	委員	同副長官 (Deputy Chief Commissioner) (Project Director)
		同インフラ局長 (Commissioner for Infrastructure)
		同財務局長 (Commissioner for Financial Affairs)
		同コミュニティ・環境局長 (Commissioner for Local Community and Environment)
		同文化資源管理部長 (Director, Cultural Resource Management) (Project Manager)
		同プロジェクト部長 (Director, Projects and Risk Management) (Project Coordinator)
		同投資部長 (Director, Investment)
同観光部長 (Director, Tourism and Promotion)		
日本側	委員	JICA ヨルダン事務所 (JICA Jordan Office)
		JICA プロジェクトチーム (JPT)

出典： JPT

表 3.1.2 合同調整委員会（JCC）の実施経過

日程	合同調整委員会（JCC）	主な内容
2015年12月10日	第1回合同調整委員会	Work Plan の協議と承認、PDM Version 1.0.0 の協議と承認、Project Manager ポストの新設と Project Coordinator の任命等
2016年5月10日	第2回合同調整委員会	PDM の修正（語句の修正、指標の数値目標の設定、成果-2の投資促進に係る活動を成果-3へ移動）等
2016年11月15日	第3回合同調整委員会	PO の微修正（博物館建設の遅れに伴う工程の修正）等
2017年5月18日	第4回合同調整委員会	博物館展示コンテンツ制作作業の進め方・工程、博物館学芸員の任命、調整メカニズムの試行、シャトルバス試行等
2017年11月16日	第5回合同調整委員会	ヒジャジーン氏異動後の Project Director の任命、Project Manager ポストの廃止、博物館責任者の任命等
2018年5月8日	第6回合同調整委員会	新コミッショナー着任に伴う Project Director の交代、博物館開館に向けた作業と分担等
2018年9月19日	第7回合同調整委員会	プロジェクト終了の機会に成果、工夫、課題等の確認と上位目標達成へ向けた提言について協議

出典： JPT

図 3.1.1 合同調整委員会（JCC）の開催



註： 写真左、中、右共に、第2回 JCC の様子

出典： JPT

### 3.1.2 カウンターパートチーム

ヨルダン側は、PDTRA 副長官が Project Director としてプロジェクト全体を監理し、PDTRA 文化資源管理部長が Project Manager として Project Director を補佐、PDTRA プロジェクト部長が Project Coordinator としてプロジェクトの実施と調整を担った。

表 3.1.3 ヨルダン側の主要実施体制

担当	職位	氏名
Project Director	Deputy Chief Commissioner	Dr. Emad Hijazeen (～2017年6月) Eng. Abdel Moneim Abu Helaleh (2017年11月～2018年1月) Dr. Suleiman Farajat (2018年1月～)
Project Manager	Director, Cultural Resource Management	Eng. Tahani Al Salhi (～2017年10月)
Project Coordinator	Director, Projects and Risk Management Director, External Projects (2018年2月～) Director, Visitor Service and Museum (2018年6月～)	Mr. Ibrahim Farajat

出典： JPT

PDTRA は、関係部局の部長クラスをカウンターパートに任命し、プロジェクトを運営した。2018年2月時点のPDTRAの組織図と主な関連部局を巻末の付録-7に添付する。

### 3.1.3 JICA プロジェクトチーム (JPT)

日本側プロジェクトチームは、8名の専門家、2名の博物館アドバイザー、数名の現地スタッフ(リサーチアシスタント、秘書、ドライバー)から成る。

表 3.1.4 JICA プロジェクトチーム (JPT) の構成

分類	担当	氏名
日本人専門家	総括/地域観光開発	磯野 哲郎
	組織体制強化/能力開発/モニタリング	奥田 浩大 (2016年6月まで) 佐々木 亮 (2016年6月から)
	観光マーケティング/プロモーション	野口 和行
	博物館運営	難波 祐介
	展示コンテンツ開発	大曲 龍太郎
	映像コンテンツ開発	湯澤 みどり
	コミュニティ開発/社会配慮	酒井 由紀子
	業務調整/資機材調達	大野 慧 (2017年9月まで) 松田 奈々子 (2017年9月から)
博物館 アドバイザー	博物館アドバイザー	石田 恵子 (古代オリエント博物館)
	博物館アドバイザー	宮下 佐江子 (古代オリエント博物館)
現地スタッフ	観光マーケティング/プロモーション	Ms. Reham Abujhisheh Ms. Doaa Mashleh (Reham 産休期間の補助)
	コミュニティ開発/組織強化	Mr. Abdelrahman Nasarat
	博物館運営	Dr. Khairieh Amr, Dr. Mohammad Najjar
	博物館展示コンテンツ開発	Dr. Saad Twaissi, Dr. Suleiman Farajat
	秘書	Ms. Arwa Farajat Ms. Hala Farajat (Arwa 産休期間の補助)
	ドライバー	Mr. Qossi Semsan, Mr. Saad Farajat

出典： JPT

## 3.2 投入実績

プロジェクトの全期間を通して投入した、日本側の専門家（日本人博物館アドバイザー、ヨルダン人考古学者は含まず）、現地業務費、資機材を下表に示す。日本側の専門家派遣実績の詳細を巻末の付録-3 専門家派遣実績に、資機材の詳細を付録-5 機材リストに掲載する。

表 3.2.1 専門家派遣実績

	元計画（2015年11月）	現計画（2018年1月）	最終実績
現地作業	57.70	58.70	58.06
国内作業	2.35	2.35	2.99
合計	60.05	61.05	61.05

単位： 人月

註： 元計画：2015年11月契約時、現計画：2018年1月第2回契約変更時（1.0人月が追加された）

出典： JPT

表 3.2.2 現地業務費及び本邦研修費実績

	予算（2015年11月）	予算（2018年1月）	費目間流用	実績	執行率
一般業務費	63,582,000	49,582,000	48,838,000	42,000,000	86.0%
再委託業務費	56,000,000	86,000,000	86,000,000	86,000,000	100.0%
機材費	13,098,000	7,574,000	7,574,000	7,567,000	99.9%
本邦研修費	1,356,000	1,356,000	2,100,000	2,100,000	100.0%
小計	134,036,000	144,512,000	144,512,000	137,667,000	-

単位： 日本円

註： 一般業務費の実績は2018年9月末における推定額、本邦研修費にはJICA負担の旅費等を含まない

出典： JPT

表 3.2.3 供与資機材

	機材名		数量	調達地	供与時期
1	ビデオカメラ	三脚、その他	1式	日本	2017年5月
2	デジタルスチルカメラ	マクロレンズ、三脚、その他	1式	日本	2016年5月
3	デジタル作成機器	3Dスキャナー	1式	日本	2016年5月
4	ポータブル写真スタジオシステム	照明システム、撮影スタンド、テーブル、背景用紙	1式	日本及びヨルダン	2016年5月
5	デスクトップPC	画像処理及び制御用	2台	ヨルダン	2016年5月
6	ソフトウェア	マルチメディア	2組	ヨルダン	2016年8～11月
7		3Dデータ処理	2組	及び	
8		ドキュメンテーション	2組	オンライン	
9		データベース	2組		
10	カラーレーザープリンター	A3サイズ対応	1台	ヨルダン	2016年5月
11	デジタル温湿度計	Wi-Fi対応	20台	日本	2018年5月
12	照度計	-	1台	日本	2018年8月

註： Record of Discussion (R/D) signed on August 11, 2015 で合意された供与資機材リストに基づき、PDTRA と協議の上で資機材の最終選定を行い JPT が調達した。

出典： JPT

表 3.2.4 携行機材

	機材名・機種	数量	用途・場所	購入時期
1	ノートブック PC Lenovo G5080	1台	用途：資料翻訳、議事録作成等 場所：プロジェクトオフィス	2015年12月 ヨルダン調達
2	ノートブック PC DELL Latitude 3470	1台	用途：PAP で3Dスキャナーを用いた測定・処理 場所：プロジェクトワークスペース	2016年10月 日本調達

註： 携行機材は PDTRA へ寄贈した。

出典： JPT

また JPT は、プロジェクトの全期間を通し、PDTRA カウンターパートと協力し技術協力成果品を作成した。主な技術協力成果品を下表に示す。これらは付属 CD-ROM にも収録している。

表 3.2.5 技術協力成果品

分類	技術協力成果品（作成時期）
成果-1	1. 調整メカニズム検討資料（2017年3月） 2. エンドライン調査報告書（2018年6月）
成果-2	1. ペトラの観光プロモーションの現状分析（2016年3月） 2. 観光客調査の結果（2016年5月） 3. ペトラのブランド戦略（2017年2月） 4. ペトラ公式ツーリストマップ（2016年6月） 5. ペトラ歳時カレンダー（2017年2月） 6. Visit Petra ウェブサイト日本語ページテキスト（2017年5月） 7. 映画業界等へのプロモーション資料（2017年5月） 8. 観光プロモーション人材育成計画（2017年11月）
成果-3	1. 観光商品多様化計画資料（2016年11月） 2. ペトラ遺跡公園トレイルマップ（英語、日本語）（2016年11月） 3. ペトラ遺跡公園案内標識改善計画（2016年8月） 4. ペトラ街歩きマップ更新版（2018年6月） 5. シャトルバ試行結果分析（2017年11月） 6. エルジービレッジ（質問票調査結果 2016年5月、運営計画最終版 2018年10月） 7. エルジービレッジ運営計画（アラビア語）（2017年11月） 8. 投資手続ハンドブック（アラビア語のみ）（2016年10月） 9. データベース検討資料（2017年11月）
成果-4	1. 博物館のビジョンとミッション案（2017年3月） 2. 博物館運営規則案（2017年3月） 3. 博物館職員の職務分担案（2017年3月） 4. ビジターセンターと博物館の役割分担案（2017年3月） 5. グラフィックパネル（2017年3月） 6. 博物館ラベルデザイン（2018年9月） 7. 博物館映像コンテンツ（6本）（2018年8月） 8. 博物館デジタルサイネージ（2018年7月時点のスクリーンショット） 9. 博物館研修評価（2018年9月） 10. 博物館イベントで用いた絵本（2017年10月） 11. ペトラ博物館ロゴのガイドライン（2018年6月） 12. ペトラ博物館パンフレット（2018年10月）
広報	1. プロジェクトニュースレター（2016年9月号～2018年9月号）

出典： JPT

JPT は、以下の業務について、PDTRA カウンターパートと共にコンセプトと仕様を固めた後、高い専門性と豊富な実績を有するヨルダンまたは本邦の企業への再委託により実施した。

表 3.2.6 再委託業務

活動	再委託	内容	再委託契約先	契約日・完了日
4-6	博物館： 映像コンテンツ制作	円形投射映像（1本） 矩形投射映像（3本） モニター画面映像（2本）	SYNTAX （ヨルダン企業）	2017年11月29日 2018年8月31日
4-6	博物館： デジタルサイネージ制作	デジタルサイネージ （タッチパネル2台1組、 インタラクティブ、22種）	NHK エンタープライズ （本邦企業）	2018年2月16日 2018年8月31日

出典： JPT

### 3.3 本邦研修及びヨルダン国内研修

#### 3.3.1 本邦研修

JPT は、本プロジェクトの期間中に、プロジェクト目標の達成、成果の発現に寄与する本邦研修を3回実施した。本邦研修の参加者リストを付録-4に掲載する。

表 3.3.1 本邦研修の概要

研修	実施時期・期間	主な内容	参加者・人数
第1回	2016年9月下旬 (11日間)	地域観光開発： <ul style="list-style-type: none"> <li>日光（市役所、東照宮、江戸村、戦場ヶ原等）</li> <li>浅草（文化観光開館、浅草寺）、アンテナショップ</li> <li>ツーリズム EXPO、旅行会社、ガイドブック出版社</li> <li>博物館（江戸東京博物館、古代オリエント博物館）</li> </ul>	6名（女性2名） 全員 PDTRA
第2回	2017年9月下旬 (11日間)	地域観光開発： <ul style="list-style-type: none"> <li>浅草（文化観光開館、浅草寺）、アンテナショップ</li> <li>旅行会社、ツーリズム EXPO、ガイドブック出版社</li> <li>日光（東照宮、江戸村、大谷石採石場跡、栗山郷等）</li> <li>博物館（科学未来館、古代オリエント博物館）</li> <li>ヨルダン大使館</li> </ul>	7名（女性2名） PDTRA 4名 コミュニティ 3名
第3回	2018年4月中旬 (12日間)	博物館コース（2名）： <ul style="list-style-type: none"> <li>東京（国立博物館、古代オリエント博物館他）</li> <li>金沢・富山（21世紀美術館、ガラス美術館他）</li> <li>横浜（横浜歴史博物館、大塚遺跡公園）</li> <li>東京・川越（川越市立博物館、江戸東京博物館）</li> <li>ヨルダン大使館</li> </ul> 地域観光開発コース（4名）： <ul style="list-style-type: none"> <li>ツーリズム EXPO を除き、第2回に準じる</li> <li>博物館コースの東京・川越へ参加</li> <li>ヨルダン大使館</li> </ul>	6名（女性2名） PDTRA 5名 コミュニティ 1名

出典： JPT

図 3.3.1 本邦研修の実施風景



註： 写真左：大手旅行会社、写真中：日光市栗山郷、写真右：在京ヨルダン大使館

出典： JPT

#### 3.3.2 本邦招聘

第1回本邦研修（2016年9月下旬）にあわせ、PDTRA コミッショナー2名を本邦へ招聘し、JICA 事業の理解促進に加え、ツーリズム EXPO、旅行会社での講義等、本邦研修の一部へ参加することとした。但し、参加予定コミッショナーの1名が、緊急事案対応のため出発直前に取止めとなり、財務担当コミッショナー1名のみが参加した。

### 3.3.3 課題別研修

本邦研修に加え、PDTRA の関係職員を JICA が本邦で実施する各種の課題別研修に参加させ、カウンターパートの能力開発を図った。

表 3.3.2 プロジェクトで研修員を派遣した課題別研修

実施時期・期間	課題別研修名	実施機関	参加者・人数
2015年9月(83日間)	博物館とコミュニティ開発	JICA 関西国際センター	1名
2016年9月(83日間)	博物館とコミュニティ開発	JICA 関西国際センター	1名
2017年9月(83日間)	博物館とコミュニティ開発	JICA 関西国際センター	1名
2017年9月(42日間)	観光振興とマーケティング(B)	JICA 東京国際センター	1名
2018年4月(25日間)	地域資源を活用した商品ブランディング・マーケティング(A)	JICA 中部国際センター	1名

註： 博物館とコミュニティ開発の初回は本プロジェクト前に開始されていた。

出典： JPT

### 3.3.4 ヨルダン国内研修

ヨルダン国内に於いても、下表に示す現地研修を実施した。

表 3.3.3 現地研修の概要

実施時期・期間	研修名	実施場所	参加者・人数
2016年4月(2日間)	コミュニティ観光開発研修	サルト	12名(PDTRA 3名)
2017年2月(1日間)	ペトラブランド研修	ペトラ (Marriott Hotel)	50名+講師3名
2017年3月(2日間)	SNS マーケティング研修	ペトラ (PAP 会議室)	15名+講師2名
2017年10月(1日間)	デザインウィーク視察	アンマン	8名
2018年5月(3日間)	ペトラブランド研修+協同組合指導	ペトラ (Marriott Hotel) ワディムサ他	50名+講師4名
2018年6月~2018年9月 (OJTを除き12週間)	国内博物館+観光振興研修	フセイン大学、ヨルダン博物館、JTB 他	PDTRA 職員6名 インターン16名

出典： JPT

## 3.4 広報

プロジェクトでは、日本国内向け広報として「ODA 見える化ウェブサイト」内にプロジェクトウェブサイトを設けてプロジェクトの進捗を報告すると共に、現地では、プロジェクト Facebook を設け、コミュニティグループや観光同業者組合をはじめとするステークホルダーに広く活動の予定と結果を共有することに努めた。

加えて、2016年9月より、毎月、プロジェクトニュースレターをアラビア語と英語で作成し、プロジェクト Facebook で発信すると共に、プロジェクト活動へ参加しているコミュニティグループや同業者組合へ配布した。2016年9月から2018年9月までのプロジェクトニュースレターの英語版を技術協力成果品として付属 CD-ROM に収録する。

## 4 技術移転の成果

### 4.1 上位目標、プロジェクト目標、成果に対する達成状況

本プロジェクトの上位目標、プロジェクト目標、成果について、PDM で合意された検証可能な各指標に対する達成状況を下表に示す。

表 4.1.1 上位目標、プロジェクト目標、成果に対する達成度

上位目標	検証可能な指標	2018年10月の状況
Overall Goal: Community-based regional tourism development is implemented continuously in Petra.	1. Level of satisfaction of local residents and tourists is to be increased by 10% respectively by 2020.	<ul style="list-style-type: none"> <li>Local residents: Baseline surveyed in Feb 2016 was 54.2% and Endline surveyed in 2018 was 83.3%. There was an increase of 29.1%.</li> <li>Tourists: Baseline surveyed in Apr 2016 was 75% and Endline surveyed in May 2018 was 84%. There was an increase of 9%. An effort is to be maintained.</li> </ul>
	2. Tourist activities newly developed by the Project enable 5% more local residents to participate in tourism business and increase income level by 5% by 2020.	<ul style="list-style-type: none"> <li>Participation: Baseline surveyed in 2015 was 2,602 members in 6 community groups and Endline in 2018 was 2,654 in the same groups. There was an increase of 2.0%.</li> <li>Income: Baseline in 2016 was +1.95% in the past three years (AAGR), and Endline in 2018 was +1.59%. The result indicated that the income remained stagnated.</li> </ul>
	3. Number of tourists is to be increased by 5% by 2020.	<ul style="list-style-type: none"> <li>Number of tourists 2015-2017 was increased by 22.88% annually.</li> </ul>
	4. Number of repeaters is to be increased by 5% by 2020.	<ul style="list-style-type: none"> <li>The number of repeaters in 2016 was 66 among 445 respondents representing 15%. That in 2018 was 13 among 104 representing 13%. There was a decrease of 2%. More effort is needed to achieve Overall Goal.</li> </ul>

プロジェクト目標	検証可能な指標	2018年10月の状況
Project Purpose: Capacity of PDTRA for sustainable community-based regional tourism development is strengthened.	1. The number of policies, plans and activities implemented by PDTRA as a part of the Project is to be more than 10.	<ul style="list-style-type: none"> <li>25 items: 1-3) Tourism promotion plans (2016, 2017, 2018), 4) Tourist map, 5-6) 2 trial Petra festivals, 7) Festival in UK, 8) HRD plan in marketing, 9-13) 5 PAP trekking route improvement, 14-19) City trail development in 6 communities, 20-21) 2 Petra brand workshops, 22) SNS marketing training, 23) Shuttle bus trials, 24) Tourism investment seminar, 25) Museum and tourism promotion training.</li> </ul>
	2. Level and changes of PDTRA's capacity on tourism /regional development is to be improved by 10% after the Project.	<ul style="list-style-type: none"> <li>Baseline surveyed in Apr 2016 was 82% and Endline surveyed in May 2018 was 87.5%. There was an increase of 5.4%. The change was smaller than the target rate probably due to unexpectedly high baseline level. The endline survey identified the amended Baseline to be 27.5%. Against the amended Baseline, the change was an increase of 60% (See Follow-Up Survey Report found in the attached CD-ROM).</li> </ul>
	3. Level and changes of stakeholders' awareness and ownership in regard to tourism /regional development is to be improved by 10%.	<ul style="list-style-type: none"> <li>Baseline surveyed in Feb 2016 was 54.2% and Endline surveyed in May 2018 was 83.3%. There was an increase of 29.1%.</li> </ul>

成果	検証可能な指標	2018年10月の状況
Output 1: Coordination system among stakeholders of Petra regional tourism development is established.	1-1 The coordination mechanism of Petra regional tourism development among stakeholders is to be in practice by May, 2017.	<ul style="list-style-type: none"> <li>The structure of coordination mechanism was agreed on between PDTRA and JICA in May 2017. However, the first meeting was held in Aug 2017 due to insufficient time for preparation before Ramadan, which was agreed on in the fourth JCC meeting.</li> </ul>
	1-2 Number of activities of newly established stakeholders' coordination mechanism is to be more than 10.	<ul style="list-style-type: none"> <li>20 activities were made: 1) Petra tourist map, 2) PAP trail maps, 3-4) 2 trial Petra festivals, 5) Festival in UK, 6) Seasonal calendar, 7-12) City trails in 6 communities, 13-14) 2 Petra brand workshops, 15) SNS marketing training, 16-17) 2 museum events, 18) Elgee cultural village management plan, 19) Shuttle bus trial, 20) Tourism investment seminar.</li> </ul>
	1-3 Level of interests and participants' satisfaction in regard to tourism development is to be increased by 10%.	<ul style="list-style-type: none"> <li>Baseline surveyed in Feb 2016 was 54% and Endline surveyed in May 2018 was 83.3%, which was an increase of 29.1%.</li> </ul>
	1-4 Number of stakeholder meetings is to be more than 10.	<ul style="list-style-type: none"> <li>17 times including WG meetings: 1) Dec, 2015, 2-3) Jan, 4) Feb, 5) Apr, 6) May, 7) Jun, 8) Jul, 9) Aug, 10) Oct, 2016, 11) Feb, 12) Mar, 13) Aug, 14) Oct, 15) Nov, 2017, 16) May, 17) July, 2018.</li> </ul>
Output 2: Tourism promotion planning and implementation capacity of PDTRA is strengthened.	2-1 Number of activities formulated in the tourism promotion plan is to be more than 12 annually.	<ul style="list-style-type: none"> <li>16 activities in 2016, 13 activities in 2017 and 9 activities in 2018 (See Chapter 2.2). The average was 12.7 activities annually.</li> </ul>
	2-2 Number of tourism promotion activities implemented and promotion materials made is to be more than 12 annually.	<ul style="list-style-type: none"> <li>2016: 17 activities: 1) Release new statistics, 2) video for tourism promotion, 3) gift packages, 4) making new brochures, 5) amendment of "Visit Petra" website, 6-10) participation in travel trade fairs (5 times), 11) FAM trip, 12) PAP trail map, 13) Petra Festival, 14) Visit Petra Facebook, 15) sales in Aqaba, 16) Petra Desert Marathon, 17) media tour.</li> <li>2017: 20 activities: 1-5) participation in travel trade fairs (5 times), 6) Petra Festival, 7) seasonal calendar, 8) Branding, 9) adding Japanese texts to "Visit Petra" website, 10) video for tourism promotion, 11) adding French texts to "Visit Petra" website, 12) Visit Petra Instagram, 13) Visit Petra Facebook, 14) updating PAP trail map, 15) roadshow in South American countries, 16) roadshow in China, 17) Petra Desert Marathon, 18-20) media trip from Japan (3 times)</li> <li>2018: 12 activities: 1-3) participation in travel trade fairs (3 times), 4) training course at JTB, 5) Branding, 6) adding Japanese texts to "Visit Petra" website, 7) promotion to filming industry, 8) Visit Petra Facebook, 9) Visit Petra Instagram, 10-11) invitation of Japanese TV (2 times), 12) Petra Desert Marathon</li> </ul>

成果	検証可能な指標	2018年10月の状況
Output 3: Tourism product development in collaboration with local community and implementation capacity of PDTRA is strengthened.	3-1 Number of newly planned new tourism products is to be more than 12.	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 15 items: 1-5) 5 PAP trekking route improvement, 6-7) 2 trial Petra festivals, 8-13) 6 city trail maps, 14) Elgee cultural village management plan, 15) Shuttle bus trial.</li> </ul>
	3-2 Number of newly developed tourism products is to be more than 8.	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 12 items: 1-3) 3 PAP trekking route improvement, 4-5) 2 trial Petra festivals, 6-11) 6 city trail maps, 12) Shuttle bus trial.</li> </ul>
Output 4: Necessary functions of Petra Museum for its opening are built up.	4-1 Number and type of newly developed materials and documents for Petra Museum are more than 4 types and 45 materials.	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 4 types and 51 items: 1) 18 graphic panels, 2) 6 video productions, 3) 22 digital signage contents, 4) Museum brochures in 3 languages.</li> </ul>
	4-2 Result of staff training represented by achievement is to be more than 80%.	<ul style="list-style-type: none"> <li>• The average of the result reached 4.28/5.00 (85.6%) among the 12 participants in the museum training in Japan and Jordan. Refer to No. 08 of Output-4 of the technical cooperation in the CD-ROM.</li> </ul>

註： 指標達成度評価の詳細は、付属 CD-ROM 成果-1 に収録の Follow-Up Survey Report に記載する。

出典： JPT

## 4.2 5項目評価

前節では、本プロジェクトの上位目標、プロジェクト目標、成果の達成度を定量的に評価した。本節では、プロジェクトの技術移転の成果を1) 妥当性、2) 有効性、3) 効率性、4) インパクト、5) 持続性の5つの観点から定性的に述べる。

### 4.2.1 妥当性

本プロジェクトの妥当性（政策、上位計画、ニーズとの整合性）はプロジェクト期間を通じて一貫して高かったと判断でき、今後も高いことが見込まれる。

ヨルダンの国家開発計画として2015年から2025年までの中長期的な社会・経済開発目標を記載した「ヨルダン2025」及び同計画の目標達成に向けた当初3年間（2016～2018年）の実行計画（Executive Development Program 2013-2015）、そして観光セクター開発の基本政策（National Tourism Strategy 2011-2015）を鑑みると、本プロジェクト終了時においても、ヨルダン政府の開発政策は大きな変化はないと理解される。

また、それらヨルダン側の計画を踏まえて策定された日本側の新しい国別開発援助方針（2017年7月）と事業展開計画（2017年4月）においても引き続き観光産業が重点分野として明記されている。本プロジェクトは、同事業展開計画で示された「安定の維持と産業基盤の育成」（基本方針）、「自立的・持続的な経済成長の後押し」（重点分野1）を具現化するものであり、わが国の援助政策とも高い整合性を維持している。

加えて、プロジェクト対象地域や裨益者グループの選定に関しても、直接のカウンターパートのみならず、地域コミュニティが主体となるような活動内容が盛り込まれており、実際にコミュニティの能力強化も実施されていることから、直接・間接的な裨益者グループの選定は適切だったと判断できる。

### 4.2.2 有効性

本プロジェクトは高い有効性（プロジェクト目標の達成）を実現したと判断できる。

本プロジェクトのプロジェクト目標は、「コミュニティ重視型の持続的な地域/観光開発を行うためのPDTRAの実施能力が強化される」と設定されている。PDTRAによるプロジェクトの活動は、成果-1:調整メカニズムの構築、成果-2:観光プロモーション、成果-3:観光プロダクト開発、成果-4:博物館運営及び展示コンテンツ、のいずれにおいても着実に実施数を増やしているほか、日々の協働および研修の実施により、本プロジェクト開始以来、PDTRA職員の実施能力も着実に向上していると言える。

加えて、プロジェクト目標の達成度を評価するために設定された各種指標に沿って、プロジェクト開始時点のペースラインデータと終了近くのエンドラインデータの分析が行われた結果、高い有効性が定量的に確認できた。

#### 4.2.3 効率性

本プロジェクトは、4つの成果の下の活動で着実にアウトプットが達成され、高い効率性（アウトプットの達成度及びインプットとの関係）を実現したと判断できる。

インプット（専門家や各種活動資金の投入）はほぼ計画どおりに実行されたのに対して、前節で定量的に示されたように、本プロジェクトの4つの成果の下の活動の進捗により、本プロジェクト期間内に当初の目標以上のアウトプット（直接の成果品や各種活動回数）が産出された。したがって、インプットに対して想定以上のアウトプットが達成されており、高い効率性を実現したと言える。

それに加えて、UNESCO、UNDP、USAID等のドナーもペトラ遺跡の保存、運営改善等に関わり、連携・協力による効率性が継続的に表れている。特にUNESCOは、UNESCOが支援して2017年1月に設置されたペトラ遺跡 Integrated Management Plan 策定のための9つのフォーラムの内、1. Local community participation、8. Visitor service, interpretation and museum、9. Tourismの3つへの本プロジェクトの参加や、本プロジェクトの一環として2016年5月に開催したペトラフェスティバルにおけるUNESCOのシーク風化防止プロジェクトの出展等、相互に連携・協力をし、本プロジェクトの効率性を高めた。

#### 4.2.4 インパクト

本プロジェクトは、以下のような着実なインパクト（上位目標の達成への寄与、プロジェクトの枠外への貢献）を発現しつつあると判断できる。ただし、中長期的なモニタリング評価が必要である。

上位目標である「ペトラ地域でコミュニティ重視型の地域/観光開発が持続的に実施される」ことは、本プロジェクトにより「住民が裨益する観光開発」が持続的に実現していくことを見込んだ目標である。それぞれの成果に係る活動において住民グループを巻き込んだ実施が着実に Roweられており、上位目標の達成度を評価するために設定された各種指標の分析により、上位目標の達成がある程度定量的に確認できた。今後、住民グループによりこれらの活動が継続的に実施されることにより、裨益する住民グループの人数及び規模は増加すると期待される。

また、本邦カウンターパート研修参加者によるアクションプランとして、帰国後、ペトラ遺跡周辺地域の貴重な遺跡の落書きやゴミ捨てを防ぎ、地域住民の遺跡に対する保全意識の向上を意図したクリーンアップキャンペーンが開始された。このようなヨルダン側の主体性により、プロジェクトの枠外の活動が始まり、本プロジェクトによるインパクトが広がりつつあることも確認されている。

加えて、成果-4の活動と無償資金協力として建設中のペトラ博物館との連携が進捗しており、本技術協力プロジェクトが無償資金協力とのシナジーを生んでいくことも、今後期待されるインパクトの一つである。

#### 4.2.5 持続性

本プロジェクトは高い持続性（政策面、技術面、組織面、財政面での自立発展の見込み）が期待できると判断できる。

観光産業は、ヨルダン国に於ける主要産業であり、観光セクターの政策順位は本プロジェクト詳細計画策定時から一貫して高く、今後も高い政策順位が続く見込みである。

また、本プロジェクトの4つの成果の下の活動を通じて、PDTRAの各部署による各種活動の計画・実施・モニタリング評価の技術面の自立発展性が強化されてきた。

一方で、地域住民も含めた組織面での自立発展性は、PDTRAによる地域コミュニティへの継続的な働きかけが不可欠であり、プロジェクトの実効性が認識されて利益が実感されれば、参加者も増え、今後、組織的にも強固になることが期待できる。

なお、PDTRA およびコミュニティの財務的な側面については中東地域の情勢不安により懸念される状況が続いていたが、2016年以降、着実な回復傾向にあり、遺跡公園の入場チケットの2日券、3日券の比率も増えていることから、観光客の活動が多様化されていくことで改善されていくことが期待される。ただし、中東地域の情勢が今後大きく変化する可能性は捨てきれず、PDTRA およびコミュニティの財務的な側面は、それに伴う観光客の増減に影響を受ける面もあり、今後とも注視する必要がある。

### 4.3 課題、工夫、教訓

本プロジェクトの実施を通し、PDTRA カウンターパートと JPT が遭遇した課題、実践した創意工夫、学んだ教訓を、4つの成果に沿って述べる。

#### 4.3.1 成果-1：ステークホルダーの連携体制が構築される

ペトラ地域の6つのコミュニティ、観光ビジネス等の民間セクターと公共セクターを代表するPDTRA との連携体制を模索する上での課題は、民間セクター間の相反する利益や関心であった。ホテルや旅行代理店等のペトラの観光ビジネスはワディムサに集中し、タイベ、ウムサイフン、ベイダにごく限られた機会がある。遺跡公園で土産物やロバ、ラクダを商うのはウムサイフンに住むベドウィン住民に既得権がある。ホテルや旅行代理店はアンマンや外国の旅行会社とのネットワークこそが重要であり、コミュニティとの連携が必要という意識は希薄である。

図 4.3.1 ペトラ地域のコミュニティによる観光への関与の違い



註： 左：ホテル、レストランの多いワディムサ、中：ペトラ遺跡公園を見下ろす丘に作られたウムサイフン、右：オリーブ、果樹園の緑の多いラジフ

出典： JPT

図 4.3.2 ペトラの観光ビジネスの違い



註： 左：ワディムサの国際的ホテルチェーン、中、右：ペトラ遺跡公園内の観光客相手の商売

出典： JPT

PDTRA は、経験的に、このような状況下で民間セクターが一堂に会しても意見の対立や無関心で何事も進まないことを知っていた。そこで、JPT は PDTRA と協議の上、利益や関心が共通するステークホルダー毎にワーキンググループ WG-2 及び WG-3 を組織し、関心が共通するテーマに沿った会合やワークショップを頻繁に行うことにより、共通の目的を立て協議する習慣を培うこととした。PDTRA は、そのリーダーシップを執る役割を担った。

その上で、連携体制についての内外の参考事例の紹介、コミュニティ、観光ビジネス、大学の学識経験者と意見を交わし、限られた利益代表により実効性のある協議体を作る事を提案した。

2012年に6つのコミュニティの過半数の住民が参加する Nabataean Capital Association<sup>2</sup>が作られ、機能していたことは幸いであった。プロジェクトの活動や本邦カウンターパート研修を通して、同協会幹部の意識や能力を高めることに貢献できたとすれば、今後、これまで便益を享受してこなかったコミュニティの観光サプライチェーンへの巻き込みが期待できるであろう。

#### 4.3.2 成果-2：観光プロモーションの実施能力が強化される

ペトラはヨルダン随一の観光地であり、ヨルダン政府観光局（JTB）が率先してプロモーションを行ってきた。PDTRA は、JTB と協力して観光プロモーションを行ってきたというよりも、JTB に依存してきたと言っても過言ではない。JTB を介さないトルコ航空やヒュンダイ自動車との直接協力も始めているが、企業のイニシアティブ、宣伝活動という性格の方が強い。国際機関や国外の NGO の支援活動<sup>3</sup>についても、ペトラの観光プロモーションの一助になっているが、PDTRA のイニシアティブが強いとは言えない。PDTRA がペトラの観光振興においてコミュニティと連携するメカニズムを持たなかったため、地域発信できる事は限られていたと言える。

ペトラの観光市場は、大別して、欧州等の伝統的な市場、東南アジアや南米等の新興国の新規市場、国内及び周辺国圏市場に分類できる。新規市場は、まだ団体旅行による1泊2日が主流である。アラブ圏市場は、アカバやワディラムに宿泊しペトラには立ち寄る程度のケースも多い。伝統的市場は、ペトラ遺跡公園を1日のみではなく2日、3日かけて楽しむ客層も増えている。

図 4.3.3 ペトラの主要な観光市場



註： 左：伝統的市場（フランス人個人旅行者）、中：新規市場（インドネシアからの団体）、右：アラブ圏市場（アンマンからのスタディツアー）

出典： JPT

団体旅行中心の新規市場については、依然として、観光客を送り出す市場国の旅行代理店等にアプローチする（B2B）JTB 主導による市場開発の方が効果的かつ効率的と思われる。アラブ圏市場は、家族旅行、レクリエーションの一環として訪問するため、遺跡公園外の観光サービス向上が域内の経済効果の増大へ寄与するであろう。一方、欧州等の伝統的市場は、何もアクションをとらない限り観光客は新しい観光目的地へ関心を移してしまうため、宿泊スタイル、地元の伝統料理、伝統音楽や舞踊等の娯楽、民芸品や香料等の土産物を観光プロモーションに活かしていく

<sup>2</sup> 2.3 節で述べたが、Nabataean Capital Association は、民芸品等の協同組合と異なり、コミュニティ開発を目的として政府登録されている協会である。PDTRA と 17 項目からなる事業についての合意書を結んでおり、ビジターセンターのレストラン、土産物店、エルジー文化村等の事業でコミュニティを巻き込んだ開発・運営を行うことが認められている。

<sup>3</sup> 主要な国際機関は、UNESCO、UNDP、二国間支援は USAID 等がある。国外 NGO は、動物虐待、児童労働を無くす活動を行う団体が多い。プロジェクトでもフライヤーの和文を作る等の協力を行った。

ことが必要である。ペトラ地域からの発信が無ければ観光客は、それらの新しい価値ある体験を予定に入れて訪れることはない。

プロジェクトでは、成果-1の活動による連携体制と調整メカニズムの構築や成果-3の活動による Made-in-Petra ブランドの立ち上げを行い、観光プロモーションに地域の観光プロダクトを発信する基盤を作った。しかし、プロジェクトの終了と共に忘れ去られてしまえば、容易に元に戻ってしまう。PDTRA がリーダーシップを発揮し、地域発信型の観光プロモーションが継続されることが期待される。

#### 4.3.3 成果-3：住民を巻き込む観光開発実施能力が強化される

ペトラ地域は部族社会でありコミュニティ間の住民移動が限定的なことから、観光による裨益もコミュニティによって偏りがある。遺跡公園の玄関口にあるワディムサは、ホテル、旅行代理店、レストランが多く位置し、住民の観光ビジネスへの参加が比較的容易である。ウムサイフンは、元々、ペトラ遺跡内に住んでいたベドウィンを選住させた村であり、遺跡公園内に既得権をもつ。村にはバックパッカー向けの小さな宿や旅行者もいる。ベイダも別の部族のベドウィンの村で、リトルペトラに既得権をもつ。タイベ、ラジフは、王の道沿いの景色の良い観光ルートに位置し、ごく少数の高級ホテルと峠の茶屋的な土産物店が成立しているが、観光客との接点は多くない。ペトラ地域南端のドラガもベドウィンの村であるが、王の道からもそれており、滅多に観光客が立ち寄ることはなく自給自足の生活をしている。また、男女の社会が別々であることから、女性の就業機会が小さいことも制約条件である。但し、ベドウィンの村では伝統的に女性も働き手であったことから、コミュニティによって程度や質の差はある。

図 4.3.4 ペトラ地域の主な工芸品・民芸品



註： 上段左より：モザイク、陶器、銀細工、織物、人形、アクセサリー  
出典： JPT

このような背景の下、ドナーの支援を受けて手工芸品の制作・販売を中心として観光に関わる協同組合が多くのコミュニティに存在するが、同じようなプロダクトを作り、また、作りさえす

れば売れるはずという意識が強く、観光客や市場の嗜好、パッケージ、ディスプレイ、販売チャンネル等のマーケティング意識の欠如が大きな課題であった。

本プロジェクトでは、原因は根深い所にあることを理解しつつも、契機となる支援に努めた。個別の協同組合への支援ではなく、組織間の協力を育むことを原則とし、若者や女性が使う SNS を用いたマーケティング研修、サルトで先行事例を学ぶ現地研修、アンマンのギフトショー視察により参考事例を学ぶ機会の提供等を実施した。ワーキンググループを組織してのワークショップでは、各々の課題や問題を認識すると共に、協同組合の間のネットワーク作りを支援した。

#### 4.3.4 成果-4：ペトラ博物館の開館に必要な機能が確立する

本プロジェクトが開始された 2015 年 11 月時点では、既にビジターセンターの展示コーナーが開館していた。展示コーナーは 6 つの展示ギャラリーをもつ事実上の博物館で、USAID の支援により改修されたビジターセンターの一機能として計画に盛り込まれていた。

図 4.3.5 ビジターセンター展示コーナー



出典： PDTRA

ペトラ遺跡公園を訪れた観光客が、遺跡内ではわからない歴史的背景や年代を知ることや発掘された遺物を鑑賞することができる。発掘隊や JTB により制作された映像コンテンツを見るための映写室やモニターもある。その一方で、ビジターセンターの展示コーナーには学芸員はおらず、本プロジェクト全期間を通し、展示品の維持管理や入れ替えは一度も行われなかった。

本プロジェクトでは、無償資金協力により建設中のペトラ博物館の運営と展示コンテンツ制作について PDTRA へ技術協力をを行った。特に重視したことは、ビジターセンターの展示コーナーのように、単に遺物を展示し映像を見せるのではなく、継続的に学芸員が博物館の展示を更新し、運営していく能力を備えることと、博物館がペトラ地域のコミュニティの啓発活動の拠点となるよう教育機能を持たせることの 2 点である。本邦カウンターパート研修、課題別研修、ヨルダン国内博物館研修を組み合わせる充実した研修プログラムを実施すると共に、異なるテーマの 3 回の博物館イベントを試行し、開館後の持続的な博物館活動の道筋を作った。

#### 4.4 上位目標達成へ向けての提言

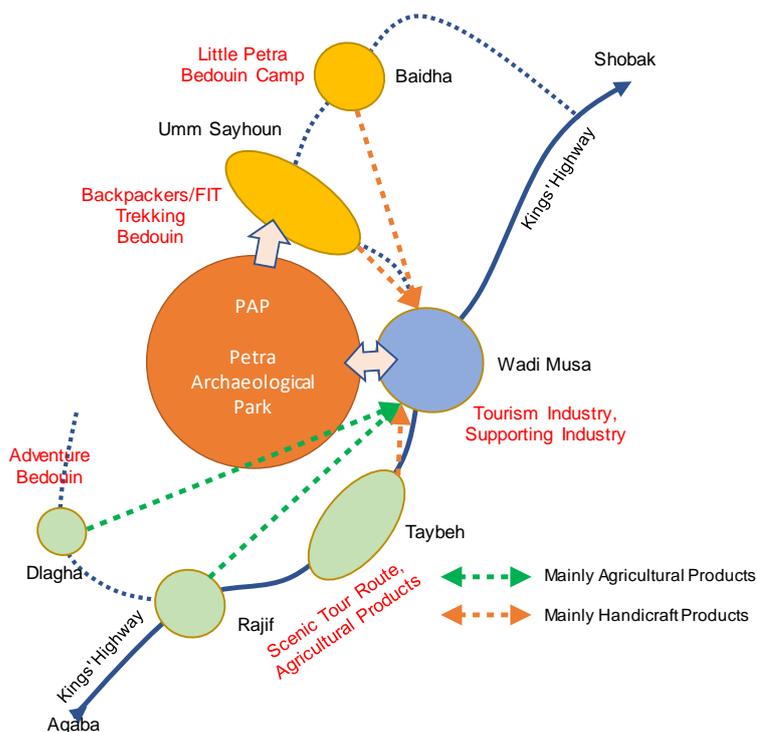
本節では、今後、PDM で合意された 2020 年までのプロジェクトの上位目標達成へ向けて PDTRA が継続していくべき努力について、JPT からの提言を 4 つの成果に沿って述べる。

##### 4.4.1 成果-1：ステークホルダーの連携体制が構築される

PDTRA の観光担当局とコミュニティ開発担当局がイニシアティブを執り、観光シーズン 1 ヶ月後の 5 月と 11 月の年 2 回程度、定期的に調整メカニズムの会合を開いていくことが重要である。

調整メカニズムの会合では、観光ビジネスグループ代表者と 6 つのコミュニティを代表する Nabataean Capital Association により、観光シーズンに問題となった事項を効率的に話し合い、次の観光シーズンまでに解決するロードマップを決める。同時に、ニーズに応じた関係者によるワーキンググループを組織し、アクションプランを作り実行する。繰り返すことで、ペトラ地域の観光ビジネスと 6 つのコミュニティの間に観光サプライチェーンが創出されていくであろう。

図 4.4.1 将来的な観光サプライチェーンのイメージ



出典： JPT

また、提起された問題の中で中長期的な戦略が求められる事項は、PDTRA が MOTA や DOA 等の政府中央との個別協議や、既存のペトラ上級協議会での協議を通して方針を固めていくことが必要である。

#### 4.4.2 成果-2：観光プロモーションの実施能力が強化される

ペトラの観光市場は、大別して、欧州等の伝統的な市場、東南アジアや南米等の新興国の新規市場、国内及び周辺国市場に分類できる。それぞれへ異なるアプローチでプロモーションが求められることから、PDTRA に専門性の高い観光マーケティング要員を育成することが必要である。PDTRA の幹部職員は、定期的に異なる部署に異動してしまうことから、職員クラスで専門分野の人材育成が重要である。

表 4.4.1 市場に応じた観光プロモーションの必要性

観光市場	代表的な地域	観光市場の特徴	有効なプロモーション方法
伝統的市場	欧米、日本等	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 多くの人々が既にペトラを訪問済み</li> <li>• 高齢化、人口が減少し始めている</li> <li>• 競合する新たな観光目的地への関心も強い</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 満足度を高め、リピーターを獲得するアプローチが必要</li> <li>• 新たなペトラの楽しみ方、体験の提案が必要</li> <li>• 異なるグレードで個人観光客向けの宿泊施設が必要</li> </ul>
新規市場	中国、アジア、東欧、南米等	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 経済的発展により、団体旅行を中心に観光がブームとなっている</li> <li>• 人口増加が続く</li> <li>• 異文化への関心の高まりから、ペトラは新鮮な観光目的地</li> <li>• まだ長期滞在は期待できない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 対象国の旅行代理店やメディアへのアプローチが有効</li> <li>• 団体向けホテルのサービス（食事等）の向上とアピール</li> <li>• 低価格で中国製でない土産物が必要（新たな観光客に結びつく）</li> </ul>
アラブ圏市場	ヨルダン国内、周辺国	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 休暇やレクリエーション</li> <li>• 滞在期間は短い</li> <li>• ペトラは異文化ではない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 文化体験で興味をひくのは難しいが、地元料理等はひきつける力がある</li> <li>• 観光サービスの満足度、費用対効果（Value for money）が重要</li> <li>• 近距離のため、オフシーズンのプロモーションは有効</li> <li>• 同様に、フェスティバル等のイベントも有効</li> </ul>

出典： JPT

本プロジェクトでも、プロジェクト活動における協働、本邦カウンターパート研修への参加、観光マーケティングについての JICA 課題別研修への参加等の機会を使って技術移転を図った。今後も、国内外での観光マーケティング研修の機会をとらえ、能力開発を継続すると共に、調整メカニズムを活用した観光マーケティングとプロモーションを実践する機会を活用していくことが必要である。

#### 4.4.3 成果-3：住民を巻き込む観光開発実施能力が強化される

ペトラにおける住民参加による観光プロダクトの開発と運営には、多くのコミュニティの多くの協同組合や個人が関わっている。しかし、個人客と団体客の両方において、観光ビジネスとの連携が希薄なことが弱点である。

その改善のためには、コミュニティと協同組合によるペトラブランドの展開と調整メカニズムを活用した観光ビジネスとの連携強化が必要である。PDTRA には、個々の製品・サービスに共通するペトラブランド（全体）の登録と宣伝、ペトラブランド（個別）への登録の奨励と認証審査、調整メカニズムを通じた協同組合と観光ビジネスの連携強化についてのイニシアティブを発揮する等の役割が期待される。

表 4.4.2 ペトラブランドの展開

項目	PDTRA	協同組合等	観光ビジネス
1. ペトラブランド（全体）の登録	✓	✓	
2. ペトラブランドに関する研修・セミナー	✓	✓	✓
3. ペトラブランド商品の認証申請・審査	✓	✓	
4. ペトラブランド商品の普及・販売		✓	✓

出典： JPT

また、ペトラブランド（全体）を価値あるものとして確立するには、ペトラブランド（個別）の認証基準を定め、要件に沿っているかどうかを厳正に審査し、選定する必要がある。下表に認証基準の例、製品・サービスの範囲の例を示す。

表 4.4.3 ペトラブランド（個別）の認証基準（例）

ペトラブランド（個別）の認証基準（例）	<ul style="list-style-type: none"> <li>申請者はペトラ地域の協同組合または企業として登録されていること</li> <li>製品・サービスにペトラ地域との強い関連性が認められること</li> <li>ヨルダンの品質基準、安全基準を満たしていること</li> <li>ペトラ地域の歴史、文化、技術、デザイン等を継承していること</li> <li>ヨルダンの環境基準を満たし、リサイクルへの十分な配慮がされていること</li> <li>その他の長所（独創性、創造性、希少性等）</li> </ul>
---------------------	---

出典： JPT

表 4.4.4 ペトラブランドの製品・サービスの範囲（例）

分類	製品・サービス（例）
民芸品・工芸品	陶磁器、モザイク、織物、服飾、銀細工、宝飾等
食品	ジャム、チーズ、野菜、果樹、肉類等
体験	ホームビジット、オリーブ摘み、果樹園、バーベキュー等

出典： JPT

PDTRA のリーダーシップの下、調整メカニズムを活用し、6つのコミュニティの住民が直接的、間接的にペトラの観光開発に参加し、裨益する観光プロダクトを充実させ、ホテル、旅行代理店、レストラン等の観光ビジネスとの強い連携により、観光客の満足度を高め、単に数多くの観光客をひきつけるだけではなく、何度も訪れてくれるリピーターを増やし、支出単価も高めるよう、観光プロダクトを充実させ、サービスを向上させる努力を続けることが望まれる。

また、ペトラ地域外部からの投資誘致も重要で、PDTRA の投資担当局は、ヨルダン投資委員会等との協力の下、優良案件の宣伝とプロモーションを継続していくことが必要である。

#### 4.4.4 成果-4：ペトラ博物館の開館に必要な機能が確立する

ペトラ博物館は、これまでペトラにあった博物館のように、発掘品を展示することで訪問客に文化遺産の啓発を行うことに留まらず、展示・イベント、教育・出版、保存・記録の分野に沿った学芸員が双方向の情報発信をすることが期待されている。

ペトラ博物館の良好な運営を維持していくことは勿論であるが、博物館をコミュニティ開発の核として活用していくことが望まれる。プロジェクト期間中に試行した観光客と地元コミュニティの両方を対象とした博物館イベントを継続し、更に充実させていくことでペトラ地域の観光促進とコミュニティ開発に活用していくことが必要である。

表 4.4.5 ペトラ博物館の館内・館外活動（例）

目的	対象者	活動例	館内・館外の別
コミュニティ開発	住民一般	<ul style="list-style-type: none"> <li>テーマに沿った歴史発見の街歩き</li> <li>郷土史教室</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>館外</li> <li>館内</li> </ul>
	子ども	<ul style="list-style-type: none"> <li>絵本の読み聞かせ</li> <li>絵本の読み聞かせ（学校訪問）</li> <li>ナバティア土器の絵付け</li> <li>ナバティアの建築のペーパークラフト</li> <li>夏休み子ども教室</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>館内</li> <li>館外</li> <li>館内</li> <li>館内</li> <li>館内・館外</li> </ul>
観光振興	観光客一般	<ul style="list-style-type: none"> <li>ペトラ歴史教室</li> <li>テーマに沿った歴史発見の街歩き</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>館内</li> <li>館外</li> </ul>
	観光客子ども	<ul style="list-style-type: none"> <li>絵本の読み聞かせ</li> <li>ナバティア土器の絵付け</li> <li>ナバティアの建築のペーパークラフト</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>館内</li> <li>館内</li> <li>館内</li> </ul>

出典： JPT

このようなコミュニティと観光客の両方を対象とした館内・館外活動を定期的に継続することにより、コミュニティの住民たちのペトラ遺跡と引き継いできた文化・歴史に対する保存意識が高まると共に、コミュニティ開発や観光振興に活用していくアイデアが膨らんでいくことが期待される。

## 5 付録

- 付録-1 Project Design Matrix (PDM) and Plan of Operation (PO) (Version 1.1.1)
- 付録-2 Work Breakdown Structure (WBS) as of October 17, 2018
- 付録-3 Final Manning Schedule of Japanese Experts
- 付録-4 List of Participants in the Training in Japan
- 付録-5 List of Equipment
- 付録-6 Minutes of Meetings of JCC (1st JCC to 7th JCC)
- 付録-7 Organization Chart of PDTRA as of Feb 2018

## Appendix-1 Project Design Matrix (PDM) and Plan of Operation (PO)

### Project Design Matrix (PDM)

Project Title: The Project for Community-Based Regional Tourism Development in Petra Region  
 Target Area: Petra Region (Wadi Musa, Taybeh, Umm Sayhoun, Baidah, Rajif and Dlagha)  
 Target Group: Petra Development and Tourism Region Authority (PDTRA)

Project Period: 3 Years (Nov 2015 – Oct 2018)  
 Date: May, 2016  
 Version No.: 1.1.1

NARRATIVE SUMMARY	OBJECTIVELY VERIFIABLE INDICATORS	MEANS OF VERIFICATION	IMPORTANT ASSUMPTIONS
<b>OVERALL GOAL</b> Community-based regional tourism development is implemented continuously in Petra.	<ol style="list-style-type: none"> <li>Level of satisfaction of local residents and tourists is to be increased by 10% respectively by 2020.</li> <li>Tourist activities newly developed by the Project enable 5% more local residents to participate in tourism business, and increase income level by 5% by 2020.</li> <li>Number of tourists is to be increased by 5% by 2020.</li> <li>Number of repeaters is to be increased by 5% by 2020.</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>Questionnaire survey and interviews to project participants and stakeholders.</li> <li>Questionnaire survey to cooperative groups; Statistical data on tourism income before and after the Project.</li> <li>Statistical data.</li> <li>Statistical data and/or questionnaire survey to tourists.</li> </ol>	<ul style="list-style-type: none"> <li>The number of visitors to Jordan is maintained.</li> <li>PDTRA's financial resources (tourism revenue) are maintained properly.</li> <li>The trained personnel continuously work in the organization.</li> </ul>
<b>PROJECT PURPOSE</b> Capacity of PDTRA for sustainable community-based regional tourism development is strengthened.	<ol style="list-style-type: none"> <li>The number of policies, plans and activities implemented by PDTRA as a part of the Project is to be more than 10.</li> <li>Level and changes of PDTRA's capacity on tourism /regional development is to be improved by 10% after the Project.</li> <li>Level and changes of stakeholders' awareness and ownership in regard to tourism /regional development is to be improved by 10%.</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>Project document</li> <li>Questionnaire survey and interviews to project participants in PDTRA.</li> <li>Questionnaire survey and interview to project participants among stakeholders.</li> </ol>	<ul style="list-style-type: none"> <li>PDTRA's financial resources (tourism revenue) are maintained properly.</li> <li>The trained personnel continuously work in the organization.</li> <li>There is no serious conflict among local community groups and/or other stakeholders in the Project site.</li> </ul>
<b>OUTPUTS</b> 1. Coordination system among stakeholders of Petra regional tourism development is established.	<ol style="list-style-type: none"> <li>1-1 The coordination mechanism of Petra regional tourism development among stakeholders is to be in practice by May, 2017.</li> <li>1-2 Number of activities of newly established stakeholders' coordination mechanism is to be more than 10.</li> <li>1-3 Level of interests and participants' satisfaction in regard to tourism development is to be increased by 10%.</li> <li>1-4 Number of stakeholder meetings is to be more than 10.</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1-1. Project Document</li> <li>1-2. Project document.</li> <li>1-3. Questionnaire survey to project participants.</li> <li>1-4. Project document.</li> </ol>	<ul style="list-style-type: none"> <li>There is no security problem in the Project site.</li> <li>The Government continuously recognize the importance of Petra region as a tourist destination.</li> <li>Stakeholders are willing to participate in the Project.</li> </ul>
2. Tourism promotion planning and implementation capacity of PDTRA is strengthened.	<ol style="list-style-type: none"> <li>2-1 Number of activities formulated in the tourism promotion plan is to be more than 12 annually.</li> <li>2-2 Number of tourism promotion activities implemented and promotion materials made is to be more than 12 annually.</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>2-1. Project document.</li> <li>2-2. Project document.</li> </ol>	
3. Tourism product development in collaboration with local community and implementation capacity of PDTRA is strengthened.	<ol style="list-style-type: none"> <li>3-1 Number of newly planned new tourism products is to be more than 12.</li> <li>3-2 Number of newly developed tourism products is to be more than 8.</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>3-1. Project document</li> <li>3-2. Project document</li> </ol>	

<p>4. Necessary functions of Petra Museum for its opening are built up.</p>	<p>4-1 Number and type of newly developed materials and documents for Petra Museum are more than 4 types and 45 materials. 4-2. Result of staff training represented by achievement is to be more than 80%.</p>	<p>4-1. Project document 4-2. Questionnaire survey to the trainees and supervisors (knowledge, skill, awareness).</p>
<p><b>INPUTS</b></p>		
<p>&lt;Jordanian side&gt;</p>		
<p>1. Personnel</p>		
<p>(1) Project Director: Deputy Chief Commissioner</p>		
<p>(2) Project Manager: Director of Cultural Resource Management, PDTRA</p>		
<p>(3) Project Coordinator: Officer, Projects and Risk Management Unit</p>		
<p>(4) Counterparts (C/P): Officers, PDTRA</p>		
<p>- Tourism Promotion Development: Head of Marketing</p>		
<p>- Tourism Product Development: Director of Community Development + Director of Tourism and Marketing</p>		
<p>- Planning: Director of Cultural Resource Management</p>		
<p>- Museum Management and Exhibition: Head of Museum Division</p>		
<p>- Media Contents: Director of Tourism and Marketing + Director of IT</p>		
<p>- IT and Public Relations: Director of IT and Public Relations</p>		
<p>2. Others</p>		
<p>- Office space with necessary equipment and infrastructure (e.g., office furniture, water, electricity, internet, transportation, etc.), travel costs and fees for counterpart personnel including meetings, and other local costs as needed.</p>		
<p>&lt;Japanese side&gt;</p>		
<p>1. Personnel</p>		
<p>(1) Team Leader /Tourism Development</p>		
<p>(2) Institutional Building /Capacity Development /Monitoring</p>		
<p>(3) Tourism Marketing</p>		
<p>(4) Museum Management</p>		
<p>(5) Exhibition Contents Development</p>		
<p>(6) Audio Visual Contents Development</p>		
<p>(7) Community Development</p>		
<p>(8) Coordination /Equipment Procurement</p>		
<p>2. Training in Japan</p>		
<p>3. Cost for necessary equipment for the Project</p>		
<p>4. Others</p>		
<p>- IT equipment (e.g., PC and printer for the project office), and local costs as needed.</p>		
<p>Pre-Condition</p>		
<p>• There is no serious conflict among local community groups and/or other stakeholders in the Project site.</p>		
<p>• There is no drastic event or acute negative changes, such as war, terrorism and natural disasters which affect the Project.</p>		
<p>• The intended stakeholders are willing to participate in the Project activities.</p>		
<p>• Project counterparts are positioned as planned.</p>		
<p>• PDTRA ensure financial resource for some part of project local cost.</p>		
<p><b>ACTIVITIES</b></p>		
<p>1-1. Define the roles and responsibilities of relevant organizations.</p>		
<p>1-2. Establish a mechanism for cooperation with stakeholders and counterparts (local community, private sector and central government, cooperative groups, NGO and travel agencies, etc.).</p>		
<p>1-3. Monitor and evaluate the mechanism of cooperation.</p>		
<p>2-1. Conduct current situation analysis on tourism promotion.</p>		
<p>2-2. Develop a Tourism Promotion Plan including new markets (Asia, Middle East and Latin America).</p>		
<p>2-3. Develop a new brand for Petra.</p>		
<p>2-4. Develop marketing tools for tourism promotion such as website, social media, guide, audio visual, event calendar.</p>		
<p>2-5. Develop tourism promotion campaign.</p>		
<p>2-6. Promote Petra to filming industry.</p>		
<p>2-7. Develop human resource development plan in tourism promotion.</p>		
<p>2-8. Monitor and evaluate the progress of the developed plan.</p>		
<p>3-1. Develop a plan for diversification of tourism products.</p>		
<p>3-2. Develop trekking map and related materials inside PAP to enhance its attractiveness.</p>		
<p>3-3. Propose tourist circulation routes including Petra Museum.</p>		
<p>3-4. Develop a cultural center in Egeev village and implement pilot activities (local food, performing arts, handicraft, festival, etc.).</p>		
<p>3-5. Develop investment promotion materials</p>		
<p>3-6. Establish Statistical Database for regional /tourism development.</p>		
<p>3-7. Monitor and evaluate the progress of the developed plan.</p>		
<p>4-1. Establish vision and mission of Petra Museum.</p>		
<p>4-2. Establish regulation of operation and management plan for Petra Museum.</p>		
<p>4-3. Identify necessary job description for Petra Museum staff.</p>		
<p>4-4. Clarify demarcation of Visitor Center and Petra Museum.</p>		
<p>4-5. Develop exhibition and interpretation materials (graphics, labels, panels, mountings, replicas).</p>		
<p>4-6. Develop exhibition contents (digital signage, audio visual contents).</p>		
<p>4-7. Conduct staff training for operation, maintenance and guide for education.</p>		
<p>4-8. Develop museum brochure.</p>		



Outputs and Activities	Year 1												Year 2												Year 3												
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
3. Tourism product development in collaboration with local community and implementation capacity of PDTRA is strengthened.																																					
3-1. Develop a plan for diversification of tourism products																																					
3-2. Develop trekking map and related materials inside PAP to enhance its attractiveness.																																					
3-3. Propose tourist circulation routes including Petra Museum.																																					
3-4. Develop a cultural center in Elgeee village and implement pilot activities (local food, performing arts, handicraft, festival, etc.).																																					
3-5. Develop investment promotion material.																																					
3-6. Establish Statistical Database for regional /tourism development.																																					
3-7. Monitor and evaluate the progress of the developed plan.																																					

4. Necessary functions of Petra Museum for its opening are built up.																																					
4-1. Establish vision and mission of Petra Museum																																					
4-2. Establish regulation of operation and management plan for Petra Museum.																																					
4-3. Identify necessary job description for Petra Museum staff.																																					
4-4. Clarify demarcation of Visitor Center and Petra Museum.																																					
4-5. Develop exhibition and interpretation materials (graphics, labels, panels, mountings, replicas).																																					
4-6. Develop exhibition contents (digital signage, audio visual contents).																																					
4-7. Conduct staff training for operation, maintenance and guide for education.																																					
4-8. Develop museum brochure																																					

Task	2015		2016					2017					2018												
	Nov	Dec	Jan	Feb	Mar	Apr	May	Jun	Jul	Aug	Sep	Oct	Nov	Dec	Jan	Feb	Mar	Apr	May	Jun	Jul	Aug	Sep	Oct	
Common																									
C-1																									
C-2																									
C-3																									
C-4																									
C-5																									
C-6																									
C-7																									
Output-1: Coordination system among stakeholders																									
1-1																									
1-1-1																									
1-1-2																									
1-1-2-1																									
1-1-2-2																									
1-1-3																									
1-1-4																									
1-2																									
1-2-1																									
1-2-2																									
1-2-3																									
1-2-4																									
1-2-5																									
1-3																									
Output-2: Tourism marketing																									
2-1																									
2-1-1																									
2-2																									
2-2-1																									
2-2-2																									
2-2-3																									
2-3																									
2-3-1																									
2-3-2																									
2-3-3																									
2-3-4																									
2-3-5																									
2-4																									
2-4-1																									
2-4-2																									
2-4-3																									
2-4-4																									
2-4-5																									
2-5																									
2-5-1																									
2-5-2																									
2-5-3																									
2-6																									
2-6-1																									
2-6-2																									
2-7																									
2-7-1																									
2-7-2																									
2-7-3																									
2-7-4																									
2-8																									







## Appendix-4: List of Participants in the Training in Japan

### First Counterpart Training in Japan (J16-21888): Sep 20 to Sep 30, 2016

Name	Organization and Position
1 Mr. Bajes R A Awamreh	Director, Internal Control Unit, PDTRA
2 Mr. Yousef Mahmoud Ahmad	Director, Human Resource Department, PDTRA
3 Mr. Hussein Abedalssalam Ibrahim Jdiat	Director, Budgeting and Accounting Department, PDTRA
4 Mr. Ibrahim Nayef D. Alfarajat	Officer, Project and Risk Management Unit, PDTRA
5 Ms. Asmah Mohammad Ahmad Elkhalaifa	Head, Awareness and Community Activity Division, PDTRA
6 Ms. Areej Mohammed Al-Farajat	Officer, Cultural Resource Management Department, PDTRA

### Second Counterpart Training in Japan (J17-22124): Sep 19 to Sep 29, 2017

Name	Organization and Position
1 Mr. Hassn Al-Lawama	Director, Investment Department, PDTRA
2 Mr. Qasim Alsamahir	Ranger, Ranger Division, PDTRA
3 Mr. Saleh Almashaileh	Director of Ranger, Ranger Division, PDTRA
4 Mr. Atef Nawafleh	President, Nabataean Capital Association
5 Mr. Moath Al Ammarin	Director, Baydeh Association
6 Ms. Maha Alamashaileh	Director, Wadi Musa Ladies Association
7 Ms. Maha Al Daghesheh	Curator, Museum Unit, PDTRA

### Third Counterpart Training in Japan: Apr 4 to Apr 20, 2018

#### Museum Course (J18-21581)

Name	Organization and Position
1 Ms. Sanaa Mfadel Suleiman Alrawajfi	Asst. Inspector, Cultural Resource Management Department, PDTRA
2 Mr. Otaiba Ali Atalla Farajat	IT Programmer, Information System Department, PDTRA

#### Community-Based Tourism Course (J18-21582)

Name	Organization and Position
1 Mr. Ibrahim Mohammad Ibrahim Alsalamir	Director, Finance Department, PDTRA
2 Mr. Abedasalam Haroun Khalil Alhasanat	Head, Supporting Administrative Service Division, PDTRA
3 Mr. Rakad Okleh Ghanem Alnaimat	Head, Archive Division, PDTRA
4 Ms. Zainab Salameh Salman Almousah	Social Worker, Umm Sayhoun Development Center

### Museum and Community Development (J15-04324): Sep 28 to Dec 19, 2015

Name	Organization and Position
1 Mr. Qais Tweissi	Museum Curator, Museum Unit, PDTRA

### Museum and Community Development (J16-04292): Sep 26 to Dec 17, 2016

Name	Organization and Position
1 Mr. Rami Mohammed Akeela Alfarajat	Public Relations, Tourism Department, PDTRA

### Museum and Community Development (J17-04257): Sep 25 to Dec 16, 2017

Name	Organization and Position
1 Mr. Ibrahim Al Mashailh	Museum Curator, Museum Unit, PDTRA

### Tourism Promotion and Marketing (J17-04082): Sep 10 to Oct 21, 2017

Name	Organization and Position
1 Emad Ali Suleiman Alhelalat	Guest Relation, Tourism Department, PDTRA

### Branding and Marketing of Products (J18-04137): Apr 4 to Apr 28, 2018

Name	Organization and Position
1 Mr. Jafar Ibrahim Ali Alhelalat	Head, Local Development Division, PDTRA

### Visit Program to Japan: Sep 21 to Sep 28, 2016

Name	Organization and Position
1 Dr. Emad Hijazeen (Canceled)	Deputy Chief Commissioner, PDTRA
2 Mr. Riad Al Shreideh	Commissioner for Administration and Finance, PDTRA

Appendix-5 List of Equipment for Museum

No.	Listing	Items	Specification	QTY	Reference Model	Procurement Place	Intended use	Procured Date
1	Video camera	Video Camera	•handy type (easy to use for anybody)	1	JVC GZ-R470-Y	JAPAN	<ul style="list-style-type: none"> <li>•For recording museum activities. (opening ceremony, excavation activity, school educational trip, etc)</li> <li>•Not for making exhibition materials</li> </ul>	May, 2017
		Tripod	•tripod with a zoom remote control	1	SLIX GX 6400			
		Memory Card	•SDXC class 10 •UHS- I •32GB (5 hours)	4				
		Digital Still Camera	•Full Size Image Sensor •FULL HD Movie	1	Nikon D810			
2	Digital still camera	Extra Battery		2	One EN-EL15 Rechargeable Li-ion Battery	JAPAN	<ul style="list-style-type: none"> <li>•For preparing/making exhibition materials</li> <li>-Documentation for                             <ol style="list-style-type: none"> <li>1) artifacts</li> <li>2) monuments in PAP</li> <li>3) landscape in PAP</li> <li>4) short movie</li> </ol> </li> </ul>	May, 2016
		Memory Card	•SDXC class 10 •UHS- I •16GB (260 shoots)	8	Transend SDXC Card 16GB Class10 UHS- I			
		Normal Zoom Lens		1	AF-S NIKKOR 24-85mm f/3.5-4.5G ED VR			
		Telephoto Zoom Lens		1	AF-S NIKKOR 70-200mm f/4G ED VR			
		Wide Lens		1	AF-S NIKKOR 16-35mm f/4G ED VR			
		Lens Protector	•Natural Color	3	NC 67mm (Telephoto) NC 72mm (Normal) NC 77mm (Wide)			
		Lens Hood		3	HB-23(Wide) HB-60( Telephoto) HB-63(Normal)			
		Lens Case		3	Soft Case CL-1118(Normal) Soft Case CL-1120 (Wide) Soft Case CL-1225( Telephoto)			
		Strobe Light	(For taking photo inside the monument or cave in PAP)	1	Nikon Speedlight SB-910 Alkaline Battery (AA) X 20			
		Remote Code	(For taking photo in studio)	1	Nikon Remoto code MC-36A Alkaline Battery (AAA) X 10			
		Tripod	•3Way Head •Safety Payload Weight: 5kg •Quick Shoe •Carbon	1	GITZO GT4542LS (Triipod) GITZO G2272M (Head)			
		Camera Bag	•Aluminium / Hard Case	1	HAKUBA ZX-65			

Appendix-5 List of Equipment for Museum

No.	Listing	Items	Specification	QTY	Reference Model	Procurement Place	Intended use	Procured Date
		Blower		4				
		Microfibre Cleaning Cloth		4				
		Brush		4				
3	Digital fabricator set	3D scanner	<ul style="list-style-type: none"> <li>•Handy type</li> <li>•Flash Valve</li> <li>•18,000 measures/s</li> <li>•Accuracy: up to 0.1mm</li> <li>•24bits color</li> </ul>	1	Artec Eva (including 3D data software (Artec Studio))	JAPAN	<ul style="list-style-type: none"> <li>•For preparing/making exhibition materials</li> <li>•3D documentation (e.g. statue, artifact)</li> </ul>	May, 2016
		Software	•3D PDF Converter	2	Agisoft PhotoScan (standard edition)			
		Rotating Platform (for 3D scanner)	•electrical operation •battery-operated	1				
		3D Scanner Bag	•Aluminum / Hard Case	1				
		Lighting system	•Rifa Light	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>•40 x 40</li> <li>•50 x 50</li> <li>•65 x 65</li> </ul>			
		Shooting stand		3	<ul style="list-style-type: none"> <li>•Manfrotto nanostand 001JB with Light Boom (40 x 40)</li> <li>•Manfrotto 1052JBAC x 2 (50x50 &amp; 65x65)</li> </ul>			
		Table		1				
4	Portable Photo Studio System	Reflector Board		1		JAPAN JORDAN JORDAN	<ul style="list-style-type: none"> <li>•For making exhibition materials</li> </ul>	May, 2016
		C-Stand	<ul style="list-style-type: none"> <li>•C-Stand</li> <li>•Grip</li> </ul>	1				
		Background Paper	<ul style="list-style-type: none"> <li>•Black 180 x 270</li> <li>•White 180 x 270</li> <li>•Gray 180 x 270</li> <li>•Gradation 80 x 110</li> </ul>	4				
		Background Stand		1	Manfrotto 1314JB			
		Scale		1	•30cm			

Appendix-5 List of Equipment for Museum

No.	Listing	Items	Specification	QTY	Reference Model	Procurement Place	Intended use	Procured Date
		Non-Reflecting Glass		1	61 x 46cm			
		Shooting Box		1	Shooting Box 70x70cm			
5	Desktop PC	Desktop	<ul style="list-style-type: none"> <li>•Windows 10</li> <li>•core i7 6700 (3.4GHz, 8M)</li> <li>•16GB RAM</li> <li>•1TB HDD</li> <li>•1TB SSD</li> <li>•NVIDIA Quadro M4000 8GB GDDR5</li> <li>•Graphics</li> </ul>	2	HP Z240 Tower Workstation	JORDAN	<ul style="list-style-type: none"> <li>•For image processing and production high spec</li> </ul>	May, 2016
		Display	•23-25 inch screen size	2	HP EliteDisplay E240 60,4 cm (23.8") Monitor			
		Keyboard & Mouse		2	HP Slim USB Keyboard and Mouse			
		External HDD	•4TB	2				
		UPS	•2KVA	2	APC Smart 2KVA			
		Multimedia	•Adobe Creative Suites (Illustrator, Photoshop, After Effects)	2	Adobe Creative Suite 6			
		3D data processing	•Software attached with 3D scanner	2	Artex Studio			
6		Documentation	•Microsoft Office professional 2013 (Online purchase)	2	Microsoft Office professional 2013	Online	<ul style="list-style-type: none"> <li>•For editing short movie</li> <li>•For editing picture</li> <li>•For making posters for event of museum</li> </ul>	Aug - Nov, 2016
		Database	•File Maker Pro 14 Advanced (Online purchase)	2	File Maker Pro 14 Advanced	JAPAN	<ul style="list-style-type: none"> <li>•For 3D data processing</li> </ul>	
7		Security	•Symantec Endpoint Protection Manager (provided by PDTRA)			Online	<ul style="list-style-type: none"> <li>•For protecting PCs from computer virus</li> </ul>	
		Color Laser Printer	<ul style="list-style-type: none"> <li>•Print up to A3 size paper</li> <li>up to 30 ppm color print</li> <li>up to 30 ppm mono print</li> <li>600 x 600dpi Print</li> <li>•Scan</li> <li>•Copy</li> </ul>	1	Konica Minolta Colored MFP bizhub C308	Online	<ul style="list-style-type: none"> <li>•For printing images and clerical work</li> </ul>	

Appendix-5 List of Equipment for Museum

No.	Listing	Items	Specification	QTY	Reference Model	Procurement Place	Intended use	Procured Date
11	Color Laser Printer	Stand	•Safety Payload Weight: 100kg	1	Laser Printer Stand (W700xD700xH350mm)	JORDAN		May, 2016
		Toner		40	Black LaserJet Toner Cartridge x 10 Cyan LaserJet Toner Cartridge x 10 Magenta LaserJet Toner Cartridge x 10 Yellow LaserJet Toner Cartridge x 10			
12	Digital Thermo Hytro Meter	Digital Thermo Hytro Meter	•Temp/Humidity Data Logger	20	EasyLog EL-Wifi-TH (LASCAR electronics)	JAPAN	•For controlling temprature and humidity in museum	May, 2018
13	Lighting Measuring Meter	Lighting Measuring Meter		1	Digital Lux Meter LX-1332D (CUSTOM)	JAPAN	•For controlling lighting in museum	August, 2018



The Project for Community-Based Regional Tourism Development in Petra Region

## Acknowledgement of Receiving the Project Equipment

Date: 10<sup>th</sup> May, 2016

### Equipment List

Color Laser Printer (Konica Minolta Colored MFP bizhub C308)	1pcs
3D Scanner (Artec Eva)	1pcs
Software (ArtecStudio 10 & PhotoScan)	2pcs
Digital Single-Lens Reflex (Nikon D810)	1pcs
Normal Zoom Lens (Nikon)	1pcs
Telephoto Zoom Lens (Nikon)	1pcs
Wide Lens (Nikon)	1pcs
Portable Photo Studio System	1pcs

\*Detailed of the project equipment is attached as annex.

I received all of the above items in good condition.

H.E. Prof. Dr. Mohammad Nawafleh  
Chief Commissioner,  
Petra Development and Tourism Region Authority,  
Hashemite Kingdom of Jordan

## List of Equipment for The Project for Community-Based Regional Tourism Development in Petra Region

Item	Qty	
Color Laser Printer (Konica Minolta Colored MFP bizhub C308)	1pcs	طابعة ليزر ملونة
3D Scanner (Artec Eva)	1pcs	ماسحه ضوئيه ثلاثية الابعاد
Software (ArtecStudio 10)	2pcs	برنامج المعالج الضوئي
Software (PhotoScan)	2pcs	برنامج معالجة الصور
Digital Single-Lens Reflex (Nikon D810)	1pcs	العدسة الرقمية الاحاديه العاكسة
Normal Zoom Lens	1pcs	عدسة تكبير عادية
Telephoto Zoom Lens	1pcs	عدسه تكبير تيليفوتوغرافية
Wide Lens	1pcs	عدسة عريضة
Tripod (GITZO GT4542LS )	1pcs	قاعدة ثلاثية القوائم
Head of Tripod (GITZO G2272M)	1pcs	راسية القاعده
Shooting Light (LED)	1pcs	ضوء تسليط
Shooting Light (fluorescent)	1pcs	ضوء تسليط
Shooting Stand (Manfrotto 1052JBAC)	3pcs	قاعدة تصوير
Boom Stand (Manfrotto 420B)	1pcs	قاعدة تصوير
Background Stand (Manfrotto 1314JB)	1pcs	قاعدة خلفية
Stand Arm	1pcs	ذراع قاعدة
Rechargeable Battery	2pcs	بطارية قابله للشحن
Memory Card	8pcs	بطاقة ذاكرة
Strobe Light	1pcs	ضوء احترافي
Remote Code	1pcs	جهاز تعليمات برمجية عن بعد
Camera Bag	1pcs	حقيبة الكاميرا
Hygrometer for camera bag	1pcs	مقياس رطوبة لحقيبة الكاميرا
Rotating Platform	1pcs	منصة دوارة
Reflector Board	1pcs	لوحة عاكس
Background Paper	4pcs	ورق خلفيه
Non-Reflecting Glass Set	1pcs	مجموعة زجاج غير عاكسة
Shooting Box	1pcs	صندوق التصوير
Scale	1pcs	مقياس
Blower	4pcs	منفاخ هواء لتنظيف المعدات
Microfibre Cleaning Cloth	4pcs	قطعة قماش لتنظيف المعدات
Cleaning Brush for Camera	4pcs	فرشاة لتنظيف الكاميرا
Paper Peg	2pcs	مشجب ورق
Conversion Adapter	2pcs	وصلة كهرباء
Alkaline Battery (AA) x10	2pcs	بطارية قلووية
Alkaline Battery (AAA) x10	1pcs	بطارية قلووية
Desiccant	3pcs	مجففة



The Project for Community-Based Regional Tourism Development in  
Petra Region

**Acknowledgement of Receiving the Project Equipment**

Date: 1 December 2016

Equipment List

ITEM		QTY
HP Z240 Tower Workstation Intel I7-6700 (3.4GHz, 8M) 16GB RAM 1TB 7200RPM HDD 1TB SATA SSD NVIDIA Quadro M4000 8GB GDDR5 Graphics Windows 10 64-bit HP USB Keyboard and mouse	كمبيوتر شخصي	2 pcs
HP Elite Display E240 Monitor	شاشة كمبيوتر Hp	2 pcs
External 4TB HDD	وحدة تخزين خارجية	2 pcs
Liebert GXT4 UPS-2kVA	بطارية جهاز كمبيوتر	2 pcs
Software	برمجيات	
Adobe Creative Suite 6		2 pcs
Microsoft Office Professional 2013		2 pcs
File Maker Pro 14 Advanced		2 pcs

I received all the above items in good condition.

H.E. Dr. Emad Hijazeen  
Deputy Chief Commissioner,  
Petra Development and Tourism Region Authority,  
Hashemite Kingdom of Jordan

البيدات

## List of Equipment for The Project for Community-Based Regional Tourism Development in Petra Region (May in 2017)

Item	Qty
Video Camera (JVC GZ-R470-Y)	1pcs
Tripod (SLIX GX 6400)	1pcs
Memory Card (64GB)	1pcs
Camera Bag	1pcs

٢. كاميرا تصوير فيديو

٣. قاعدة ثلاثية القوائم

٧. بطاقة ذاكرة

٤. حقيبة الكاميرا

  
 في الاستاذة  
 ٢٠١٧/٥/٢٢  
 PDTRA received  
 all items.  
 2017/5/22



The Project for Community-Based Regional Tourism Development in  
Petra Region

**Acknowledgement of Receiving the Project Equipment**

Date: 8 May 2018

Equipment List

ITEM		QTY
Digital Thermo Hytro Meter EasyLog EL-WiFi-TH WiFi Temperature & Humidity Data Logger (LASCAR electronics)	جهاز لقياس الحرارة والرطوبة	20 pcs

I received all the above items in good condition.

A handwritten signature in black ink, consisting of several overlapping loops and a long horizontal stroke extending to the left.

H.E. Dr. Suleiman A. D. Farajat  
Deputy Chief, Commissioner,  
Petra Development and Tourism Region Authority,  
Hashemite Kingdom of Jordan



The Project for Community-Based Regional Tourism Development in  
Petra Region

**Acknowledgement of Receiving the Project Equipment**

Date: 7 August 2018

Equipment List

ITEM		QTY
Digital Lux Meter LX-1332D (Custom)	جهاز قياس الضوء الرقمي	1 pc

I received the above item in good condition.

A handwritten signature in blue ink, consisting of several fluid, overlapping strokes.

H.E. Dr. Suleiman A. D. Farajat  
Deputy Chief, Commissioner,  
Petra Development and Tourism Region Authority,  
Hashemite Kingdom of Jordan



# Petra Regional Tourism Development Project

Address: P.O. Box 28 Wadi Musa, Petra, JORDAN

Tel: +962-77-052-1846

Sep 30, 2018

H.E. Dr. Suleiman A. D. Farajat  
Deputy Chief Commissioner,  
Petra Development and Tourism Region Authority,  
Hashemite Kingdom of Jordan

**Subject: Handing Over the Equipment used by JICA Project Team**

Dear Dr. Farajat,

It is our great pleasure to hand over to PDTRA the following office equipment used for conducting the Project. Please accept it and allocate each piece to the appropriate place.

Equipment	Number	Remark
1. Laptop PC: Lenovo G5080	1	Procure in Dec, 2015 for general office work
2. Laptop PC: DELL Latitude 3470	1	Procure in Oct, 2016 for 3D scanning

We are looking forward to continued cooperation between PDTRA and JICA.

Sincerely yours,

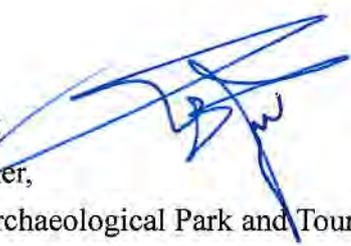
Tetsuo Isono  
Team Leader / Tourism Development  
Project for Community-Based Regional Tourism Development in Petra Region

Date: Sep 30, 2018

## Receipt of the Equipment used by JICA Project Team

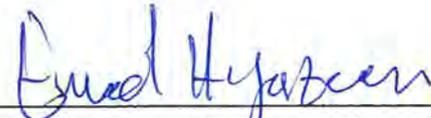
Equipment	Number	Remark
1. Laptop PC: Lenovo G5080	1	Procure in Dec, 2015 for general office work
2. Laptop PC: DELL Latitude 3470	1	Procure in Oct, 2016 for 3D scanning

We received all the above equipment in good condition.

  
Dr. Suleiman A. D. Farajat  
Deputy Chief Commissioner,  
Commissioner for Petra Archaeological Park and Tourism Affairs  
Petra Development and Tourism Region Authority  
Hashemite Kingdom of Jordan

MINUTES OF MEETING  
ON  
THE FIRST  
JOINT COORDINATING COMMITTEE  
FOR  
THE PROJECT FOR  
COMMUNITY-BASED REGIONAL TOURISM DEVELOPMENT  
IN PETRA REGION  
IN THE HASHEMITE KINGDOM OF JORDAN

Thursday, December 10, 2015

  
H.E. Prof. Dr. Mohammad Nawafleh  
Chief Commissioner,  
Petra Development and Tourism Region Authority,  
Hashemite Kingdom of Jordan

  
Mr. Shokichi Sakata  
Chief Representative,  
JICA Jordan Office

  
Mr. Tetsuo Isono  
Team Leader,  
JICA Project Team for Community-Based  
Regional Tourism Development in Petra Region

The first Joint Coordinating Committee (hereinafter “JCC”) meeting on the Project for Community-Based Regional Tourism Development in Petra Region (hereinafter “the Project”) was held on Thursday, December 10, 2015 with the participation of the committee members among the Petra Development and Tourism Region Authority (hereinafter “PDTRA”), Japan International Cooperation Agency (hereinafter “JICA”) Jordan Office and JICA Project Team. The list of attendants is annexed to this document.

The meeting was conducted according to the following agenda:

1. Opening remarks by PDTRA,
2. Presentation of JICA’s activities in Jordan by JICA Jordan Office,
3. Presentation of the outlines of the Project by JICA Project Team,
4. Introduction of PDM indicators and Work Breakdown Structure (WBS) by JICA Project Team,
5. Discussion, and
6. Conclusion and closing remarks.

Following the opening remarks of the first JCC meeting pronounced by Dr. Emad Hijazeen, Deputy Chief Commissioner, PDTRA, Mr. Junji Wakui, Deputy Chief Representative of JICA Jordan Office introduced to the attendants, on behalf of the Government of Japan, the past and current technical cooperation in the tourism sector by JICA while stressing the importance of sustainable tourism development in Petra.

JICA Project Team officially submitted to JCC the Work Plan which had been finalized through discussions between PDTRA and JICA Project Team.

JICA Project Team explained outlines of the submitted Work Plan, and stated that the Project would be conducted in accordance with the Record of Discussions (R/D) agreed upon between PDTRA and JICA signed on August 11, 2015. JICA Project Team also called for close collaboration among all the concerned parties for making the Project most effective.

PDTRA expressed that the objectives, methodology, activities, organization and schedule described in the Work Plan are consistent and acceptable. Consequently, all the JCC members approved the submitted Work Plan including PDM and PO (Version 1.0.0) and WBS (Version December 2015). The approve PDM and PO (Version 1.0.0) is annexed to this document.

The comments and the clarification at the meeting are summarized hereafter:

1. Dr. Emad Hijazeen, Deputy Chief Commissioner, PDTRA proposed replacement of the Project Coordinator from Eng. Tahani Al-Salhi, Director of Risk and Project Management, PDTRA to Mr. Ibrahim N. Farajat, Officer, Projects and Risk Management Unit, PDTRA as the former had already been in charge of other projects and difficult to allocate enough time to perform the role of coordinator. Eng. Tahani Al-Salhi would be assigned to the new position of the Project Manager to continuously follow up all the process.

Mr. Junji Wakui, Deputy Representative, JICA Jordan Office accepted and confirmed this amendment in organizational setting of the Jordanian side for smoother implementation of the Project.

2. Dr. Emad Hijazeen also requested transfer of Activity 2-4 “Develop investment promotion material” from the activities under the Output 2 to Output 3 as the activity requires is much more related to the search for available financial source for tourism product development.

JICA Jordan Office and JICA Project Team stated that the activities under Output 2 and Output 3 were closely correlated, and if PDTRA preferred to carry out the activity under Output 3 rather to under Output 2, JICA Jordan Office would convey the request to the JICA Headquarters for consideration.

Finally, Dr. Emad Hijazeen officially closed the first JCC meeting and declared that the JCC members would meet again in May 2016 in the second meeting for discussing the progress of the Project.

## LIST OF ATTENDANTS

### Jordanian Side:

#### Petra Development and Tourism Region Authority (PDTRA)

H.E. Prof. Dr. Mohammad Nawafleh	Chief Commissioner
H.E. Dr. Emad Hijazeen, Deputy	Chief Commissioner/Commissioner, PAP and Tourism (Project Director)
H.E. Dr. Tharwat Masalheh	Commissioner for Infrastructure and Investment
H.E. Eng. Abed Al monem Abo- helalah	Commissioner for Community Development and Environment
H.E. Mr. Reyad Al- sheraideh	Commissioner for Finance and Administrative Affairs
Eng: Tahani Al- salhi	Director of Risk and Project Management (Project Coordinator)
Mr.Sabri Al- fdool	Acting Director of Tourism & Marketing
Mr.Hassan Al- lawama	Director of Investment
Mr.Mohammad Al-marahleh	Head of Museum Department
Mr. Ibrahim N. Farajat	Officer, Projects and Risk Management Unit

### Japanese Side:

#### JICA Jordan Office:

Mr. Junji Wakui	Deputy Chief Representative
Eng. Adel Zureikat	Technical Coordinator

#### JICA Project Team:

Mr. Tetsuo Isono	Team Leader, Tourism Development
Mr. Hiro Okuda	Deputy Team Leader, Institutional Building /Capacity Development /Monitoring
Mr. Kazuyuki Noguchi	Tourism Marketing
Mr. Satoshi Ono	Coordination, Equipment Procurement
Ms. Arwa M. Al- Farajat	Secretary

**Project Design Matrix (PDM)**

**Project Title:** The Project for Community-Based Regional Tourism Development in Petra Region  
**Target Area:** Petra Region (Wadi Musa, Taybeh, Umm Sayhoun, Baidah, Rajif and Diagha)  
**Target Group:** Petra Development and Tourism Region Authority (PDTRA)

**Project Period:** 3 Years (Nov 2015 – Oct 2018)  
**Date:** December, 2015  
**Version No.:** 1.0.0

NARRATIVE SUMMARY	OBJECTIVELY VERIFIABLE INDICATORS	MEANS OF VERIFICATION	IMPORTANT ASSUMPTIONS
<b>OVERALL GOAL</b> Community-based regional tourism development is implemented continuously in Petra.	<ol style="list-style-type: none"> <li>Level of satisfaction of local residents and tourists is increased by X% respectively by 2020.</li> <li>Tourist activities newly developed by the Project enable X% more local residents to participate in tourism business, and increase income level by X% by 2020.</li> <li>Number of tourists increased by X% by 2020.</li> <li>Number of repeaters increased by X% by 2020.</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>Questionnaire survey and interviews to project participants and stakeholders.</li> <li>Questionnaire survey to cooperative groups; Statistical data on tourism income before and after the Project.</li> <li>Statistical data.</li> <li>Statistical data and/or questionnaire survey to tourists.</li> </ol>	<ul style="list-style-type: none"> <li>The number of visitors to Jordan are maintained.</li> <li>PDTRA's financial resources (tourism revenue) are maintained properly.</li> <li>The trained personnel continuously work in the organization.</li> </ul>
<b>PROJECT PURPOSE</b> Capacity of PDTRA for sustainable community-based regional tourism development is strengthened.	<ol style="list-style-type: none"> <li>The number of policies, plans and activities implemented by PDTRA as a part of the Project is more than X.</li> <li>Level and changes of PDTRA's capacity on tourism /regional development is improved by X% after the Project.</li> <li>Level and changes of stakeholders' awareness and ownership in regard to tourism /regional development is improved by X%.</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>Project document</li> <li>Questionnaire survey and interviews to project participants in PDTRA.</li> <li>Questionnaire survey and interview to project participants among stakeholders.</li> </ol>	<ul style="list-style-type: none"> <li>PDTRA's financial resources (tourism revenue) are maintained properly.</li> <li>The trained personnel continuously work in the organization.</li> <li>There is no serious conflict among local community groups and/or other stakeholders in the Project site.</li> </ul>
<b>OUTPUTS</b> <ol style="list-style-type: none"> <li>Coordination system among stakeholders of Petra regional tourism development is established.</li> <li>Tourism promotion planning and implementation capacity of PDTRA is strengthened.</li> <li>Tourism product development in collaboration with local community and implementation capacity of PDTRA is strengthened.</li> <li>Necessary functions of Petra Museum for its opening are built up.</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1-1 The coordination mechanism of Petra regional tourism development among stakeholders is in practice by X, 2016.</li> <li>1-2 Number of activities of newly established stakeholders' coordination mechanism (X).</li> <li>1-3 Level of interests and participants' satisfaction in regard to tourism development is increased by X%.</li> <li>1-4 Number of stakeholder meetings (X).</li> <li>2-1 Number of activities formulated in the tourism promotion plan (X).</li> <li>2-2 Number of tourism promotion activities implemented and promotion materials made (X).</li> <li>3-1 Number of newly planned new tourism products.</li> <li>3-2 Number of newly developed tourism products.</li> <li>4-1 Number and type of newly developed materials and documents for Petra Museum (X).</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1-1. Project Document</li> <li>1-2. Project document.</li> <li>1-3. Questionnaire survey to project participants.</li> <li>1-4. Project document.</li> <li>2-1. Project document.</li> <li>2-2. Project document.</li> <li>3-1. Project document</li> <li>3-2. Project document</li> <li>4-1. Project document</li> </ol>	<ul style="list-style-type: none"> <li>There is no security problem in the Project site.</li> <li>The Government continuously recognize the importance of Petra region as a tourist destination.</li> <li>Stakeholders are willing to participate in the Project.</li> </ul>

	4-2. Result of staff training represented by achievement (X%).	4-2. Questionnaire survey to the trainees and supervisors (knowledge, skill, awareness).
<p><b>ACTIVITIES</b></p> <p>1-1. Define the roles and responsibilities of relevant organizations.</p> <p>1-2. Establish a mechanism for cooperation with stakeholders and counterparts (local community, private sector and central government, cooperative groups, NGO and travel agencies, etc.).</p> <p>1-3. Monitor and evaluate the mechanism of cooperation.</p> <p>2-1. Conduct current situation analysis on tourism promotion.</p> <p>2-2. Develop a Tourism Promotion Plan including new markets (Asia, Middle East and Latin America).</p> <p>2-3. Develop a new brand for Petra.</p> <p>2-4. Develop investment promotion material.</p> <p>2-5. Develop marketing tools for tourism promotion such as website, social media, guide, audio visual, event calendar.</p> <p>2-6. Develop tourism promotion campaign.</p> <p>2-7. Promote Petra to filming industry.</p> <p>2-8. Develop human resource development plan in tourism promotion.</p> <p>2-9. Monitor and evaluate the progress of the developed plan.</p> <p>3-1. Develop a plan for diversification of tourism products.</p> <p>3-2. Develop trekking map and related materials inside PAP to enhance its attractiveness.</p> <p>3-3. Propose tourist circulation routes including Petra Museum.</p> <p>3-4. Develop a cultural center in Elgee village and implement pilot activities (local food, performing arts, handicraft, festival, etc.).</p> <p>3-5. Establish Statistical Database for regional /tourism development.</p> <p>3-6. Monitor and evaluate the progress of the developed plan.</p> <p>4-1. Establish vision and mission of Petra Museum.</p> <p>4-2. Establish regulation of operation and management plan for Petra Museum.</p> <p>4-3. Identify necessary job description for Petra Museum staff.</p> <p>4-4. Clarify demarcation of Visitor Center and Petra Museum.</p> <p>4-5. Develop exhibition and interpretation materials (graphics, labels, panels, mountings, replicas).</p> <p>4-6. Develop exhibition contents (digital signage, audio visual contents).</p> <p>4-7. Conduct staff training for operation, maintenance and guide for education.</p> <p>4-8. Develop museum brochure.</p>	<p><b>INPUTS</b></p> <p>&lt;Jordanian side&gt;</p> <p>1. Personnel</p> <p>(1) Project Director: Deputy Chief Commissioner</p> <p>(2) Project Coordinator: Director of Cultural Resource Management, PDTRA</p> <p>(3) Counterparts (C/P): Officers, PDTRA</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>- Tourism Promotion Development: Head of Marketing</li> <li>- Tourism Product Development: Director of Community Development + Director of Tourism and Marketing</li> <li>- Planning: Director of Cultural Resource Management</li> <li>- Museum Management and Exhibition: Head of Museum Division</li> <li>- Media Contents: Director of Tourism and Marketing + Director of IT</li> <li>- IT and Public Relations: Director of IT and Public Relations</li> </ul> <p>2. Others</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>- Office space with necessary equipment and infrastructure (e.g., office furniture, water, electricity, internet, transportation, etc.), travel costs and fees for counterpart personnel including meetings, and other local costs as needed.</li> </ul> <p>&lt;Japanese side&gt;</p> <p>1. Personnel</p> <p>(1) Team Leader /Tourism Development</p> <p>(2) Institutional Building /Capacity Development /Monitoring</p> <p>(3) Tourism Marketing</p> <p>(4) Museum Management</p> <p>(5) Exhibition Contents Development</p> <p>(6) Audio Visual Contents Development</p> <p>(7) Community Development</p> <p>(8) Coordination /Equipment Procurement</p> <p>2. Training in Japan</p> <p>3. Cost for necessary equipment for the Project</p> <p>4. Others</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>- IT equipment (e.g., PC and printer for the project office), and local costs as needed.</li> </ul> <p>Pre-Condition</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• There is no serious conflict among local community groups and/or other stakeholders in the Project site.</li> <li>• There is no drastic event or acute negative changes, such as war, terrorism and natural disasters which affect the Project.</li> <li>• The intended stakeholders are willing to participate in the Project activities.</li> <li>• Project counterparts are positioned as planned.</li> <li>• PDTRA ensure financial resource for some part of project local cost.</li> </ul>	

**Plan of Operation (PO)**

**Project Title:** The Project for Community-Based Regional Tourism Development in Petra Region  
**Target Area:** Petra Region (Wadi Musa, Taybeh, Umm Sayhoun, Baidah, Rajif and Diagha)  
**Target Group:** Petra Development and Tourism Region Authority (PDTRA)

**Project Period:** 3 Years (Nov 2015 – Oct 2018)  
**Date:** December, 2015  
**Version No.:** 1.0.0

Outputs and Activities	Year 1												Year 2												Year 3												
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
1. Coordination system among stakeholders of Petra regional tourism development is established.																																					
1-1. Define the roles and responsibilities of relevant organizations																																					
1-2. Establish a mechanism for cooperation with stakeholders and counterparts (local community, private sector and central government, cooperative groups, NGO and travel agencies, etc.).																																					
1-3. Monitor and evaluate the mechanism of cooperation.																																					

2. Tourism promotion planning and implementation capacity of PDTRA is strengthened.																																					
2-1. Conduct current situation analysis on tourism promotion.																																					
2-2. Develop a Tourism Promotion Plan including new markets (Asia, Middle East and Latin America).																																					
2-3. Develop a new brand for Petra																																					
2-4. Develop investment promotion material.																																					
2-5. Develop marketing tools for tourism promotion such as website, social media, guide, audio visual, event calendar.																																					
2-6. Develop tourism promotion campaign.																																					
2-7. Promote Petra to filming industry.																																					
2-8. Develop human resource development plan in tourism promotion.																																					
2-9. Monitor and evaluate the progress of the developed plan.																																					

Outputs and Activities	Year 1												Year 2												Year 3												
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
3. Tourism product development in collaboration with local community and implementation capacity of PDTRA is strengthened.																																					
3-1. Develop a plan for diversification of tourism products																																					
3-2. Develop trekking map and related materials inside PAP to enhance its attractiveness.																																					
3-3. Propose tourist circulation routes including Petra Museum.																																					
3-4. Develop a cultural center in Elgee village and implement pilot activities (local food, performing arts, handicraft, festival, etc.).																																					
3-5. Establish Statistical Database for regional /tourism development.																																					
3-6. Monitor and evaluate the progress of the developed plan.																																					

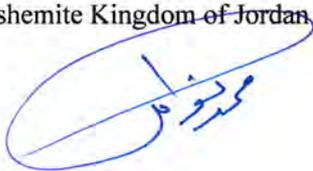
4. Necessary functions of Petra Museum for its opening are built up.																																					
4-1. Establish vision and mission of Petra Museum																																					
4-2. Establish regulation of operation and management plan for Petra Museum.																																					
4-3. Identify necessary job description for Petra Museum staff.																																					
4-4. Clarify demarcation of Visitor Center and Petra Museum.																																					
4-5. Develop exhibition and interpretation materials (graphics, labels, panels, mountings, replicas).																																					
4-6. Develop exhibition contents (digital signage, audio visual contents).																																					
4-7. Conduct staff training for operation, maintenance and guide for education.																																					
4-8. Develop museum brochure																																					

MINUTES OF MEETING  
ON  
THE SECOND  
JOINT COORDINATING COMMITTEE  
FOR  
THE PROJECT FOR  
COMMUNITY-BASED REGIONAL TOURISM DEVELOPMENT  
IN PETRA REGION  
IN THE HASHEMITE KINGDOM OF JORDAN

Tuesday, May 10, 2016

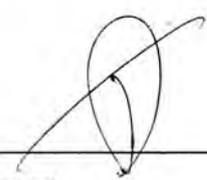
---

H.E. Prof. Dr. Mohammad Nawafleh  
Chief Commissioner,  
Petra Development and Tourism Region Authority,  
Hashemite Kingdom of Jordan



---

Mr. Shokichi Sakata  
Chief Representative,  
JICA Jordan Office



---

Mr. Tetsuo Isono  
Team Leader,  
JICA Project Team for Community-Based  
Regional Tourism Development in Petra Region

The second Joint Coordinating Committee (hereinafter “JCC”) meeting on the Project for Community-Based Regional Tourism Development in Petra Region (hereinafter “the Project”) was held on Tuesday, May 10, 2016 with the participation of the committee members among the Petra Development and Tourism Region Authority (hereinafter “PDTRA”), Japan International Cooperation Agency (hereinafter “JICA”) and JICA Project Team. The list of attendants is annexed to this document.

The meeting was conducted according to the following agenda:

1. Opening remarks,
2. Handover of the Project equipment,
3. Presentation of a progress of the Project, modification of PDM and indicators and coming activities of the Project by JICA Project Team,
4. Presentation of a result of tourist survey by JICA Project Team,
5. Presentation of a result of CBT training in Salt by JICA Project Team,
6. Discussion, and
7. Conclusion and closing remarks.

Following the opening remarks of the second JCC meeting pronounced by Dr. Emad Hijazeen, Deputy Chief Commissioner, PDTRA and Dr. Maki Morikawa, Senior Advisor for Urban and Regional Development Infrastructure and Peacebuilding Department, a part of project equipment including a 3D scanner, digital single-lens reflex camera, color laser printer, etc. was handed over from JICA to PDTRA.

JICA Project Team reported progress and coming activities of the Project, and proposed to JCC a modified PDM which transfers Activity 2-4 “Develop investment promotion material” from the activities under the Output 2 to Output 3 in accordance with the request of PDTRA upon the first JCC, and specifies all the indicators of PDM so as to evaluate the achievement of the Project.

PDTRA expressed that the adjustment of activity transition and clarified indicators were acceptable. Consequently, all the JCC members approved the submitted modified PDM. The approve PDM and PO (Version 1.1.0) is annexed to this document.

JICA Project Team presented the result of tourist survey targeted for 445 tourists and conducted in March and April. In addition, the result of Community-Based Tourism training conducted in Salt on 27<sup>th</sup>- 28<sup>th</sup> of April, was also reported by JICA Project Team.

The comments and the clarification at the meeting are summarized hereafter:

1. PDTRA asked if the project can modify the personnel assignment of counterparts(C/P) described in PDM to match the actual personnel structure of the project.

JICA accepted his proposal and JICA Project Team will update the personnel assignment of PDTRA to current structure.

2. PDTRA also requested the following amendment of the first objective verifiable indicator of project purpose described in PDM. The word “policies” should be deleted as making or implementation of policies is outside the scope of the project.

Since it is not in the project plan to make or implement policies, JICA will consider his request by the next JCC.

3. In order to make up the delay of the project, PDTRA proposed to hold a weekly meeting between JICA Project Team and PDTRA for making the communication within the project member smoother.

JICA accepted his proposal.

Finally, the second JCC meeting was closed by Dr. Mohammad Nawafleh, Chief Commissioner, PDTRA and Mr. Shokichi Sakata, Chief Representative, JICA Jordan Office, and Dr. Emad Hijazeen declared that the JCC members would meet again in November 2016 in the third meeting for discussing the progress of the Project.

## LIST OF ATTENDANTS

### Jordanian Side:

H.E. Prof. Dr. Mohammad Nawafleh	Chief Commissioner, PDTRA
H.E. Dr. Emad Hijazeen	Deputy Chief Commissioner, PDTRA /Commissioner for PAP and Tourism (Project Director)
H.E. Eng. Abdel Moneim Abu Helaleh	Commissioner for Community Development and Environment, PDTRA
Eng. Tahani Al-Salhi	Director of Risk and Project Management, PDTRA (Project Manager)
Mr. Sallah Faqeer	Head of Marketing and Statistics, PDTRA
Mr. Hassan Al-Lawama	Director of Investment, PDTRA
Mr. Mohammad Al-Marahleh	Head of Museum Department, PDTRA
Mr. Ibrahim N. Farajat	Officer, Projects and Risk Management Unit, PDTRA (Project Coordinator)

### Japanese Side:

#### JICA Headquarters:

Dr. Maki Morikawa	Senior Advisor for Urban and Regional Development Infrastructure and Peacebuilding Department, JICA Headquarters
Ms. Kie Maegawa	Project Officer, Urban and Regional Development Infrastructure and Peacebuilding Department, JICA Headquarters

#### JICA Jordan Office:

Mr. Shokichi Sakata	Chief Representative, JICA Jordan Office
Mr. Mitsutaka Hoshi	Representative, JICA Jordan Office
Eng. Adel Zureikat	Technical Coordinator, JICA Jordan Office

#### JICA Project Team:

Mr. Tetsuo Isono	Team Leader, Tourism Development Expert
Mr. Kazuyuki Noguchi	Tourism Marketing Expert
Ms. Yukiko Sakai	Community Development Expert
Mr. Satoshi Ono	Coordinator including Equipment Procurement
Ms. Arwa M. Al- Farajat	Secretary
Ms. Reham Khaled	Technical Assistant
Mr. Abdalrahman Nasarat	Technical Assistant

(PDM and PO Version 1.1.0)

**Project Design Matrix (PDM)**

**Project Title:** The Project for Community-Based Regional Tourism Development in Petra Region  
**Target Area:** Petra Region (Wadi Musa, Taybeh, Umm Sayhoun, Baidah, Rajif and Diagha)  
**Target Group:** Petra Development and Tourism Region Authority (PDTRA)

**Project Period:** 3 Years (Nov 2015 – Oct 2018)  
**Date:** May, 2016  
**Version No.:** 1.1.0

NARRATIVE SUMMARY	OBJECTIVELY VERIFIABLE INDICATORS	MEANS OF VERIFICATION	IMPORTANT ASSUMPTIONS
<b>OVERALL GOAL</b> Community-based regional tourism development is implemented continuously in Petra.	<ol style="list-style-type: none"> <li>Level of satisfaction of local residents and tourists is increased by 10% respectively by 2020.</li> <li>Tourist activities newly developed by the Project enable 5% more local residents to participate in tourism business, and increase income level by 5% by 2020.</li> <li>Number of tourists is increased by 5% by 2020.</li> <li>Number of repeaters is increased by 5% by 2020.</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>Questionnaire survey and interviews to project participants and stakeholders.</li> <li>Questionnaire survey to cooperative groups; Statistical data on tourism income before and after the Project.</li> <li>Statistical data.</li> <li>Statistical data and/or questionnaire survey to tourists.</li> </ol>	<ul style="list-style-type: none"> <li>The number of visitors to Jordan is maintained.</li> <li>PDTRA's financial resources (tourism revenue) are maintained properly.</li> <li>The trained personnel continuously work in the organization.</li> </ul>
<b>PROJECT PURPOSE</b> Capacity of PDTRA for sustainable community-based regional tourism development is strengthened.	<ol style="list-style-type: none"> <li>The number of policies, plans and activities implemented by PDTRA as a part of the Project is more than 10.</li> <li>Level and changes of PDTRA's capacity on tourism /regional development is improved by 10% after the Project.</li> <li>Level and changes of stakeholders' awareness and ownership in regard to tourism /regional development is improved by 10%.</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>Project document</li> <li>Questionnaire survey and interviews to project participants in PDTRA.</li> <li>Questionnaire survey and interview to project participants among stakeholders.</li> </ol>	<ul style="list-style-type: none"> <li>PDTRA's financial resources (tourism revenue) are maintained properly.</li> <li>The trained personnel continuously work in the organization.</li> <li>There is no serious conflict among local community groups and/or other stakeholders in the Project site.</li> </ul>
<b>OUTPUTS</b> <ol style="list-style-type: none"> <li>Coordination system among stakeholders of Petra regional tourism development is established.</li> <li>Tourism promotion planning and implementation capacity of PDTRA is strengthened.</li> <li>Tourism product development in collaboration with local community and implementation capacity of PDTRA is strengthened.</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1-1 The coordination mechanism of Petra regional tourism development among stakeholders is in practice by May, 2017.</li> <li>1-2 Number of activities of newly established stakeholders' coordination mechanism (10).</li> <li>1-3 Level of interests and participants' satisfaction in regard to tourism development is increased by 10%.</li> <li>1-4 Number of stakeholder meetings (10).</li> <li>2-1 Number of activities formulated in the tourism promotion plan (annually 12).</li> <li>2-2 Number of tourism promotion activities implemented and promotion materials made (annually 12).</li> <li>3-1 Number of newly planned new tourism products (12).</li> <li>3-2 Number of newly developed tourism products (8).</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1-1. Project Document</li> <li>1-2. Project document.</li> <li>1-3. Questionnaire survey to project participants.</li> <li>1-4. Project document.</li> <li>2-1. Project document.</li> <li>2-2. Project document.</li> <li>3-1. Project document</li> <li>3-2. Project document</li> </ol>	<ul style="list-style-type: none"> <li>There is no security problem in the Project site.</li> <li>The Government continuously recognize the importance of Petra region as a tourist destination.</li> <li>Stakeholders are willing to participate in the Project.</li> </ul>

<p>4. Necessary functions of Petra Museum for its opening are built up.</p>	<p>4-1 Number and type of newly developed materials and documents for Petra Museum (4 types and 45 materials). 4-2. Result of staff training represented by achievement (80%).</p>	<p>4-1. Project document 4-2. Questionnaire survey to the trainees and supervisors (knowledge, skill, awareness).</p>	
<p><b>ACTIVITIES</b></p>			
<p>1-1. Define the roles and responsibilities of relevant organizations. 1-2. Establish a mechanism for cooperation with stakeholders and counterparts (local community, private sector and central government, cooperative groups, NGO and travel agencies, etc.). 1-3. Monitor and evaluate the mechanism of cooperation. 2-1. Conduct current situation analysis on tourism promotion. 2-2. Develop a Tourism Promotion Plan including new markets (Asia, Middle East and Latin America). 2-3. Develop a new brand for Petra. 2-4. Develop marketing tools for tourism promotion such as website, social media, guide, audio visual, event calendar. 2-5. Develop tourism promotion campaign. 2-6. Promote Petra to filming industry. 2-7. Develop human resource development plan in tourism promotion. 2-8. Monitor and evaluate the progress of the developed plan. 3-1. Develop a plan for diversification of tourism products. 3-2. Develop trekking map and related materials inside PAP to enhance its attractiveness. 3-3. Propose tourist circulation routes including Petra Museum. 3-4. Develop a cultural center in Elgea village and implement pilot activities (local food, performing arts, handicraft, festival, etc.). 3-5. Develop investment promotion materials 3-6. Establish Statistical Database for regional /tourism development. 3-7. Monitor and evaluate the progress of the developed plan. 4-1. Establish vision and mission of Petra Museum. 4-2. Establish regulation of operation and management plan for Petra Museum. 4-3. Identify necessary job description for Petra Museum staff. 4-4. Clarify demarcation of Visitor Center and Petra Museum. 4-5. Develop exhibition and interpretation materials (graphics, labels, panels, mountings, replicas). 4-6. Develop exhibition contents (digital signage, audio visual contents). 4-7. Conduct staff training for operation, maintenance and guide for education. 4-8. Develop museum brochure.</p>			
<p><b>INPUTS</b></p>			
<p>&lt;Jordanian side&gt; 1. Personnel (1) Project Director: Deputy Chief Commissioner (2) Project Manager: Director of Cultural Resource Management, PDTRA (3) Project Coordinator: Officer, Projects and Risk Management Unit (4) Counterparts (C/P): Officers, PDTRA - Tourism Promotion Development: Head of Marketing - Tourism Product Development: Director of Community Development + Director of Tourism and Marketing - Planning: Director of Cultural Resource Management - Museum Management and Exhibition: Head of Museum Division - Media Contents: Director of Tourism and Marketing + Director of IT - IT and Public Relations: Director of IT and Public Relations 2. Others - Office space with necessary equipment and infrastructure (e.g., office furniture, water, electricity, internet, transportation, etc.), travel costs and fees for counterpart personnel including meetings, and other local costs as needed. &lt;Japanese side&gt; 1. Personnel (1) Team Leader /Tourism Development (2) Institutional Building /Capacity Development /Monitoring (3) Tourism Marketing (4) Museum Management (5) Exhibition Contents Development (6) Audio Visual Contents Development (7) Community Development (8) Coordination /Equipment Procurement 2. Training in Japan 3. Cost for necessary equipment for the Project 4. Others - IT equipment (e.g., PC and printer for the project office), and local costs as needed. Pre-Condition • There is no serious conflict among local community groups and/or other stakeholders in the Project site. • There is no drastic event or acute negative changes, such as war, terrorism and natural disasters which affect the Project. • The intended stakeholders are willing to participate in the Project activities. • Project counterparts are positioned as planned. • PDTRA ensure financial resource for some part of project local cost.</p>			

**Plan of Operation (PO)**

**Project Title:** The Project for Community-Based Regional Tourism Development in Petra Region  
**Target Area:** Petra Region (Wadi Musa, Taybeh, Umm Sayhoun, Baidah, Rajif and Diagha)  
**Target Group:** Petra Development and Tourism Region Authority (PDTRA)

**Project Period:** 3 Years (Nov 2015 – Oct 2018)  
**Date:** May, 2016  
**Version No.:** 1.1.0

Outputs and Activities	Year 1												Year 2												Year 3												
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
1. Coordination system among stakeholders of Petra regional tourism development is established.																																					
1-1. Define the roles and responsibilities of relevant organizations																																					
1-2. Establish a mechanism for cooperation with stakeholders and counterparts (local community, private sector and central government, cooperative groups, NGO and travel agencies, etc.).																																					
1-3. Monitor and evaluate the mechanism of cooperation.			▲								▲																										

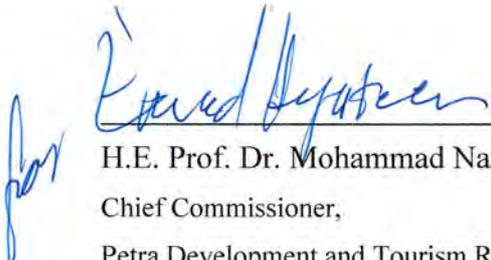
2. Tourism promotion planning and implementation capacity of PDTRA is strengthened.																																					
2-1. Conduct current situation analysis on tourism promotion.																																					
2-2. Develop a Tourism Promotion Plan including new markets (Asia, Middle East and Latin America).																																					
2-3. Develop a new brand for Petra																																					
2-4. Develop marketing tools for tourism promotion such as website, social media, guide, audio visual, event calendar.																																					
2-5. Develop tourism promotion campaign.																																					
2-6. Promote Petra to filming industry.																																					
2-7. Develop human resource development plan in tourism promotion.																																					
2-8. Monitor and evaluate the progress of the developed plan.			▲								▲																										

Outputs and Activities	Year 1												Year 2												Year 3											
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
3. Tourism product development in collaboration with local community and implementation capacity of PDTRA is strengthened.																																				
3-1. Develop a plan for diversification of tourism products																																				
3-2. Develop trekking map and related materials inside PAP to enhance its attractiveness.																																				
3-3. Propose tourist circulation routes including Petra Museum.																																				
3-4. Develop a cultural center in Elgee village and implement pilot activities (local food, performing arts, handicraft, festival, etc.).																																				
3-5. Develop investment promotion material.																																				
3-6. Establish Statistical Database for regional /tourism development.																																				
3-7. Monitor and evaluate the progress of the developed plan.																																				

4. Necessary functions of Petra Museum for its opening are built up.																																				
4-1. Establish vision and mission of Petra Museum																																				
4-2. Establish regulation of operation and management plan for Petra Museum.																																				
4-3. Identify necessary job description for Petra Museum staff.																																				
4-4. Clarify demarcation of Visitor Center and Petra Museum.																																				
4-5. Develop exhibition and interpretation materials (graphics, labels, panels, mountings, replicas).																																				
4-6. Develop exhibition contents (digital signage, audio visual contents).																																				
4-7. Conduct staff training for operation, maintenance and guide for education.																																				
4-8. Develop museum brochure																																				

MINUTES OF MEETING  
ON  
THE THIRD  
JOINT COORDINATING COMMITTEE  
FOR  
THE PROJECT FOR  
COMMUNITY-BASED REGIONAL TOURISM DEVELOPMENT  
IN PETRA REGION  
IN THE HASHEMITE KINGDOM OF JORDAN

Tuesday, November 15, 2016

  
H.E. Prof. Dr. Mohammad Nawafleh  
Chief Commissioner,  
Petra Development and Tourism Region Authority,  
Hashemite Kingdom of Jordan

  
Mr. Tsutomu Kobayashi  
Chief Representative,  
JICA Jordan Office

  
Mr. Tetsuo Isono  
Team Leader,  
JICA Project Team for Community-Based  
Regional Tourism Development in Petra Region

The third Joint Coordinating Committee (hereinafter “JCC”) meeting on the Project for Community-Based Regional Tourism Development in Petra Region (hereinafter “the Project”) was held on Tuesday, November 15, 2016 with the participation of the committee members among the Petra Development and Tourism Region Authority (hereinafter “PDTRA”), Japan International Cooperation Agency (hereinafter “JICA”) and JICA Project Team. The list of attendants is annexed to this document.

The meeting was conducted according to the following agenda:

1. Opening remarks,
2. Presentation of a progress of the Project, amendment of Plan of Operation (PO),
3. Presentation of a result of counterpart training organized in Japan in September 2016,
4. Discussion, and
5. Conclusion and closing remarks.

Following the opening remarks of the third JCC meeting pronounced by Dr. Emad Hijazeen, Deputy Chief Commissioner, PDTRA and Mr. Tsutomu Kobayashi, Chief Representative, JICA Jordan Office, the progress of the Project was jointly reported by PDTRA and JICA Project Team.

Proposed minor amendment of Plan of Operation (PO) to reflect the rescheduling of activities by taking into account the progress of the Project and new museum construction schedule was agreed upon by the JCC members.

Afterward, the result of the counterpart training organized in Japan in September this year was presented by Mr. Ibrahim Farajat, Project Coordinator of the Project, PDTRA.

Comments and clarification in the discussion session were summarized hereafter:

1. PDTRA and JICA Project Team agree to consider and engage in deeper discussion about the Petra Brand so to facilitate and implement each project activity more effectively.
2. PDTRA and JICA Project Team agree to enhance information sharing among the project members and hold a regular meeting more frequently.
3. PDTRA requests JICA project team to incorporate a program such that trainees can learn the Japanese tourist market for attracting more Japanese people to Jordan.

Finally, the third JCC meeting was closed by Dr. Emad Hijazeen, Deputy Chief Commissioner, PDTRA and Mr. Tsutomu Kobayashi, Chief Representative, JICA Jordan Office, and Dr. Emad Hijazeen declared that the JCC members would meet again in May 2017 in the fourth meeting for discussing the progress of the Project.

## LIST OF ATTENDANTS

### Jordanian Side:

H.E. Dr. Emad Hijazeen	Deputy Chief Commissioner, PDTRA /Commissioner for PAP and Tourism (Project Director)
Eng. Tahani Al-Salhi	Director of Risk and Project Management, PDTRA (Project Manager)
Mr. Sallah Faqeer	Head of Marketing and Statistics, PDTRA
Mr. Hassan Al-Lawama	Director of Investment, PDTRA
Mr. Ibrahim N. Farajat	Officer, Projects and Risk Management Unit, PDTRA (Project Coordinator)

### Participants in the counterpart training in Japan

Mr. Bajes Awamreh	Director of Internal Control, PDTRA
Mr. Yousef Alawadat	Director of Human Resource, PDTRA
Ms. Areej Farajat	Head of Budgeting and Accounting, PDTRA Cultural Resource Management, PDTRA

### Japanese Side:

#### JICA Jordan Office:

Mr. Tsutomu Kobayashi	Chief Representative, JICA Jordan Office
Mr. Mitsutaka Hoshi	Representative, JICA Jordan Office
Eng. Adel Zureikat	Technical Coordinator, JICA Jordan Office

#### JICA Project Team:

Mr. Tetsuo Isono	Team Leader, Tourism Development Expert
Mr. Kazuyuki Noguchi	Deputy Team Leader, Tourism Marketing Expert
Mr. Yusuke Namba	Museum Management Expert
Ms. Midori Yuzawa	Audio-Visual Content Development Expert
Mr. Satoshi Ono	Coordinator and Procurement Expert
Ms. Arwa M. Al- Farajat	Secretary
Ms. Reham Khaled	Technical Assistant

(PDM and PO Version 1.1.1)

**Project Design Matrix (PDM)**

Project Title: The Project for Community-Based Regional Tourism Development in Petra Region

Project Period: 3 Years (Nov 2015 – Oct 2018)

Target Area: Petra Region (Wadi Musa, Taybeh, Umm Sayhoun, Baidah, Rajif and Diagha)

Date: May, 2016

Target Group: Petra Development and Tourism Region Authority (PDTRA)

Version No.: 1.1.1

NARRATIVE SUMMARY	OBJECTIVELY VERIFIABLE INDICATORS	MEANS OF VERIFICATION	IMPORTANT ASSUMPTIONS
<b>OVERALL GOAL</b> Community-based regional tourism development is implemented continuously in Petra.	<ol style="list-style-type: none"> <li>Level of satisfaction of local residents and tourists is to be increased by 10% respectively by 2020.</li> <li>Tourist activities newly developed by the Project enable 5% more local residents to participate in tourism business, and increase income level by 5% by 2020.</li> <li>Number of tourists is to be increased by 5% by 2020.</li> <li>Number of repeaters is to be increased by 5% by 2020.</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>Questionnaire survey and interviews to project participants and stakeholders.</li> <li>Questionnaire survey to cooperative groups; Statistical data on tourism income before and after the Project.</li> <li>Statistical data.</li> <li>Statistical data and/or questionnaire survey to tourists.</li> </ol>	<ul style="list-style-type: none"> <li>The number of visitors to Jordan is maintained.</li> <li>PDTRA's financial resources (tourism revenue) are maintained properly.</li> <li>The trained personnel continuously work in the organization.</li> </ul>
<b>PROJECT PURPOSE</b> Capacity of PDTRA for sustainable community-based regional tourism development is strengthened.	<ol style="list-style-type: none"> <li>The number of policies, plans and activities implemented by PDTRA as a part of the Project is to be more than 10.</li> <li>Level and changes of PDTRA's capacity on tourism /regional development is to be improved by 10% after the Project.</li> <li>Level and changes of stakeholders' awareness and ownership in regard to tourism /regional development is to be improved by 10%.</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>Project document</li> <li>Questionnaire survey and interviews to project participants in PDTRA.</li> <li>Questionnaire survey and interview to project participants among stakeholders.</li> </ol>	<ul style="list-style-type: none"> <li>PDTRA's financial resources (tourism revenue) are maintained properly.</li> <li>The trained personnel continuously work in the organization.</li> <li>There is no serious conflict among local community groups and/or other stakeholders in the Project site.</li> </ul>
<b>OUTPUTS</b> 1. Coordination system among stakeholders of Petra regional tourism development is established.	<ol style="list-style-type: none"> <li>1-1 The coordination mechanism of Petra regional tourism development among stakeholders is to be in practice by May, 2017.</li> <li>1-2 Number of activities of newly established stakeholders' coordination mechanism is to be more than 10.</li> <li>1-3 Level of interests and participants' satisfaction in regard to tourism development is to be increased by 10%.</li> <li>1-4 Number of stakeholder meetings is to be more than 10.</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1-1. Project Document</li> <li>1-2. Project document.</li> <li>1-3. Questionnaire survey to project participants.</li> <li>1-4. Project document.</li> </ol>	<ul style="list-style-type: none"> <li>There is no security problem in the Project site.</li> <li>The Government continuously recognize the importance of Petra region as a tourist destination.</li> <li>Stakeholders are willing to participate in the Project.</li> </ul>
2. Tourism promotion planning and implementation capacity of PDTRA is strengthened.	<ol style="list-style-type: none"> <li>2-1 Number of activities formulated in the tourism promotion plan is to be more than 12 annually.</li> <li>2-2 Number of tourism promotion activities implemented and promotion materials made is to be more than 12 annually.</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>2-1. Project document.</li> <li>2-2. Project document.</li> </ol>	
3. Tourism product development in collaboration with local community and implementation capacity of PDTRA is strengthened.	<ol style="list-style-type: none"> <li>3-1 Number of newly planned new tourism products is to be more than 12.</li> <li>3-2 Number of newly developed tourism products is to be more than 8.</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>3-1. Project document</li> <li>3-2. Project document</li> </ol>	

<p>4. Necessary functions of Petra Museum for its opening are built up.</p>	<p>4-1 Number and type of newly developed materials and documents for Petra Museum are more than 4 types and 45 materials. 4-2. Result of staff training represented by achievement is to be more than 80%.</p>	<p>4-1. Project document 4-2. Questionnaire survey to the trainees and supervisors (knowledge, skill, awareness).</p>
<p><b>ACTIVITIES</b></p>		
<p>1-1. Define the roles and responsibilities of relevant organizations. 1-2. Establish a mechanism for cooperation with stakeholders and counterparts (local community, private sector and central government, cooperative groups, NGO and travel agencies, etc.). 1-3. Monitor and evaluate the mechanism of cooperation. 2-1. Conduct current situation analysis on tourism promotion. 2-2. Develop a Tourism Promotion Plan including new markets (Asia, Middle East and Latin America). 2-3. Develop a new brand for Petra. 2-4. Develop marketing tools for tourism promotion such as website, social media, guide, audio visual, event calendar. 2-5. Develop tourism promotion campaign. 2-6. Promote Petra to filming industry. 2-7. Develop human resource development plan in tourism promotion. 2-8. Monitor and evaluate the progress of the developed plan. 3-1. Develop a plan for diversification of tourism products. 3-2. Develop trekking map and related materials inside PAP to enhance its attractiveness. 3-3. Propose tourist circulation routes including Petra Museum. 3-4. Develop a cultural center in Egeev village and implement pilot activities (local food, performing arts, handicraft, festival, etc.). 3-5. Develop investment promotion materials 3-6. Establish Statistical Database for regional /tourism development. 3-7. Monitor and evaluate the progress of the developed plan. 4-1. Establish vision and mission of Petra Museum. 4-2. Establish regulation of operation and management plan for Petra Museum. 4-3. Identify necessary job description for Petra Museum staff. 4-4. Clarify demarcation of Visitor Center and Petra Museum. 4-5. Develop exhibition and interpretation materials (graphics, labels, panels, mountings, replicas). 4-6. Develop exhibition contents (digital signage, audio visual contents). 4-7. Conduct staff training for operation, maintenance and guide for education. 4-8. Develop museum brochure.</p>		
<p><b>INPUTS</b></p>		
<p>&lt;Jordanian side&gt; 1. Personnel (1) Project Director: Deputy Chief Commissioner (2) Project Manager: Director of Cultural Resource Management, PDTRA (3) Project Coordinator: Officer, Projects and Risk Management Unit (4) Counterparts (C/P): Officers, PDTRA - Tourism Promotion Development: Head of Marketing - Tourism Product Development: Director of Community Development + Director of Tourism and Marketing - Planning: Director of Cultural Resource Management - Museum Management and Exhibition: Head of Museum Division - Media Contents: Director of Tourism and Marketing + Director of IT - IT and Public Relations: Director of IT and Public Relations 2. Others - Office space with necessary equipment and infrastructure (e.g., office furniture, water, electricity, internet, transportation, etc.), travel costs and fees for counterpart personnel including meetings, and other local costs as needed.</p>		
<p>&lt;Japanese side&gt; 1. Personnel (1) Team Leader /Tourism Development (2) Institutional Building /Capacity Development /Monitoring (3) Tourism Marketing (4) Museum Management (5) Exhibition Contents Development (6) Audio Visual Contents Development (7) Community Development (8) Coordination /Equipment Procurement 2. Training in Japan 3. Cost for necessary equipment for the Project 4. Others - IT equipment (e.g., PC and printer for the project office), and local costs as needed.</p>		
<p>Pre-Condition • There is no serious conflict among local community groups and/or other stakeholders in the Project site. • There is no drastic event or acute negative changes, such as war, terrorism and natural disasters which affect the Project. • The intended stakeholders are willing to participate in the Project activities. • Project counterparts are positioned as planned. • PDTRA ensure financial resource for some part of project local cost.</p>		

**Plan of Operation (PO)**

**Project Title:** The Project for Community-Based Regional Tourism Development in Petra Region  
**Target Area:** Petra Region (Wadi Musa, Taybeh, Umm Sayhoun, Baidah, Rajif and Diagha)  
**Target Group:** Petra Development and Tourism Region Authority (PDTRA)

**Project Period:** 3 Years (Nov 2015 – Oct 2018)  
**Date:** November, 2016  
**Version No.:** 1.1.1

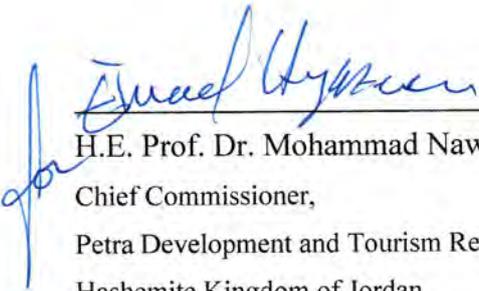
Outputs and Activities	Year 1												Year 2												Year 3												
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
1. Coordination system among stakeholders of Petra regional tourism development is established.																																					
1-1. Define the roles and responsibilities of relevant organizations																																					
1-2. Establish a mechanism for cooperation with stakeholders and counterparts (local community, private sector and central government, cooperative groups, NGO and travel agencies, etc.).																																					
1-3. Monitor and evaluate the mechanism of cooperation.																																					

2. Tourism promotion planning and implementation capacity of PDTRA is strengthened.																																				
2-1. Conduct current situation analysis on tourism promotion.																																				
2-2. Develop a Tourism Promotion Plan including new markets (Asia, Middle East and Latin America).																																				
2-3. Develop a new brand for Petra																																				
2-4. Develop marketing tools for tourism promotion such as website, social media, guide, audio visual, event calendar.																																				
2-5. Develop tourism promotion campaign.																																				
2-6. Promote Petra to filming industry.																																				
2-7. Develop human resource development plan in tourism promotion.																																				
2-8. Monitor and evaluate the progress of the developed plan.																																				

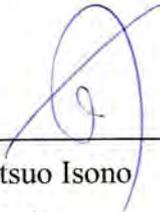


MINUTES OF MEETING  
ON  
THE FOURTH  
JOINT COORDINATING COMMITTEE  
FOR  
THE PROJECT FOR  
COMMUNITY-BASED REGIONAL TOURISM DEVELOPMENT  
IN PETRA REGION  
IN THE HASHEMITE KINGDOM OF JORDAN

Thursday, May 18, 2017

  
H.E. Prof. Dr. Mohammad Nawafleh  
Chief Commissioner,  
Petra Development and Tourism Region Authority,  
Hashemite Kingdom of Jordan

  
Mr. Tsutomu Kobayashi  
Chief Representative,  
JICA Jordan Office

  
Mr. Tetsuo Isono  
Team Leader,  
JICA Project Team for Community-Based  
Regional Tourism Development in Petra Region

The fourth Joint Coordinating Committee (hereinafter “JCC”) meeting on the Project for Community-Based Regional Tourism Development in Petra Region (hereinafter “the Project”) was held on Thursday, May 18, 2017 with the participation of the committee members among the Petra Development and Tourism Region Authority (hereinafter “PDTRA”), Japan International Cooperation Agency (hereinafter “JICA”) and JICA Project Team. The list of attendants is annexed to this document.

The meeting was conducted according to the following agenda:

1. Opening remarks,
2. Submission of Monitoring Sheet Ver. 3,
3. Presentation of a progress of the Project
4. Discussion, and
5. Conclusion and closing remarks.

Following the opening remarks pronounced by Dr. Emad Hijazeen, Deputy Chief Commissioner, PDTRA and Mr. Toshiyuki Iwama, Executive Technical Advisor, JICA, the progress of the Project was jointly reported by PDTRA and JICA Project Team.

The result of discussion in the fourth JCC meeting is summarized hereafter:

1. Prior to the fourth JCC meeting, PDTRA, JICA and JICA Project Team had a meeting in Amman on May 7, 2017 for clarifying the responsibilities and due dates for the Activity 4-6: Development of Exhibition Contents. PDTRA and JICA Project Team confirmed taking measures necessary to bring Development of Exhibition in completion by September 2018. The agreed demarcation and due dates are annexed to “Appendix: Responsibilities and Due Dates for Development of Exhibition Contents & Indicative Flowchart” of these Minutes of Meeting.
2. Dr. Emad Hijazeen, Deputy Chief Commissioner, PDTRA announced that PDTRA officially assigned following four staffs to Petra Museum Curators.

Position	Name
Curator: Education & Publication	Mr. Ibrahim Mashaeleh
	Ms. Maha Al-Daghesh
Curator: Conservation & Documentation	Mr. Ahmad Hasanat
Curator: Exhibition & Event	Mr. Qais Tweissi

3. In order to promote establishing a Coordination Mechanism, JICA encouraged PDTRA and JICA Project Team to hold a trial Coordination Mechanism meeting on the issue of Experiment of Petra Region Shuttle Bus by September in 2017.
4. JICA Project Team raised an issue related to the selection of participants in the counterpart training in Japan. Since the training is organized as a part of the Project, JICA Project Team asked PDTRA to nominate appropriate participants among the counterpart personnel or community-based groups involved in the Project in accordance with the selection criteria. PDTRA understood the request.
5. PDTRA requested JICA Project Team to allocate Jordanian staff who can get involved more into Output 1 especially for establishment of Coordination Mechanism. JICA Project Team understood the request.
6. PDTRA and JICA Project Team confirmed promoting the experiment of Petra Region Shuttle Bus with consideration for existing stakeholder including Taxi Association.

Finally, Mr. Tsutomu Kobayashi, Chief Representative, JICA Jordan Office and Dr. Emad Hijazeen, Deputy Chief Commissioner, PDTRA, declared that the fourth JCC meeting was closed and the JCC members would meet again in November 2017 in the fifth meeting.



## LIST OF ATTENDANTS

### Jordanian Side:

H.E. Dr. Emad Hijazeen

Mr. Sabri Al-Fdool

Mr. Sallah Faqeer

Mr. Hassan Al-Lawama

Mr. Ibrahim N. Farajat

Mr. Emad Ali Helalat

Deputy Chief Commissioner, PDTRA  
/Commissioner for PAP and Tourism (Project  
Director)

Director of Tourism & Marketing, PDTRA

Head of Marketing and Statistics, PDTRA

Director of Investment, PDTRA

Director, Projects and Risk Management Unit,  
PDTRA (Project Coordinator)

Assistant of Commissioner for PAP and Tourism

### Japanese Side:

#### JICA Headquarters:

Mr. Toshiyuki Iwama

Mr. Naoki Mine

Executive Technical Advisor

Infrastructure and Peacebuilding Dep.

Urban and Regional Development Group

Infrastructure and Peacebuilding Dep.

#### JICA Jordan Office:

Mr. Tsutomu Kobayashi

Mr. Mitsutaka Hoshi

Eng. Adel Zureikat

Chief Representative, JICA Jordan Office

Representative, JICA Jordan Office

Technical Coordinator, JICA Jordan Office

#### JICA Project Team:

Mr. Tetsuo Isono

Mr. Kazuyuki Noguchi

Mr. Satoshi Ono

Ms. Arwa M. Al- Farajat

Ms. Reham Khaled

Team Leader, Tourism Development Expert

Deputy Team Leader, Tourism Marketing Expert

Coordinator and Procurement Expert

Secretary

Technical Assistant

## Appendix: Responsibilities and Due Dates for Development of Exhibition Contents

Based on the discussions among JICA, PDTRA and JICA Project Team in Amman on Sunday, May 7, 2017 and upon the fourth Joint Coordinating Committee (JCC) meeting in Petra on Thursday, May 18, 2017, the three parties agreed upon that the following actions would be undertaken for finalizing the drafts for digital signage and video production by the due dates.

### PDTRA:

- Officially nominates the curators in charge of digital signage preparation and management by the end of May 2017, and makes him/her participate in developing the drafts to be final.
- Nominated curators review the drafts with support of Japanese experts and Jordanian experts appointed by JICA Project Team, and develop the first upgraded drafts by July 1, 2017.
- Nominated curators continue collection of necessary visual data with support of Jordanian experts appointed by JICA Project Team, and complete the collection by November 1, 2017 at the latest.
- Organizes the first review meeting in the middle of July 2017 in which the Project Director, Project Manager, Project Coordinator from the Jordanian side, JICA Project Team members in charge of Output-4 as well as Jordanian experts appointed by JICA Project Team will join.
- Nominated curators continue upgrading the drafts to be final including preparation of Arabic texts by November 1, 2017.
- Organizes the second review meeting in the middle of November 2017.
- Nominated curators finalize the drafts by incorporating the result of the second review meeting with support of Japanese experts and Jordanian experts appointed by JICA Project Team.
- Obtains the approval from DOA and other relevant authorities if any before the contracted production companies start the production in the middle of December 2017.
- Monitors the production process of the contracted companies in cooperation with JICA Project Team.

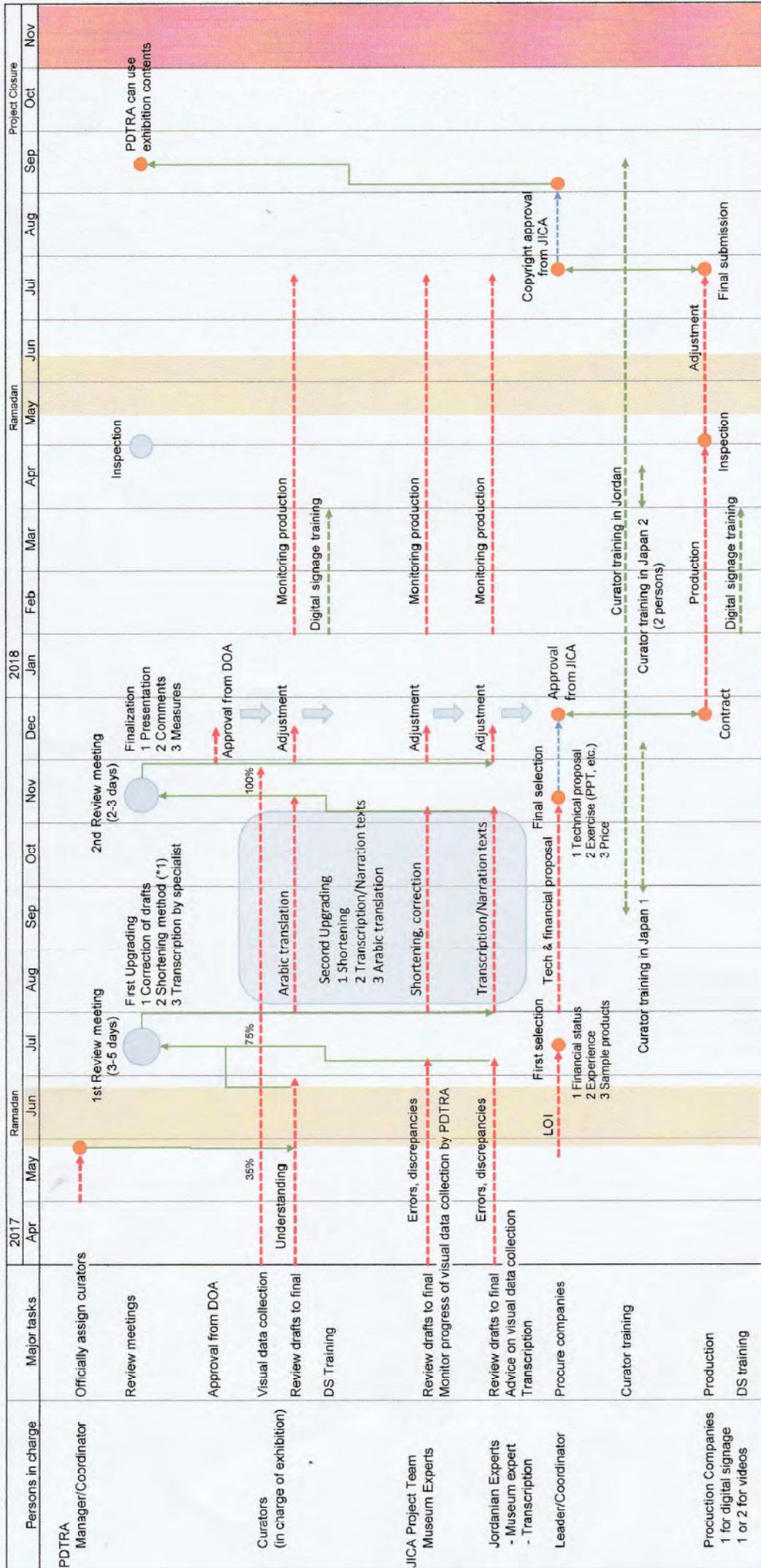
### JICA Project Team:

- Continues appointing Jordanian experts who can provide advice to the PDTRA curators on reviewing the drafts to be final and collecting all the visual data.
- Japanese experts in charge of Output-4 also continue providing advice to the PDTRA curators on reviewing the drafts to be final, regardless he/she will be in Jordan or in Japan.
- Jordanian experts and Japanese experts collaborate with the PDTRA curators in providing the transcription for diverse levels of knowledge and interests of museum visitors.
- Participates in the first review meeting to be held in the middle of July 2017 and the second review meeting to be held in the middle of November 2017.
- Provides the training for PDTRA curators in combination in Jordan and in Japan starting from September 2017.

- Starts the two-step selection of production companies both for digital signage and videos in May 2017 by sending the letter of invitation, then carry out the first selection in the middle of July 2017 in cooperation with PDTRA.
- Carries out the second selection of production companies both for digital signage and videos by the middle of November 2017.
- Obtains the approval from JICA headquarters for signing the contract. This process will need at least one month.
- Signs the contracts with the successful production companies and make them start production in the middle of December 2017.
- Monitors the production process of the contracted companies in cooperation with PDTRA.
- After the completion of production, applies and obtains the approval from JICA headquarters for using the exhibition materials in the museum as all their intellectual property belongs to JICA. This process requires at least one month.

Three handwritten signatures in blue ink are located at the bottom left of the page. The first signature is a simple horizontal line with a crossbar. The second is a more complex, circular scribble. The third is a stylized signature with several loops.

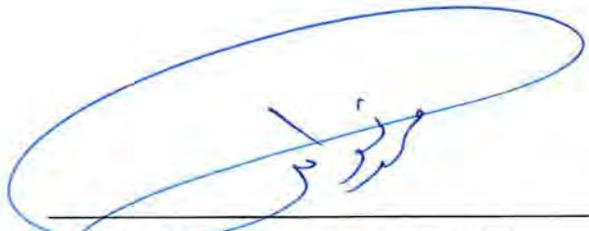
Indicative Flowchart for Responsibilities and Due Dates for Development of Exhibition Contents



The above flowchart shall be continuously reviewed in accordance with the progress of works and necessary measures are to be undertaken.  
 \*1. Shortening methods of texts on the Digital Signage can be classified into 3. 1) rewrite the texts, 2) fold the texts by indicating "Read more..." and 3) structure the texts by using menu. As the Digital Signage is interactive, methods No.2 and No.3 are both applicable.

MINUTES OF MEETING  
ON  
THE FIFTH  
JOINT COORDINATING COMMITTEE  
FOR  
THE PROJECT FOR  
COMMUNITY-BASED REGIONAL TOURISM DEVELOPMENT  
IN PETRA REGION  
IN THE HASHEMITE KINGDOM OF JORDAN

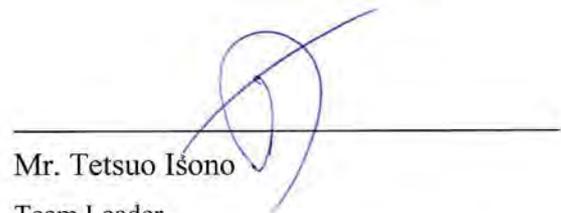
Thursday, November 16, 2017



H.E. Prof. Dr. Mohammad Nawafleh  
Chief Commissioner,  
Petra Development and Tourism Region Authority,  
Hashemite Kingdom of Jordan



Mr. Tsutomu Kobayashi  
Chief Representative,  
JICA Jordan Office



Mr. Tetsuo Isono  
Team Leader,  
JICA Project Team for Community-Based  
Regional Tourism Development in Petra Region

The Fifth Joint Coordinating Committee (hereinafter referred to as “JCC”) meeting on the Project for Community-Based Regional Tourism Development in Petra Region (hereinafter referred to as “the Project”) was held on Thursday, November 16, 2017 with the participation of the committee members among the Petra Development and Tourism Region Authority (hereinafter referred to as “PDTRA”), Japan International Cooperation Agency (hereinafter referred to as “JICA”) and JICA Project Team. The list of attendants is annexed to this document.

The meeting was conducted according to the following agenda:

1. Opening remarks,
2. Report 1: Progress of the Project and Coming Activities,
3. Report 2: Result of counterpart training in Japan in September 2017,
4. Discussion, and
5. Conclusion and closing remarks.

Following the opening remarks pronounced by Prof. Dr. Mohammad Nawafleh, Chief Commissioner, PDTRA and Mr. Tsutomu Kobayashi, Chief Representative, JICA Jordan Office, the progress of the Project was jointly reported by PDTRA and JICA Project Team based on the submitted Monitoring Sheet Ver. 4.0.

Afterward, the result of the counterpart training organized in Japan in September this year was presented by Mr. Hassan M. Al Lawama who was the leader of the seven participants.

The result of the discussion in the fifth JCC meeting is summarized hereafter:

1. PDTRA declared that:
  - a. Eng. Abdel Moneim Abu Helaleh, Commissioner for Infrastructure and Investment was assigned as the new Project Director as of October 25, 2017.
  - b. An operation unit would be established for the new Petra museum under Petra Archaeological Park (hereinafter referred to as “PAP”) based on the draft organization chart which had been discussed between PDTRA and JICA Project Team. Museum Manager would be nominated before its opening. Meanwhile, Mr. Ibrahim Farajat, Director of Project of PDTRA (Project Coordinator) would act as the deputy for Museum Manager.
  - c. Three curators nominated in the last JCC meeting (Mr. Ibrahim Mashaeleh, Ms. Maha Al Daghesh and Mr. Qais Tweissi) had been already officially transferred to Museum Division, Directorate of Cultural Resource Management, PDTRA.
  - d. PDTRA had a commitment to bear the cost for the equipment and materials for

the museum (mounting, graphic panels and caption labels) as agreed upon in the Record of Discussion signed between PDTRA and JICA on August 11, 2015.

2. JICA Project Team explained that the third counterpart training program in Japan would contain two different courses: one for museum management inviting two participants and the other for community-based tourism development having four participants. As the former course aims at obtaining practical and useful knowledge on museum management, JICA Project Team requested PDTRA to nominate the key managerial persons of the new Petra museum. PDTRA agreed to nominate suitable candidates for the two courses by the end of February 2018 as the training program was planned in April 2018.
3. The coordination mechanism established under Output-1 has greatly contributed to alleviating conflicting interests among stakeholders for several activities under Output-3 such as the shuttle bus trial between Visitor Center and Ain Musa, the provision of common training programs for local cooperative groups, and the development of Elgee Cultural Village, etc. The mechanism is expected to maximize the socio-economic benefit of tourism to the local community in Petra region.
4. Slow progress of the development of exhibition contents is critical for the scheduled opening of the new Petra museum in November 2018. JICA Project Team experts, Jordanian Focal Point (Dr. Khairieh), and PDTRA curators agreed to accelerate the visual data collection for digital signage in particular by strengthening the collaboration.  
PDTRA, JICA, and JICA Project Team confirmed to adhere to the responsibilities and due dates upon the development of exhibition contents agreed at the fourth JCC (the documents signed on May 18, 2017 are annexed to this document).

Finally, Mr. Tsutomu Kobayashi, Chief Representative, JICA Jordan Office and Prof. Dr. Mohammad Nawafleh, Chief Commissioner, PDTRA declared that the fifth JCC meeting was closed and that the JCC members would meet again in May 2018 in the sixth meeting.

Appendix:

Responsibilities and Due Dates for Development of Exhibition Contents (Agreed upon in the fourth JCC meeting on May 18, 2017)

## LIST OF ATTENDANTS

### Jordanian Side (PDTRA):

H.E. Prof. Dr. Mohammad Nawafleh	Chief Commissioner
H.E. Dr. Khalil Abu Hamour	Commissioner for Finance and Administrative Affairs
Mr. Ibrahim N. Farajat	Director, Projects and Risk Management Unit (Project Coordinator)
Mr. Sabri Al-Fdool	Director, Directorate of Tourism and Promotion
Mr. Hassan Al-Lawama	Director, Directorate of Investment
Mr. Talal Falahat	Director, Directorate of Local Community Development
Mr. Sallah Faqeer	Head of Marketing and Statistics Division, Directorate of Tourism and Promotion
Mr. Mohammad Al-Marahleh	Head, Museum Division, Representative, Department of Antiquities (DOA)

### Japanese Side:

#### JICA Jordan Office:

Mr. Tsutomu Kobayashi	Chief Representative, JICA Jordan Office
Ms. Midori Barada	Project Formulation Advisor, JICA Jordan Office

#### JICA Project Team:

Mr. Tetsuo Isono	Team Leader, Tourism Development Expert
Mr. Kazuyuki Noguchi	Deputy Team Leader, Tourism Marketing Expert
Ms. Nanako Matsuda	Coordinator and Procurement Expert
Ms. Hala Farajat	Secretary (Provisional)
Ms. Doaa Helalat	Technical Assistant (Provisional)
Mr. Abdalrahman Nasarat	Technical Assistant

### Appendix: Responsibilities and Due Dates for Development of Exhibition Contents

Based on the discussions among JICA, PDTRA and JICA Project Team in Amman on Sunday, May 7, 2017 and upon the fourth Joint Coordinating Committee (JCC) meeting in Petra on Thursday, May 18, 2017, the three parties agreed upon that the following actions would be undertaken for finalizing the drafts for digital signage and video production by the due dates.

#### PDTRA:

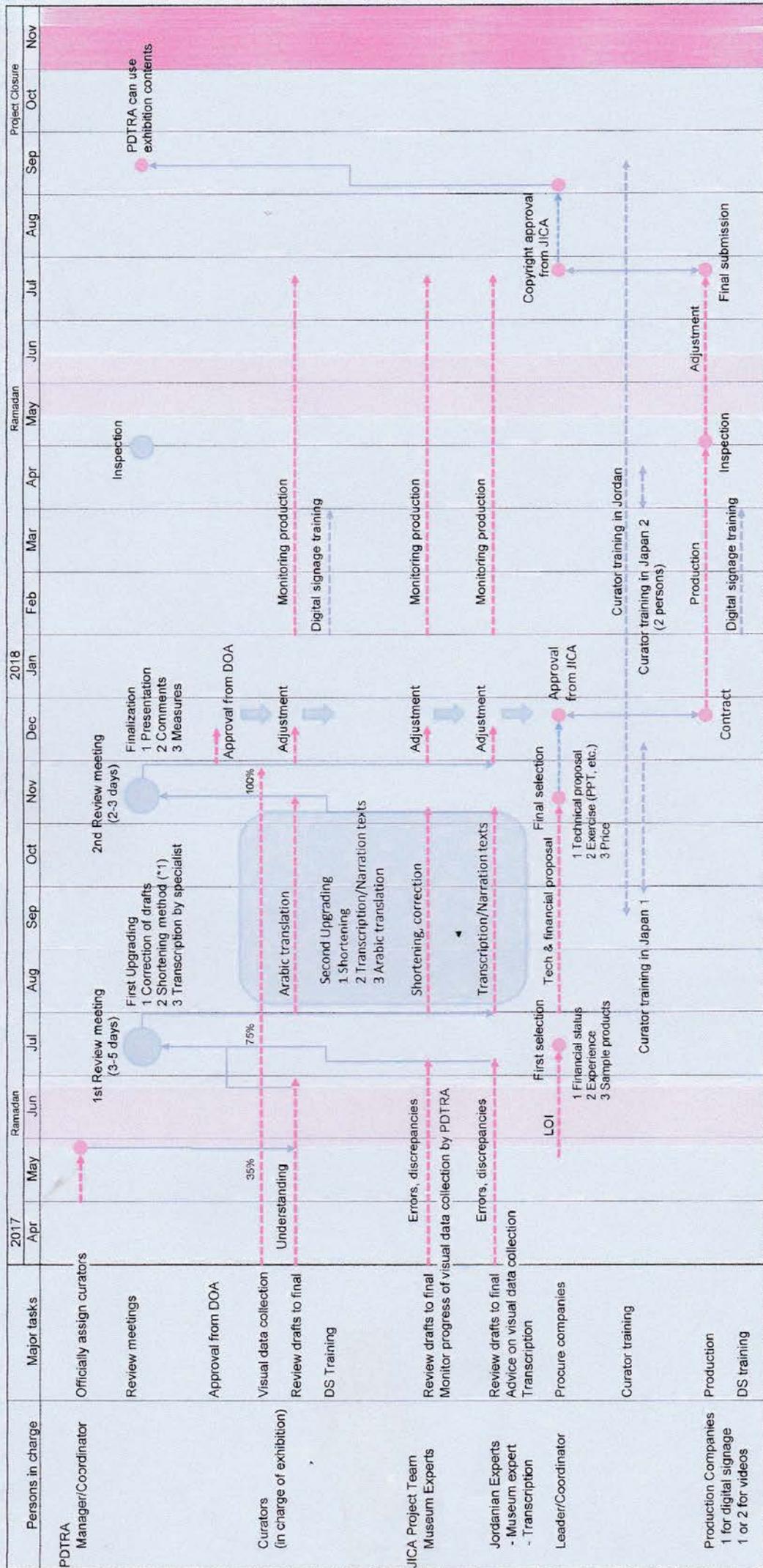
- Officially nominates the curators in charge of digital signage preparation and management by the end of May 2017, and makes him/her participate in developing the drafts to be final.
- Nominated curators review the drafts with support of Japanese experts and Jordanian experts appointed by JICA Project Team, and develop the first upgraded drafts by July 1, 2017.
- Nominated curators continue collection of necessary visual data with support of Jordanian experts appointed by JICA Project Team, and complete the collection by November 1, 2017 at the latest.
- Organizes the first review meeting in the middle of July 2017 in which the Project Director, Project Manager, Project Coordinator from the Jordanian side, JICA Project Team members in charge of Output-4 as well as Jordanian experts appointed by JICA Project Team will join.
- Nominated curators continue upgrading the drafts to be final including preparation of Arabic texts by November 1, 2017.
- Organizes the second review meeting in the middle of November 2017.
- Nominated curators finalize the drafts by incorporating the result of the second review meeting with support of Japanese experts and Jordanian experts appointed by JICA Project Team.
- Obtains the approval from DOA and other relevant authorities if any before the contracted production companies start the production in the middle of December 2017.
- Monitors the production process of the contracted companies in cooperation with JICA Project Team.

#### JICA Project Team:

- Continues appointing Jordanian experts who can provide advice to the PDTRA curators on reviewing the drafts to be final and collecting all the visual data.
- Japanese experts in charge of Output-4 also continue providing advice to the PDTRA curators on reviewing the drafts to be final, regardless he/she will be in Jordan or in Japan.
- Jordanian experts and Japanese experts collaborate with the PDTRA curators in providing the transcription for diverse levels of knowledge and interests of museum visitors.
- Participates in the first review meeting to be held in the middle of July 2017 and the second review meeting to be held in the middle of November 2017.
- Provides the training for PDTRA curators in combination in Jordan and in Japan starting from September 2017.

- Starts the two-step selection of production companies both for digital signage and videos in May 2017 by sending the letter of invitation, then carry out the first selection in the middle of July 2017 in cooperation with PDTRA.
- Carries out the second selection of production companies both for digital signage and videos by the middle of November 2017.
- Obtains the approval from JICA headquarters for signing the contract. This process will need at least one month.
- Signs the contracts with the successful production companies and make them start production in the middle of December 2017.
- Monitors the production process of the contracted companies in cooperation with PDTRA.
- After the completion of production, applies and obtains the approval from JICA headquarters for using the exhibition materials in the museum as all their intellectual property belongs to JICA. This process requires at least one month.

Indicative Flowchart for Responsibilities and Due Dates for Development of Exhibition Contents



The above flowchart shall be continuously reviewed in accordance with the progress of works and necessary measures are to be undertaken.  
 \*1: Shortening methods of texts on the Digital Signage can be classified into 3: 1) rewrite the texts, 2) fold the texts by using menu, As the Digital Signage is interactive, methods No.2 and No.3 are both applicable.

MINUTES OF MEETING  
ON  
THE SIXTH  
JOINT COORDINATING COMMITTEE  
FOR  
THE PROJECT FOR  
COMMUNITY-BASED REGIONAL TOURISM DEVELOPMENT  
IN PETRA REGION  
IN THE HASHEMITE KINGDOM OF JORDAN

Tuesday, May 8, 2018

  
\_\_\_\_\_  
H. E. Eng. Falah Abdullah Omoush  
Chief Commissioner,  
Petra Development and Tourism Region Authority,  
Hashemite Kingdom of Jordan

  
\_\_\_\_\_  
Mr. Tsutomu Kobayashi  
Chief Representative,  
JICA Jordan Office

  
\_\_\_\_\_  
Mr. Tetsuo Isono  
Team Leader,  
JICA Project Team for Community-Based  
Regional Tourism Development in Petra Region

The sixth Joint Coordinating Committee (hereinafter referred to as “JCC”) meeting on the Project for Community-Based Regional Tourism Development in Petra Region (hereinafter referred to as “the Project”) was held on Tuesday, May 8, 2018 with the participation of the committee members among the Petra Development and Tourism Region Authority (hereinafter referred to as “PDTRA”), Japan International Cooperation Agency (hereinafter referred to as “JICA”) and JICA Project Team (hereinafter referred to as “JPT”). The list of attendants is annexed to this document.

The meeting was conducted according to the following agenda:

1. Opening remarks,
2. Report 1: Progress of the Project,
3. Report 2: Result of the training programs in Japan in April 2018,
4. Discussion, and
5. Conclusion and closing remarks.

In the opening remarks, Eng. Falah Abdullah Omoush, Chief Commissioner, PDTRA, Dr. Suleiman Farajat, Deputy Chief Commissioner, PDTRA, and Mr. Noriharu Masugi, Senior Representative, JICA Jordan Office put emphasis on the importance of sustainable development and contribution to the local community of the tourism. They also expressed the expectation that the museum would bring significant cultural and economic benefit to the region.

Subsequently, PDTRA and JPT jointly reported the progress of the Project based on the submitted Monitoring Sheet Ver. 5.0. Major activities to be conducted this year are as listed below:

1. Training for Community groups which has already started in May 2018 (Output 1 and Output 3),
2. Training for PDTRA officers and interns in museum and tourism which starts in mid-June 2018 (Output 2 and Output 4),
3. Investment and tourism seminar which will be planned by utilizing the established coordination mechanism and held in August 2018 (Output 1, Output 2 and Output 3),
4. PAP clean-up campaign and environment conservation signboard throughout the year (Output 1 and Output 3).

Afterward, the result of the counterpart training organized in Japan in April this year was presented by Mr. Otaiba Farajat who joined in the museum management course, and that of training on branding and marketing of local products in Japan in April this year was reported by Eng. Jafar Helalat.

The major points agreed upon in the sixth JCC meeting is summarized hereafter:

1. Alternation of Project Director

Following the appointment of new Deputy Commissioner and Commissioner for Petra Archaeological Park and Tourism Affairs in January 2018, PDTRA changed Project Director from Eng. Abdel Moneim Abu Helaleh to Dr. Suleiman A. D. Farajat as of February 13, 2018.

2. Official Name of the Museum

PDTRA and JICA agreed upon the official name of the new museum as follows:

English: The Petra Museum

Arabic: متحف بئرا

3. Official Logo of the Museum

PDTRA informed that No. 1 and No. 4 among the six proposed options shown in the appendix 1 were strong candidates for the official logo. PDTRA ensured to select one from the two, or create new one, in a democratic way in the commissioner board by the end of June and agreed to announce the result to JICA promptly.

4. Appointment of Museum Manager

PDTRA and JICA agreed upon the importance of timely appointment of a Manager for the Petra Museum, for which currently Mr. Ibrahim Farajat acts as deputy. PDTRA informed that the nomination of the manager candidate had finished and agreed to announce the personnel to JICA right after the legal appointment procedure was completed.

5. Vitalization of the Visitor Center

PDTRA assured that it would start authorization of a plan for effective use of the existing Visitor Center building as the major objects displayed would be moved to the Petra Museum. PDTRA intends to finalize the plan before the opening of the Petra Museum (November 2018).

6. Confirmation of Detailed Schedule for Opening of the Petra Museum

PDTRA and JICA confirmed necessary actions for timely opening of the Petra Museum as indicated in the Work Breakdown Sheet (WBS) for the museum as of Apr 30, 2018 (Appendix 2).

Finally, Mr. Noriharu Masugi, Senior Representative, JICA Jordan Office and Eng. Falah Abdullah Omoush, Chief Commissioner, PDTRA closed the sixth JCC meeting and declared that the JCC members would meet again in October 2018 in the seventh meeting.

Appendix:

1. Proposed options for the official logo of the Petra Museum
2. Work Breakdown sheet (WBS) for the museum as of Apr 30, 2018

## LIST OF ATTENDANTS

### Jordanian Side (PDTRA):

H.E. Eng. Falah Abdullah Omoush	Chief Commissioner
H.E. Dr. Suleiman A. D. Farajat	Deputy Chief Commissioner /Commissioner for PAP and Tourism Affairs (Project Director)
H.E. Eng. Abdel Moneim Abu Helaleh	Commissioner for Infrastructure and Investment
H.E. Dr. Khalil Abu Hamour	Commissioner for Finance and Administrative Affairs
Mr. Ibrahim N. Farajat	Director, External Projects (Project Coordinator)
Mr. Sabri Al-Fdool	Director, Directorate of Tourism and Promotion
Mr. Hassan Al-Lawama	Director, Directorate of Investment
Mr. Talal Falahat	Director, Directorate of Local Community Development
Eng. Jafar Helalat	Head, Directorate of Local Community Development
Mr. Otaiba Farajat	IT Programmer, Directorate of Information System

### Japanese Side:

#### JICA Jordan Office:

Mr. Noriharu Masugi	Senior Representative, JICA Jordan Office
Ms. Midori Barada	Project Formulation Advisor, JICA Jordan Office

#### JICA Project Team:

Mr. Tetsuo Isono	Team Leader, Tourism Development Expert
Dr. Ryo Sasaki	Institutional Building/ Capacity Development/ Monitoring Community Development
Ms. Yukiko Sakai	Coordinator and Procurement Expert
Ms. Nanako Matsuda	Secretary
Ms. Arwa M. Al-Farajat	Technical Assistant (Tourism Promotion)
Ms. Reham Abujuhisheh	Technical Assistant (Community Development)
Mr. Abdalrahman Nasarat	

1



1cm

1.5cm



2



1cm

1.5cm



The Petra Museum

3



متحف بئرا  
The Petra Museum

1cm

1.5cm



متحف بئرا  
The Petra Museum



1cm

1.5cm



4



متحف بئرا  
The Petra Museum

1cm

1.5cm



متحف بئرا  
The Petra Museum



متحف بئرا  
The Petra Museum

1cm

1.5cm



متحف بئرا  
The Petra Museum

5

6

Joint Implementation PDTRA-JPT  
 Advisory Committee  
 Mainly by PDTRA  
 By JICA Amman or HQ  
 Mainly by JPT  
 By Contractors

WBS for New Petra Museum 2018

Prepared by JICA Project Team for Community-Based Regional Tourism Development  
 As of April 30, 2018

Activities	PDTRA	JICA	Others	Jan	Feb	Mar	Apr	May	Jun	Jul	Aug	Sep	Oct	Nov	Dec
Joint Coordinating Committee (JCC)	Ibrahim	Isaho													
Decision Making															
Official Museum Name (JCC)	na	na													
Museum Logo (JCC)	Qais	na													
Graphic Panel Design (Tec)	na	Namba	Contractor												
Graphic Panel text/drawings (Aca)	na	Namba	Contractor												
Font set/color palette for video/DS (Tec)	na	na	Syntax NHK Syntax												
Video Scripts (Aca)	na	Khairieh	Syntax												
Video production (Tec)	na	Khairieh Namba	Syntax												
DS Interface design (Tec)	na	Namba	NHK												
DS text/drawings (Aca)	na	Khairieh Namba	na												
DS production (Tec)	na	Khairieh Namba	NHK												
Opening Ceremony (JCC)	TBD	TBD													
Advisory Committee Establishment			Professor												
Examination & Recommendation															
Visitor Center															
PDTRA's decision on VC use plan	Ibrahim	Namba	na												
Opening															
Office preparation	Ibrahim	Grant Team	Supplier												
	Procurement Div.														
Opening ceremony	Ibrahim	JICA Jordan Office													

Activities	PDTRA	JICA	Others	Jan	Feb	Mar	Apr	May	Jun	Jul	Aug	Sep	Oct	Nov	Dec
Graphic Panels	Ibrahim Qais	Namba	Contractor		Draft approval & adjustment Selection of contractor/printing company Proceeded the document to tender division			Paste-up preparation Paste-up preparation started Approval			Printing & adjustment		Installation		
Exhibition of Objects	All Curators	Namba	(ADM) (as advisor)		Final selection					Cleaning & first aid		Installation		Lighting adjustment	
Museum Equipment by JPT	Ibrahim Qais	Matsuda			Procured					Digital thermo-hygrometer, lighting measuring meter Digital thermo-hygrometer handed-over to PDTRA					
Mountings	Ibrahim Qais	Namba	Supplier				Design				Procurement & production				
Labels	Ibrahim Qais	Namba	Supplier				Preparation (GL, database translation, etc.)				Adjustment		Production		Installation

Appendix 6: Minutes of Meetings of JCC

Joint Implementation PDTRA-JPT  
Advisory Committee  
Mainly by PDTRA  
By JICA Amman or HQ  
Mainly by JPT  
By Contractors

WBS for New Petra Museum 2018

Prepared by JICA Project Team for Community-Based Regional Tourism Development  
As of April 30, 2018

Activities	PDTRA	JICA	Others	Jan	Feb	Mar	Apr	May	Jun	Jul	Aug	Sep	Oct	Nov	Dec
Projector & Monitor Contents	Ibrahim Qais	Matsuda Khairieh	SYNTAX	Font, color GL to Graphic panel	Preparation (incl. color test using the projectors to be used in the new museum)	Approval	Illustration style approved	Shooting & drawing On-site shooting done	Editing	Approval	Installation	Final products			
				Font, color GL to DS				Editing started							
Digital Signage Contents	Ibrahim Qais	Matsuda Namba	NRK		Preparation (Tentative)	Approval (JPT and PDTRA)	Interface design approved	Started production On-Site Shooting	Production	Approval	Installation	Test run			
								Location scouting							
DS Contents Preparation															
Copyright Approval from JICA HQ	Ibrahim	Matsuda	JICA HQ		Text (English & Arabic for all 22 DS) 2222 completed			Visual data (all photos, illustrations, etc.) Approx. 50%					Application	Approval	

Activities	PDTRA	JICA	Others	Jan	Feb	Mar	Apr	May	Jun	Jul	Aug	Sep	Oct	Nov	Dec
Museum Training Curator Training in Jordan	Ibrahim Maha	Arwa (Hala) Matsuda	JM, DOA												
CP Training in Japan	Ibrahim	Sasaki Matsuda	AOM												
4.7															
Digital Signage Training	Ibrahim Qais, IT	Matsuda	Nissai ENTRAC, etc.												
Museum Events	Ibrahim	Abed													
Museum Brochure	Ibrahim Qais	Matsuda	Printing Co. (selection by PDTRA)												
4.8															
JICA Funded Works Construction (Building, M/E)															
Equipment Procurement															
Exhibition Work															
PDTRA Funded Works Exterior Work															
Utility Work (Power and Water Supply, etc.)															
Miscellaneous Works (IT, Reception Furniture, etc.)															
Storage Related Work															

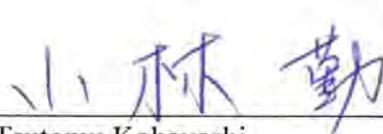
MINUTES OF MEETING  
ON  
THE SEVENTH  
JOINT COORDINATING COMMITTEE  
FOR  
THE PROJECT FOR  
COMMUNITY-BASED REGIONAL TOURISM DEVELOPMENT  
IN PETRA REGION  
IN THE HASHEMITE KINGDOM OF JORDAN

Wednesday, September 19, 2018

---

H. E. Eng. Falah Abdullah Omoush  
Chief Commissioner,  
Petra Development and Tourism Region Authority,  
Hashemite Kingdom of Jordan



  
Mr. Tsutomu Kobayashi  
Chief Representative,  
JICA Jordan Office

---

Mr. Tetsuo Isono  
Team Leader,  
JICA Project Team for Community-Based  
Regional Tourism Development in Petra Region



The seventh Joint Coordinating Committee (hereinafter referred to as “JCC”) meeting on the Project for Community-Based Regional Tourism Development in Petra Region (hereinafter referred to as “the Project”) was held on Wednesday, September 19, 2018 with the participation of the committee members among the Petra Development and Tourism Region Authority (hereinafter referred to as “PDTRA”), Japan International Cooperation Agency (hereinafter referred to as “JICA”) and JICA Project Team (hereinafter referred to as “JPT”). The list of attendants is annexed to this document.

The meeting was conducted according to the following agenda:

1. Opening remarks,
2. Report 1: Result of the Project,
3. Report 2: Achievement of the Project
4. Discussion, and
5. Conclusion and closing remarks.

In the opening remarks, Eng. Falah Abdullah Omoush, Chief Commissioner, PDTRA and Mr. Tsutomu Kobayashi, Chief Representative, JICA Jordan Office emphasized the importance of sustainable development and the contribution of tourism to the local community. They also expressed the expectation that the museum would bring significant cultural and socio-economic benefit to the region.

Subsequently, PDTRA and JPT jointly reported the result of the Project based on the submitted draft Project Completion Report.

1. Report 1: Result of the Project by output
  - a. Output 1: Coordination Mechanism
  - b. Output 2: Tourism Promotion
  - c. Output 3: Tourism Product Development
  - d. Output 4: Petra Museum Functions
2. Report 2: Achievement in Overall Goal, Project Purpose, and Outputs

The major points agreed upon in the seventh JCC meeting are summarized hereafter:

1. Output 1: Coordination Mechanism
  - PDTRA will assign the staff responsible to lead and make further use of the coordination mechanism for regional tourism development so that all six communities can benefit from tourism based on the socio-economic background of each community.
  - Since the working group discussions from Output 2 (tourism promotion) and 3 (tourism product development) have served as valuable opportunities to agree and

make actions on important plans and activities in each tourism sub-sector, the Project recommended to sustain these groups under the leadership of the respective Commissioners of PDTRA. PDTRA agreed on this proposal and confirmed to maintain and further develop the working group discussions with active participation from related stakeholders.

2. Output 2: Tourism Promotion

- The Project proposed to PDTRA to continue making endeavors to promote tourism in Petra. PDTRA agreed on this proposal and confirmed to conduct effective marketing approaches suitable for each of the different tourism markets in close cooperation with Jordan Tourism Board (JTB) and local stakeholders. The budget for advertisement including website and SNS will also be considered as high priority in 2019 and beyond and PDTRA will make necessary efforts to increase this budget.
- The Project proposed to follow the tourism promotion human resource development plan and implement the annual training activities accordingly. When there are considerable changes to the staff structure of PDTRA, the plan should also be revised to match the latest structure. PDTRA agreed on this proposal and confirmed that the annual activities will be aligned to the development plan.

3. Output 3: Tourism Product Development

- The Project proposed to PDTRA to continue developing the “Made-in-Petra” brand for diversifying local products and tourism activities and improving the satisfaction of tourists. PDTRA agreed on this proposal and confirmed to closely collaborate with the Ministry of Planning for Made-in-Petra brand registration, to proceed certification of local products meeting standards, to implement trainings for local associations on regulations for Made-in-Petra brand certified products, and to install and manage Made-in-Petra shops in front of the Visitor Center.

4. Output 4: Petra Museum Functions

- JICA requested PDTRA to allocate required personnel and resources to finalize all the necessary preparations for the official opening of the Petra Museum, which will be held within the first quarter of 2019.
- The Project proposed to PDTRA to finalize the operation and management regulations before the opening of the Petra museum. PDTRA agreed on this proposal and confirmed to finalize the pending regulations by December 2018.
- PDTRA confirmed that all the artifacts which are currently displayed in the Petra Visitor Center will be transferred to the Petra Museum. PDTRA agreed to finalize

the utilization plan of the Visitor Center by December 2018, and to explain about the plan to all the concerned stakeholders (including JICA and USAID) by October 2018.

- The Project proposed to PDTRA to continue to update and improve the exhibition of the Petra Museum so that the visitors would feel greater satisfaction. PDTRA agreed on this proposal and confirmed to change exhibits and update interpretation periodically.
  - The summer forum implemented by PDTRA was a huge success that involved approximately 300 children in the region. The Project proposed to PDTRA to continue such endeavors to organize activities of the Petra Museum bi-annually so that communities would understand more of their history and tradition, which could contribute to enhancing their sense of pride, unity and awareness toward conservation of the cultural heritage. PDTRA agreed on this proposal and confirmed to plan, secure budget and implement bi-annual events in the Petra Museum.
5. Achievement in Overall Goal, Project Purpose, and Outputs
- PDTRA continues to make efforts to achieve the Overall Goal of the Project by 2020.

After the discussion, Ms. Yuka Kitamatsu, Assistant Director, Team 2 Urban and Regional Development Group, Infrastructure and Peacebuilding Department, JICA Headquarters and Dr. Suleiman Farajat, Deputy Chief Commissioner, concluded the seventh JCC meeting which was effective and productive.

Finally, the chairperson closed the seventh JCC meeting in hope of the official opening of the Petra Museum in early 2019 and the achievement of Overall Goal of the Project by the year 2020.

## LIST OF ATTENDANTS

### Jordanian Side (PDTRA):

H.E. Eng. Falah Abdullah Omoush	Chief Commissioner
H.E. Dr. Suleiman A. D. Farajat	Deputy Chief Commissioner /Commissioner for PAP and Tourism Affairs (Project Director)
H.E. Eng. Abdel Moneim Abu Helaleh	Commissioner for Infrastructure and Investment
H.E. Dr. Khalil Abu Hamour	Commissioner for Finance and Administrative Affairs
H.E. Dr. Maram Al Freihat	Commissioner for Local Community and Environment
Mr. Ibrahim N. Farajat	Director, Visitor Center and Museum (Project Coordinator)
Mr. Sabri Al-Fdool	Director, Directorate of Investment
Mr. Hassan Al-Lawama	Director, Directorate of Cultural Resource Management
Mr. Nahar Rawadeh	Director, Directorate of Tourism and Promotion
Mr. Sallah Faqeer	Head of Marketing and Statistics Division, Directorate of Tourism and Promotion
Mr. Ibrahim Mashaleh	Section Leader, Curator, the Petra Museum
Ms. Maha Al Daghesh	Curator, the Petra Museum

### Japanese Side:

#### JICA Headquarters:

Ms. Yuka Kitamatsu	Assistant Director, Team 2 Urban and Regional Development Group Infrastructure and Peacebuilding Dep.
--------------------	---

#### JICA Jordan Office:

Mr. Tsutomu Kobayashi	Chief Representative, JICA Jordan Office
Ms. Midori Barada	Project Formulation Advisor, JICA Jordan Office
Mr. Koji Oyama	Heritage Tourism Development Advisor

#### JICA Project Team:

Mr. Tetsuo Isono	Team Leader, Tourism Development Expert
Mr. Kazuyuki Noguchi	Deputy Team Leader, Tourism Marketing Expert
Ms. Nanako Matsuda	Coordinator and Procurement Expert
Ms. Arwa Farajat	Secretary
Ms. Reham Abujuhisheh	Technical Assistant (Tourism Promotion)



PDTRA Organization Chart (as of Feb 2018)

